

# 令和元年度事業報告書

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

第 1 基本方針	1
第 2 主要事業	1 0
第 3 実施事項	2 1
基本目標 1 地域福祉を支える人づくり	2 2
実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます	2 2
実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します	2 8
実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します	3 1
基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり	4 5
実施目標 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します	4 5
実施目標 2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます	4 9
基本目標 3 地域福祉を支える基盤づくり	6 0
実施目標 1 市町社協を支援します	6 0
実施目標 2 社会福祉事業者を支援します	6 3
実施目標 3 県社協の基盤強化を図ります	6 5

本計画書は別途作成した「第四次活動推進計画」の理念・体系に基づいて作成しています。

# 基本方針

# 第1 基本方針

近年の人口減少と急速な少子高齢化の進行や厳しい経済情勢の中で、住民同士の人間関係が希薄化するなど、地域の支え合いの力が弱まりつつあり、こうしたことを背景に、孤独死、虐待等に代表される様々な問題が顕在化しております。

これらの問題に対応するためには、住民の福祉に責任を持つ行政の施策の充実はもとより、社会連帯の考え方に立った住民の地域福祉活動を活性化させていく必要があります。

本会では、地域福祉を推進する機関として、第四次活動推進計画に基づき、静岡県、市町社協をはじめ、関係機関・団体との一層の連携のもと、福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりを推進します。

## 第四次活動推進計画の基本理念

### 基 本 理 念

**「 “共生・支え合い” による地域社会の実現 」  
をめざし、福祉サービスの質の向上と住民主体の  
福祉のまちづくりを推進します**

「“共生・支え合い” による地域社会の実現」をめざし、個人の尊厳の保持を旨とした福祉サービスの質の向上を図るとともに、住民一人ひとりの自己実現に向けた自助努力と、「他人を思いやり、お互いを助け合おうとする精神」を基礎とする「住民主体」を原則に、行政や多彩な主体と協力して、福祉のまちづくりを推進します。

**※第四次活動推進計画推進期間：平成27年4月～令和2年3月までの5カ年**

## 第四次活動推進計画の基本目標

### 基本目標 1

#### 地域福祉を支える人づくり

地域福祉の基礎となるのは、他人を思いやり、お互いを支え、助け合おうとする心です。本会は、住民の意識と主体的な行動力を高めていくとともに、人と人をつなぎ・支える「地域福祉を支える人づくり」を推進します。

### 基本目標 2

#### 地域福祉を支える仕組みづくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体が役割分担し、協働していくことが重要です。本会は、自助、共助、公助があいまって、地域に根ざして協働する「地域福祉を支える仕組みづくり」を推進します。

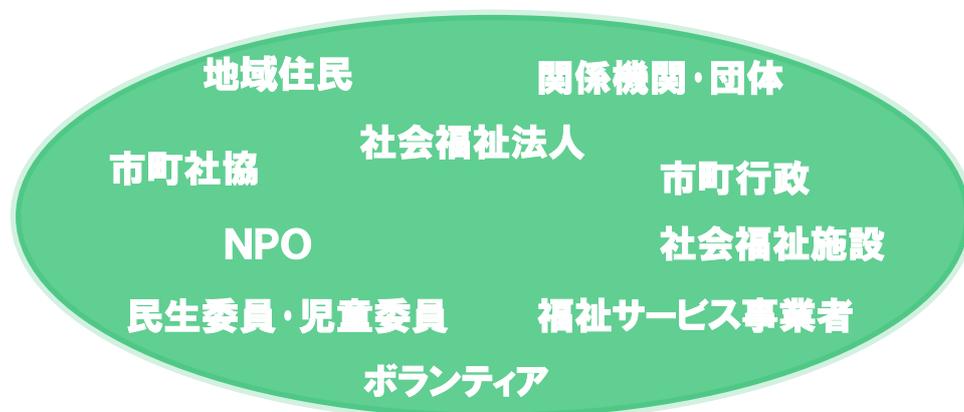
### 基本目標 3

#### 地域福祉を支える基盤づくり

地域福祉は、住民を主体に行政や多彩な主体がつながり、その力を結集していくことが重要です。本会は、県域の地域福祉推進の中核として、「地域福祉を支える基盤づくり」を推進します。

## 【推進体系】

# めざすべき福祉社会 「“共生・支え合い”による地域社会の実現」



## 地域福祉の推進 県社協の機能

### 静岡県社会福祉協議会

福祉サービスの質の向上と住民主体の福祉のまちづくりの推進

- 
- 広域機能
  - 行政等の補完機能
  - 専門機能
  - 政策提言・連絡調整機能
  - 情報提供機能

### 基本目標 1

#### 地域福祉を支える 人づくり

- 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます
- 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します
- 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

### 基本目標 2

#### 地域福祉を支える 仕組みづくり

- 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します
- 2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

### 基本目標 3

#### 地域福祉を支える 基盤づくり

- 1 市町社協を支援します
- 2 社会福祉事業者を支援します
- 3 県社協の基盤強化を図ります

# 第四次活動推進計画(後期)

**後期計画の推進期間** 平成30年4月～令和2年3月

※ゴシック体表記の実施事項は重点

## 基本目標1 地域福祉を支える人づくり

### 実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

市町社協等関係機関・団体と連携協働のもと、全県的な福祉啓発活動を実施するとともに、社会的排除、孤立に向き合い、社会的包摂に向けた福祉教育を推進し、住民の主体的な行動力の向上（ボランティア活動等の促進）を図ります。

#### 1 全県的な啓発活動の推進

ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会と協働した地域づくりの推進（福祉以外の分野との協働）

#### 2 地域福祉教育の推進

地域福祉教育に係る手引書の作成及び活用促進

#### 3 ボランティア活動の推進

- (1) 市町ボランティアセンターの運営支援
- (2) 多様な分野とのネットワークの構築
- (3) 市民活動への支援(活動助成)
- (4) 県災害ボランティア・情報センターの機能強化

#### 4 企業の社会的貢献活動の推進

### 実施目標2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

「住民主体の支え合い活動」の活性化を図るため、地域の多彩な主体のやる気を引き出し紡ぐ「情熱」のある人材を、市町社協等と協働して育成するとともに、活動しやすい環境づくりを進めます。

#### 1 小地域福祉活動リーダー及び寄り添い型の生活支援サポーターの育成支援

#### 2 民生委員・児童委員活動への支援

- (1) 先進事例の収集・提供
- (2) 市町民児協研修への講師派遣、リーダー層への研修

#### 3 地域福祉に係るコーディネート機能の強化

- (1) コミュニティソーシャルワーカーの育成
- (2) 生活支援コーディネーターの活動支援

#### 4 コミュニティワーク研修の充実

### 実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

福祉・介護職場の魅力ややりがいの発信と、きめ細やかな就労支援により、より多くの人材を確保するとともに、人材の育成と職場定着率向上を支援します。

- 1 福祉サービスの担い手確保（無料職業紹介事業、就職&進学フェア、職場体験、静岡県・静岡市保育士・保育所支援センター）  
⇒就職人数：年間1,000人、全国3位以内
- 2 福祉の仕事の正しい理解の拡大
- 3 質の高い人材の育成支援（研修実施、職場内研修の支援）  
⇒平均研修満足度95%以上
- 4 職場環境の改善支援

## 基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

### 実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

地域の生活課題に対し、市町社協をはじめ、地域住民や民生委員・児童委員、関係機関・団体など地域における幅広い協働・連携の場づくりや仕組みづくりに取り組みます。

- 1 居場所づくりの推進
  - (1) 居場所の立上げ支援(養成講座、ふじのくに型実践者派県事業、居場所立上助成事業、企業への協力の働き掛け)
  - (2) 居場所実践者の交流
  - (3) 学生の地域活動応援事業の実施
- 2 生活支援サービスの活性化(担い手養成、立上支援)
- 3 公営集合団地における支え合い活動の推進
  - (1) 国際交流協会と協働(外国籍住民の意識調査等)
  - (2) 地域連携会議の設置(全世代型)
    - ・事業所・関係団体へのアンケート調査
    - ・地元大学との連携
    - ・ニーズに応じた活動の開発
- 4 子どもの貧困対策の推進(重点プロジェクト)
- 5 多文化共生の推進(多文化ソーシャルワーカーの養成)
- 6 災害時要援護者支援体制の強化
  - ・災害における社会福祉協議会アクションプランの推進
  - ・静岡県災害福祉広域支援ネットワークの強化

## 実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

深刻な生活課題を抱えている人々に対し、市町社協・福祉事業者等と関係機関が連携・協働し、自らの力を引き出して課題解決に導き、社会的な孤立防止、経済的困窮状況からの脱却に取り組みます。また、個別課題への支援を通し、新たな住民のつながりの再構築を支援する等の地域づくりに努めます。

- 1 生活困窮者の理解促進と自立支援の仕組みづくりへの支援
  - (1) 生活困窮者自立支援事業における支援者同士の連携促進
  - (2) 生活福祉資金貸付制度の活用
- 2 権利擁護体制の構築
  - (1) 市町社協連絡協議会相談部会の設置
  - (2) 「権利擁護における社協活動方針」の作成
  - (3) 市町社協経営基盤強化検討委員会と連携した「我が事・丸ごとの体制づくり」への取組
- 3 行政・各関係機関、団体種別協議会、職能団体との連携・協働の促進
  - (1) 地域包括ケア推進に向けた保健・医療・福祉・介護の専門職連携の強化(コミュニティソーシャルワーカーの育成等)
  - (2) 生活支援コーディネーターの活動支援
  - (3) 「福祉サービス運営適正化委員会」機能の強化
  - (4) 福祉サービス第三者評価事業の推進

## 基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

### 実施目標1 市町社協を支援します

市町社協連絡協議会と連携し、地域の最前線で地域福祉の推進をリーダーする市町社協の自律的な経営と役職員のスキルアップを支援します。

- 1 市町社協相互の連絡調整
  - (1) 市町社協連絡協議会の運営(市町社協会長会議等の開催)
  - (2) 市町社協連絡協議会介護保険部会の開催
- 2 調査研究・政策提言
  - (1) 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催
  - (2) 社会福祉法人制度改革への対応(法人のネットワーク化)
- 3 市町社協への活動支援及び市町行政との連携強化
- 4 役職員のスキルアップ支援(階層別研修、分野別研修の実施)

## 実施目標 2 社会福祉事業者を支援します

地域住民の安全・安心を支える福祉の拠点として、住民から必要とされる良質なサービス提供主体を目指す社会福祉事業者の、自律的かつ安定的経営を支援します。

### 1 法人経営、施設運営に資する多角的な支援

- (1) 福祉施設経営指導事業による専門相談の実施
- (2) 経理、人事労務、施設運営管理に係る研修会の開催
- (3) 社会福祉法人による地域における公益的な取組の推進
- (4) 施設整備や設備の充実のための助成
- (5) 福利厚生事業のメニューの充実と加入促進

### 2 多様な事業体、関係団体の連携・協働の推進

- (1) 地域ニーズに対する公益的活動の普及・啓発
- (2) 静岡県災害福祉広域支援ネットワークの強化
  - ・認知度の向上
  - ・登録員養成研修の開催
  - ・計画的な資機材の整備と事務局組織の強化

## 実施目標 3 県社協の基盤強化を図ります

地域福祉の総合的な推進を継続的に実施するために、安定的な組織運営を可能とする多様な財源確保と組織構成の拡大を図り、職員が専門性を発揮できるための人材育成を行います。

- 1 会員の拡大（会員制度の見直し）
- 2 政策提言機能の発揮（調査研究、政策提言）
- 3 人材育成（職場内研修、人事交流）
- 4 コスト削減（事業の重点化、業務の効率化）
- 5 多様な財源確保（共同募金の有効活用）
- 6 危機管理体制（災害発生時の初動体制整備、コンプライアンスの徹底）
- 7 経営の透明性

# **重点プロジェクト事業**

推進期間の5年間で2つの事業に、特に重点的に取り組んでいます。

重点プロジェクト事業は、複数の基本目標をまたぎ、かつ、組織をあげて横断的に取り組む事業として位置づけています。

## **1 「ストップ！子どもの貧困」ネットワークプロジェクト**

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりを推進します。

- 子どもの貧困に係るシンポジウムの開催や先進的な取組の情報収集・提供
- 子どもの居場所づくりの推進(立上支援、居場所実践者の交流等)
- 野外活動など様々な体験機会の提供や学習支援の充実
- 「施設入所児童等自立促進事業」の検証及び新たな身元保証制度の検討  
(身元保証等に係るニーズ把握、新たな仕組みの検討)

## **2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト**

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりを持ち、支え合う仕組みづくりを推進します。

- 障がい者の社会参加の促進
- 「権利擁護における社協活動指針」の作成



# 主 要 事 業

## 第2 主要事業

### 基本目標 1 地域福祉を支える人づくり

実施目標 1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

#### 重点事項 福祉以外の分野との協働促進及び地域福祉教育の推進

「地域共生社会」の実現を目指し、“我が事・丸ごと”の地域づくりを進めるため、医療、健康、商業、農業、教育、まちづくりなど、福祉以外の分野との協働促進を図るとともに、“社会的包摂”に向けた地域福祉教育を推進した。

<決算額：6,671千円>

	事業内容
1	ふじのくに地域共生大賞の実施 (1) 地域づくり推進委員会(5/10、12/24) (2) 令和元年度ふじのくに「地域共生」フォーラムの開催(7/16) 平成30年度受賞団体の表彰：優秀賞2件、奨励賞3件、神谷基金賞2件 (3) 令和元年度ふじのくに「地域共生」大賞の募集(7/16～9/14)と審査 応募団体：37件 受賞団体：優秀賞1件、多文化共生賞2件、奨励賞2件、多文化共生賞1件
2	地域福祉教育の推進(「福祉教育副読本」及び「地域福祉教育に係る手引書」の活用促進) (1) ワークショップ(模擬授業)を市町社協と共催で開催 5/21 藤枝市 45人、6/2 長泉町 13人 (2) 県内全小学校4年生に「福祉教育副読本」を配布するとともに教員向けに「活用プログラム集」を配布。福祉教育副読本パワーポイント及びムービー版を作成 (赤い羽根共同募金助成事業)

#### 【成果】

「地域共生社会」の実現に向けて、「縦割り」から“丸ごと”の地域づくりや「多分野連携」を図るために、平成30年度のふじのくに地域共生大賞受賞団体を表彰し、先駆的な事例を情報発信するとともに「新しいヒト・コト・地域を創ろう」をテーマにフォーラムを開催した。

また、市町社協と共催し「福祉教育副読本」及び「地域福祉教育に係る手引書」を活用して、他県では例のない模擬授業(ワークショップ)を開催した。アンケート結果として90%以上の「満足度」を得ることができ、今後も継続して開催していく必要性を確認した。



地域福祉教育ワークショップの開催  
(5月21日)



ふじのくに地域共生フォーラムの開催  
(7月16日)

## 実施目標 2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

### 重点事項 住民主体の活動を進める人材養成

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

＜決算額：2,171千円＞

事業内容	
1	コミュニティソーシャルワーカー (地域福祉コーディネーター) 養成研修会の開催 Step1 (7/12、13) 30人、Step2 (2/7、8) 開催 コミュニティソーシャルワーカー養成研修受講者連絡会(継続研修)の開催(1/11)
2	コミュニティワーク研修会 ・地域アセスメント研修会(12/4、32人) ・地域福祉計画の策定研修会 中部西部地区 7/17、東部地区7/20、賀茂地区7/26 計54人



コミュニティソーシャルワーカー養成研修  
Step2 (2/7、8)

#### 【成果】

第4次活動推進計画の5年間でコミュニティソーシャルワーカーを158人養成し、数値目標(5年間で150人)を達成することができた。

## 実施目標 3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

### 重点事項 保育士・保育所支援センター設置による保育士確保の促進

今後見込まれる保育士需要の増加に向け、保育士・保育所支援センターを設置し、潜在保育士等の就職を支援した。

＜予算額：13,186千円＞

事業内容	
1	保育士・保育所支援センターの運営 就職支援コーディネーター2人の配置
2	保育士就職説明会の開催 第1回中部6/23(149人) 西部1/25(32人) 第2回中部1/18(68人) 東部1/26(19人)
3	潜在保育士現場復帰支援研修の開催 第1回中部6/23(92人) 西部1/25(22人) 第2回中部1/18(60人) 東部1/26(16人)
4	出張相談会の開催(開催回数：計11回) ○県委託分 6回 【参加者59人(うち潜在保育士36人)】 ○静岡市委託分 5回 【参加者75人(うち潜在保育士57人)】
5	保育現場体験事業の開催 潜在保育士又は資格取得見込み者を対象に就活を円滑に行う支援として、県内私立保育所300園・静岡市こども園62園(計362園)にて希望者に実習を行った。 【体験人数39人・延体験日数98日】



『保育士就職説明会』＜第1回中部＞  
(令和元年6月23日 グランシップ)



『潜在保育士現場復帰支援研修』＜第1回中部＞  
(令和元年6月23日 グランシップ)

6	<p>保育所見学ツアーの実施</p> <p>保育士として働きたい方を対象に、実際の保育現場を見学し、保育士等との交流などを行い、働く意欲を高め、早期就職を支援した。</p> <p>【参加者 22 人（うち潜在保育士 10 人）】</p> <p>第 1 回 磐田市（9/20）</p> <p>第 2 回 静岡市（10/29）</p> <p>第 3 回 沼津市・清水町（11/13）</p>
7	<p>離職保育士届出制度の促進</p> <p>保育人材確保につなげるため、潜在保育士や離職予定の保育士に対して、「保育士・保育所支援センター」への届出勧奨を行った。</p> <p>【令和 2 年 3 月末登録者 88 人】</p>
8	<p>放課後児童支援員の人材確保支援</p> <p>保育士資格を有する放課後児童支援員の人材確保について、求職者と求人者からの相談対応や勤務条件等のマッチングを実施した。【就職人数 6 人】</p>

### 【成果】

県及び静岡市の委託を受けて、県保育連合会や県保育士会等と連携しつつ、潜在保育士等の掘起しに向けた就職説明会や保育現場復帰支援研修、現場体験事業などに取り組み、潜在保育士 123 人を含む 140 人の就職に結びついた。

また、放課後児童支援員については、マッチングの結果、6 人の就職に結びついた。

## 重点事項 福祉サービスの担い手の確保の推進

福祉分野における人材確保が一層厳しくなる中、よりきめ細かなマッチングに努めるとともに、福祉の仕事のイメージアップや未来を担う人材の参入促進を図る事業に積極的に取り組む。〈予算額：53,244 千円〉

	事業内容
1	<p>福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所）</p> <p>新規求人登録数 13,431 人</p> <p>新規求職登録数 3,626 人</p> <p>就職者数 646 人</p> <p>※浜松市福祉人材バンク 195 人も含めた県全体 841 人</p>
2	<p>福祉人材マッチング機能強化事業の推進</p> <p>求職者のニーズに適した職場開拓や働きやすい職場環境づくりのための事業者支援などを行うキャリア支援専門員を本所に 4 人、東部支所に 1 人の計 5 人配置し、求職者と求人者のマッチングの強化を図り、290 人の就職につながった。</p>
3	<p>福祉の就職&amp;進学フェアの開催（開催回数：計 9 回）</p> <p>&lt; I 期 &gt; 東部 6/9、中部 6/23、西部 6/15</p> <p>【参加者計 177 人】</p> <p>&lt; II 期 &gt; 大学等での出前説明会の実施</p> <p>① 静岡大学（6/27）</p> <p>② 静岡県立大学（11/20）</p>



福祉の就職&進学フェア  
（令和元年 6 月 23 日）  
《中部会場 グランシップ》

	③ 静岡福祉大学 (1/8) 2回 ④ 静岡県立大学短期大学部 (2/12) ⑤ 大原介護福祉専門学校沼津校 (2/27) 【参加者計 210人】 <Ⅲ期>新型コロナウイルス感染症防止のため中止
4	・福祉のお仕事魅力発見セミナーの実施(9月末) 小学校 78回、中学校 48回、高等学校 34回 計 160回 ・福祉のしごと学び体験ツアーの実施 東部 7/26、中部 7/31、西部 8/6 東部、中部、西部地区の社会福祉法人の協力を得て、夏休み期間中に各1回体験ツアーを実施。参加者計 114人
5	保護者向け啓発資料の作成 (10,000部)



福祉のしごと学び体験ツアー  
 <中部地区> (令和元年7月31日)

### 【成果】

全国的に福祉分野の求職者数が減少している中であって 646 人の就職者を確保し、浜松市福祉人材バンクと合わせた県全体では 841 人となり、全国 1 位の実績となった。

また、小・中・高校生に向けて福祉の仕事の魅力を伝える「福祉のお仕事魅力発見セミナー」を受講した令和元年度卒業生のうち、福祉・介護の職場への就職者は 44 人、福祉系の高校・大学・短大・専門学校に進学した生徒数は 163 人となり、将来の人材確保に寄与した。

## 基本目標 2 地域福祉を支える仕組みづくり

### 実施目標 1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

#### 重点事項 生活支援サービス活性化事業の実施

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民主体による生活支援サービスの普及促進を図り、市社協や行政と協働し、生活支援サービスの立上げを支援することができた。

<決算額：2,047千円>

	事業内容
1	生活支援サービス立ち上げ事業 (赤い羽根共同募金助成事業) 「住民参加型生活支援サービス養成講座」 ① 長泉町における取組(新規) (7/12, 8/23, 10/4) ② 菊川市における取組(新規) (9/26, 3/4) ③ 袋井市における取組(継続) (11/8)
2	生活支援コーディネーター養成研修の開催 ※県受託事業 ・市町が配置する生活支援コーディネーターを養成 (役割：生活支援の担い手の養成、サービスの開発、関係者のネットワーク化) 中西部：(7/18～19) 32人 東部：(8/26～27) 29人
3	生活支援コーディネーターのための助け合い活動見学ツアーの開催 西部・中部・東部・神奈川の4会場 (10/9, 10/25, 10/29, 11/5) 計 82人参加

### 【成果】

生活支援コーディネーター養成研修は県から事業委託を受け実施しており、これまでに

300人以上の人材を養成しており、今年度新たに61人が受講した。また、住民参加型生活支援サービス養成講座については、新たな生活支援サービスを検討する場づくりとなり、サービスの担い手に対するスキルアップにつながった。

生活支援団体活動見学ツアーでは、生活支援コーディネーターが県内外4か所の活動現場を視察し、地域ニーズに即した生活支援サービスの創出について実践者から具体的な展開方法を学ぶことができた。



生活支援コーディネーター養成研修  
令和元年7月18日～19日  
(中部会場：札の辻クロスホール)



生活支援団体活動見学ツアー（東部会場）  
令和元年10月29日  
(函南町・伊豆の国市)

## 実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

### 重点事項 福祉サービス利用者の権利擁護

日常生活自立支援事業の専門員及び生活支援員に対する研修等を通じて、きめ細かな相談支援体制の充実強化を図っている。

また、静岡県から成年後見利用促進関連事業を受託し、成年後見制度業務の推進及び市民後見人の育成・中核機関化に向けた組織の体制整備を支援した。

<予算額：80,245千円>

事業内容	
1	日常生活自立支援事業の執行体制の充実 ・市町社会福祉協議会の専門員及び生活支援員を対象とした各種研修等の実施。 ①新任専門員研修（5/21） ②現任専門員研修（7/29） ③新任生活支援員研修（8/1、2/6） ④現任生活支援員研修（12/10、12/11） ⑤担当者（専門員）会議（1/22） ⑥金融機関連絡会議（5/28） ・業務システムを導入し、業務の効率化を図った。
2	成年後見制度利用促進のための関係機関連携促進事業の受託 ・静岡県成年後見制度利用促進協議会（県内5地区）（9/3、9/4、9/6、9/10、9/11）
3	成年後見実施機関設置・運営等支援事業の受託 ・成年後見実施機関設置・運営等に係る相談事業を市町及び市町社会福祉協議会向けに実施した。 ・成年後見実施機関運営等研修の実施（県内3か所）（6/25、7/2、7/5） ・成年後見実施機関中核機関化支援研修（2/28）
4	成年後見制度利用促進のための人材育成事業の受託 ・福祉職員のための成年後見制度理解促進研修会（県内4か所） （10/11、10/16、10/28、11/6） ・福祉職員を対象とする出前講座（県内11か所） （11/14、12/11、12/18、12/19、12/20、1/10、1/14、1/15、1/22、1/23、1/29）

5	成年後見制度啓発事業の実施 ・ 分かりやすい成年後見制度理解促進 DVD の作成 (3/31 4,500 枚納品) (赤い羽根共同募金助成事業)
6	日常生活自立支援事業災害時・復興期対応指針に基づいた災害対応訓練の実施 (8/23) ・ 判断能力が不十分な本事業利用者の災害時の対応を想定し、市町社協 (政令市除く) との情報伝達訓練 (安否確認等) を実施した。

**【成果】**

令和元年 10 月末時点で市民後見人養成に取り組んでいる市町は 32 市町。令和 2 年度から取り組む予定が 2 市町。また、27 市町の社会福祉協議会で法人後見の受任体制が整っている。

地域連携ネットワークの構築および中核機関の設置等に向け、社会福祉協議会の機能を活用し、広域の権利擁護体制を整備・推進した。

取組状況	実施市町社協数
法人後見体制が整っている	27 社協
法人後見として後見人を受任している	22 社協 128 件
市民後見人養成を行っている	32 社協
市民後見人養成講座修了者数	288 人
市民後見人活動者数	7 人
権利擁護センター等を設置している	9 社協

**基本目標 3 地域福祉を支える基盤づくり**

**実施目標 1 市町社協を支援します**

**重点事項 市町社協経営基盤の強化**

市町社協の経営基盤強化を図るため、新たに市町社協会長研修会を開催するとともに、研修等を通じて、経理事務の適正化や役職員のスキルアップを支援した。

<決算額：15,852 千円>

	事業内容
1	社会福祉法人等のネットワーク化による協働推進事業 ・ 市町社協担当者会議 (5/9) ・ 賀茂地区担当者会議 (7/17,7/31,10/2) ・ 賀茂地区社会福祉法人役員・施設長セミナー (11/6) ・ 賀茂地域社会福祉法人・施設連携調査の実施 (12 月) ・ 賀茂地区の福祉の仕事魅力発信 PR 映像の制作支援
2	市町社協役職員会議等の開催 ・ 市町社協事務局長会議 (5/16) ・ 市町社協連絡協議会幹事会 (6/5) ・ 市町社協総務担当者会議の開催 (9/4) ・ 市町社会福祉協議会会長会議 (9/27) ・ 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催 (1/14)
3	市町社協役職員研修の開催 ・ 市町社協監事研修会の開催 (4/17) ・ 市町社協新任職員研修の開催 (5/28、29) ・ 市町社協決算実務研修会の開催 (2/17、18)



市町社会福祉協議会会長会議

**【成果】**

地域共生社会の実現に向けた市町段階の地域福祉推進の基盤強化を図るため、関係会議を通じて、社協として対応すべき事項を共有した。

## 実施目標 2 社会福祉事業者を支援します

### 重点事項 地域特性に合わせた事業者への支援

社会福祉法人が、地域の住民が安心して利用できる福祉サービスを、地域の特性に合わせて提供できるように、経営基盤強化や組織ガバナンスの強化に向けた側面的支援を行った。

また、県内福祉関係 15 団体によって設置された「静岡県災害福祉広域支援ネットワーク」において、福祉専門職で編成される災害派遣福祉チーム（静岡DCAT）を災害発生後の避難所や福祉避難所に派遣し、要配慮者の福祉的課題の解決に向けた支援を行うための事業を実施した。

<予算額：43,453千円>

事業内容																	
1	民間社会福祉施設運営基金助成事業の実施 助成実績 70件 9,971,000円(3月末現在)※一般助成のみ																
2	福祉施設経営指導事業の実施 相談件数 456件																
3	経営に関する研修会・セミナー等の開催 研修実績 10研修 参加人数：計 2,704人																
4	静岡県災害福祉広域支援ネットワーク ・静岡DCAT登録員養成研修 9/2～3(42人)																
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>静岡 DCAT 登録員養成研修 (講義：平成 30 年度西日本豪雨岡山派遣の活動について)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>静岡 DCAT 登録員養成研修 (演習：HUG の実施)</p> </div> </div>																
	<p>・静岡 DCAT 登録員エリア別情報交換会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>エリア</th> <th>開催日</th> <th>参加者</th> <th>開催場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>10/21 (月)</td> <td>19 人</td> <td>(福) 函要会 葦山ぶなの森 在宅生活支援センター</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>10/31(木)</td> <td>14 人</td> <td>(福) 富水会 第2開寿園</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>10/16 (水)</td> <td>20 人</td> <td>(福) 七恵会 浜松中央長上苑</td> </tr> </tbody> </table>	エリア	開催日	参加者	開催場所	東部	10/21 (月)	19 人	(福) 函要会 葦山ぶなの森 在宅生活支援センター	中部	10/31(木)	14 人	(福) 富水会 第2開寿園	西部	10/16 (水)	20 人	(福) 七恵会 浜松中央長上苑
エリア	開催日	参加者	開催場所														
東部	10/21 (月)	19 人	(福) 函要会 葦山ぶなの森 在宅生活支援センター														
中部	10/31(木)	14 人	(福) 富水会 第2開寿園														
西部	10/16 (水)	20 人	(福) 七恵会 浜松中央長上苑														



エリア別情報交換会【西部】  
(実践報告)



エリア別情報交換会【中部】  
(グループワーク)

- ・ 静岡 DCAT スキルアップ研修会 2/14 (44人)



静岡 DCAT スキルアップ研修会 (演習)

- ・ 各種訓練、講座、会議等への参加 (主な活動)
  1. 板橋区社会福祉法人施設等連絡会 (4/24)
  2. 大東地域の連携を考える会 (9/18)
  3. 社会福祉法人海光会海光園 Sunday ふれ愛デイ (6/16)
  4. 社会福祉法人蒼樹会さつき祭り (6/16)
  5. 三重県社協ヒヤリング対応 (6/19)
  6. 岡山県 DWAT 養成研修 (7/27)
  7. 藤枝プロフェッショナル介護コンテスト (7/28)
  8. 静岡県不動産鑑定士協会 (8/1)
  9. 社会福祉法人掛川芙蓉会職場内研修 (8/9)
  10. 静岡県総合防災訓練(三島会場) (9/1)
  11. 伊豆市総合防災訓練 (9/1)
  12. 御前崎市総合防災訓練 (9/1)
  13. 岐阜 DCAT ミドル研修(9/11)
  14. 静岡県社会福祉士会西部支部定例会 (9/21)
  15. 南伊豆町民生委員児童委員協議会 (9/25)
  16. 静岡市西豊田学区宿泊訓練 (11/30~12/1)
  17. 社会福祉法人函要会函南ぶなの森訓練 (12/18)

### 【成果】

登録員養成研修を開催し、新たに 42 名を養成、静岡 DCAT の体制強化を図った。  
(令和 2 年 3 月末時点で 231 名の在籍状況)

また、これまでの養成研修修了者を対象に、登録員としての資質向上を目的としたスキルアップ研修会を新規事業として開催し、44 名が参加した。

エリア別情報交換会では、東部・中部・西部の圏域で平時活動の情報交換を行うことにより、登録員のモチベーションの向上と顔の見える関係づくり、関係構築を図ることができた。※静岡 DCAT…静岡 Disaster Care Assistance Team

## 重点プロジェクト事業

### 1 「ストップ!子どもの貧困」ネットワークプロジェクト

貧困の連鎖によって、子どもたちの将来が閉ざされることのないよう、多様な機関・団体等がつながり、子どもの貧困対策に向けた仕組みづくりに取り組んだ。

<決算額：2,000 千円>

事業内容	
1	<p>子どもの居場所（こども食堂含む）の立上支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所立上助成事業（ふれあい基金）</li> <li>・「子どもの居場所づくりセミナー開催」（県委託事業）</li> </ul> <p>東部：令和元年7月29日（月）参加者40人            中部：令和元年8月5日（月）参加者42人            西部：令和元年8月28日（水）参加者25人</p> <p>コーディネーターによる支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内8ヶ所の個人・団体に対し、相談支援を行った。</li> <li>ボランティア（学習支援等）など、子どもの居場所づくりに関するニーズや提供情報の収集及びマッチング支援</li> <li>・子どもの居場所と応援者のマッチングのためのホームページの構築</li> </ul>
2	<p>静岡県下社会福祉協議会『保証機能』研究会の開催</p> <p>第1回：令和元年12月5日（木）【シズウェル内相談室】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①保証問題の現状について</li> <li>②今後の進め方について</li> </ul> <p>第2回：令和2年1月15日（水）【レイアップ御幸町ビル】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①任意後見制度について</li> <li>②富士見市社会福祉協議会の任意後見の取り組みについて</li> </ul>

### 【成果】

子どもの貧困問題への理解と取り組みが広がる中、「こども食堂」をはじめ、子どもが1人でも立ち寄れる居場所の必要性が高まっている。そのため、実践者から立ち上げや運営に必要なノウハウを学ぶとともに、参加者の情報交換と地域の担い手の方々がつながるためのセミナー（交流会）を開催し、子どもの居場所づくりに取り組むきっかけを提供し、居場所立上の促進に努めた。



【子どもの居場所づくりセミナーの開催】

## 2 権利擁護を軸とした地域のつながりプロジェクト

地域で生きづらさを抱える人が安心して生活するために、権利擁護の充実を目指して、市町（地域）に向けた働きかけを行うとともに、あらゆる機関がつながりをもち、支え合う仕組みづくりを推進した。 <予算額：740 千円>

事業内容	
1	権利擁護関係機関連絡会議の設置 ・静岡県成年後見制度利用促進協議会（県内5地区）（9/3、9/4、9/6、9/10、9/11）
2	福祉関係者及び一般県民への成年後見制度の理解促進事業 ①福祉関係者等を対象とした理解促進研修 福祉関係者等を対象に、テキスト、パンフレットを活用した制度説明方法の研修会を実施（県内4地区）（10/11、10/16、10/28、11/6） ②理解促進研修出前講座（県内11か所） （11/14、12/11、12/18、12/19、12/20、1/10、1/14、1/15、1/22、1/23、1/29） ③成年後見制度のわかりやすいDVDの作成 テキスト、パンフレットを基に、福祉関係者等の理解促進と利用者や家族へのわかりやすい制度説明のDVDを作成（4,500枚）

### 【進捗状況及び成果】

成年後見制度に係る現状や課題を各市町行政・社会福祉協議会・専門職団体・家庭裁判所で共有するとともに、地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に向けた関係機関の連携を促すことができた。

ネットワークの構成員となることが期待される福祉関係者等への理解促進を図った。

# 實 施 事 項

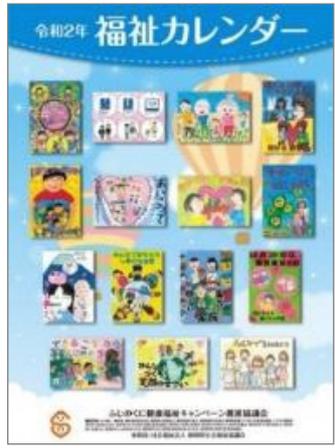
## 基本目標1 地域福祉を支える人づくり

### 実施目標1 住民の意識と主体的な行動力を高めます

#### 推進事項1 “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施

「ふじのくに健康福祉キャンペーン推進協議会」に参画し、広域的な見地から、県民福祉の日(10月20日)を中心とした県民運動において、地域における深刻な生活課題の解決や社会的孤立の防止に関する啓発活動を展開した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) “暮らし・安心・支え合い”福祉のまちづくり県民運動の実施(主に10~11月)</p> <p>ア 県民福祉の日に関する広報啓発事業</p> <p>①他団体が実施する行事等への協賛            広報紙等への「県民福祉の日」PR広告の掲載            イベントへの参画            (8/17 フェスタシズウエル 2019)</p> <p>②「県民福祉の日」PR広告のチラシの作成、配布、広報依頼(10,000枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業等に配布、広報依頼)</p> <p>③ポスター(A2版)の作成・配布            (3,600枚、県内の社会福祉法人、行政、賛助会員団体・企業、コンビニ等に配布)</p> <p>④のぼり旗の設置            (シズウエル、県庁、県健康福祉センター等に設置)</p> <p>⑤県庁前立て看板の設置(9/20~10/21) 予定</p> <p>⑥シズウエルに横断幕の掲揚(9/20~10/19) 予定</p> <p>⑦ マスコミを活用した広報・啓発活動の実施</p> <p>イ 福祉のまちづくり絵画コンクールの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内小学校等の1年生~6年生の児童を対象に、「やさしさでつながる福祉のまち」をテーマとした絵画作品を募集。応募総数 702 作品</li> <li>・ 最優秀賞、優秀賞等 15 作品を選定し、その他入選を選定。</li> <li>・ 最優秀賞、優秀賞を健康福祉大会で表彰(10/24)</li> <li>・ 入選以上の作品を県内3か所で展示              西部：磐田アミューズ豊田              12/5~12/20 ※16日間              東部：サンウエル沼津</li> </ul>	<p>継続</p> <p>〃</p>	<p>福祉の諸問題に対する社会的関心の喚起、理解の促進に寄与した。</p>  <p>フェスタシズウエル 2019 (8月17日)</p>  <p>のぼり旗(小)            キャンペーン構成団体、行政、市町社協に設置</p>

<p>1/14～1/29 ※16日間 中部：県庁別館 21階</p> <p>1/31～2/13 ※14日間</p> <p>ウ 福祉カレンダーの作成・配布 上記コンクール入賞作品 15 作品を使用して カレンダーを作成、配布 ※カレンダーには福祉に関する日（県民福祉 の日や介護の日等）を書き入れ、その周知と 福祉教育等に活用</p> <p>(2) 静岡県健康福祉大会の開催 (10/24、グランシップ) 講演：「60歳からの暮らし方 ～生涯現役で生きるために～」 林 真理子 氏（作家） 式典：表彰、大会宣言</p> <p>(3) 各福祉週間等啓発事業 ア 児童福祉週間 児童福祉週間の横断幕掲揚(4/26～5/13) イ 老人週間 地域包括ケアシンポジウム開催(12/3 しずぎ んホールユーファニア) ウ 児童虐待防止月間 児童虐待防止静岡の集い (11/9) オレンジリボンたすきリレー (11/9) エ 障害者週間 (12月)</p>	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	 <p>令和2年福祉カレンダー</p>  <p>静岡県健康福祉大会 (10月24日)</p>
---	--	---

## 推進事項2 市町社協等と協働して住民の主体形成を図ります

### 1 ボランティア活動推進事業

市町社協ボランティアセンターの支援強化並びに地域活動団体及びNPO関係団体の活動を支援した。

また、南海トラフ巨大地震等大規模災害発生時に、適切に対処するため、県内社協の体制整備、職員の資質向上に努めた。

台風15号、19号に関する被災地支援については、県内外の支援を市町社協と連携して人員派遣及びボランティア活動用資機材提供を迅速に実施、被災地の復興支援に寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) ボランティア活動推進事業</p> <p>ア 市町社協担当者会議の実施(10/10、21名) 内容 基調説明『これまで社協ボランティアセンターが果たしてきた役割と今後に向けて』 講師：ローカリズム・ラボ代表 井岡仁志 氏 グループワーク討議</p>	<p>継続</p>	<p>市町社協ボランティアセンターの機能強化及び担当職員や県内ボランティアコーディネーターの資質向上、災害発生時に向けた体制強化、ボランティア活動の活性化、地域課題の解決</p>

<p>「静岡県における社協ボランティアセンターの役割を検証する」</p>		<p>に向けた活動の活性化など、社会的排除のない地域づくり・人間関係づくりに寄与した。</p>
<p>進行：県社協 助言：ローカリズム・ラボ代表 井岡仁志 氏</p>	<p>継続</p>	
<p>イ ボランティアコーディネーター養成研修の実施 (1/22、26名)</p>	<p>継続</p>	<p>県災害ボランティア本部・情報センター設置訓練</p>
<p>講義「ボランテコーディネーターに求められるマネジメントを学ぶ」</p>	<p>継続</p>	
<p>ワークショップ 「地域で多様な人材を巻き込む・発掘するためのコーディネーション力を考える」</p>	<p>継続</p>	
<p>講師：NPO法人ボランティアコーディネーター協会理事 青山織衣 氏</p>	<p>継続</p>	
<p>ウ 行政とNPO・ボランティア等との連携・協働訓練(12/9)</p>	<p>継続</p>	
<p>エ 県災害ボランティア本部・情報センター設置訓練の実施(8/23)</p>	<p>継続</p>	
<p>オ 市町社協災害対応研修会(11/15)</p>	<p>継続</p>	
<p>カ 千葉県富津市災害ボランティアセンター運営支援</p>	<p>新規</p>	
<p>第4クール～13クール (9/29～10/31)</p>	<p>新規</p>	<p>函南町災害ボランティア本部</p>
<p>静岡県内41名の職員を派遣(うち県社協5名)</p>	<p>継続</p>	
<p>キ 静岡県災害ボランティア本部・情報センターの運営(10/13～10/31)本部、市町災害ボランティア本部支援55名</p>	<p>継続</p>	
<p>※「赤い羽根共同募金」災害等準備金助成金1,543,901円を活用</p>	<p>継続</p>	
<p>キ 長野県長野市災害ボランティアセンター運営支援(11/7～12/16) 県市町社協職員を30名派遣。災害ボランティア活動用資機材の提供</p>	<p>新規</p>	
<p>ふじのくに地域共生フォーラム(農福連携等、福祉以外の分野との協働)の開催(7/16)</p>	<p>継続</p>	<p>長野市北部災害ボランティアセンター</p>
<p>(2) 静岡県社会福祉協議会ふれあい基金事業の実施</p>	<p>継続</p>	<p>各団体の活動意欲の向上及び活動充実に寄与した。</p>
<p>ア 県ボランティア協会への助成</p>	<p>継続</p>	
<p>①リフトバス運行事業</p>	<p>継続</p>	
<p>②ボランティア研究集会事業</p>	<p>継続</p>	
<p>③市民活動推進事業</p>	<p>継続</p>	
<p>④「ケアする人のケア」事業</p>	<p>継続</p>	
<p>イ 地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業</p>	<p>継続</p>	
<p>活動推進事業(先駆的含)、セルフヘルプグループ活動支援事業、しずおかの居場所立上助成事業、広域的な防災推進助成事業</p>	<p>継続</p>	
<p>①募集開始：市町社協、NPO、マスコミ等への周</p>	<p>継続</p>	

<p>知（平成 31 年 4 月～） 県内 65 団体から申込</p> <p>②助成先の審議 (1) 第 1 回ふれあい基金運営委員会(6/13) 審議 42 団体の助成先を決定 活動推進助成（26 団体：先駆的助成 0 団体）、 セルフヘルプグループ活動支援助成(2 団体)、 しずおかの居場所立上助成事業(11 団体)、広 域的な防災推進助成事業(3 団体) (2) 第 2 回ふれあい基金運営委員会(3/3)</p> <p>③助成総額 7,647 千円</p> <p>(3) ABC しあわせ基金車両贈呈事業の実施 申込のあった 79 団体について「ABC しあわせ基 金運営委員会」(3/25) で審議し、3 団体に決定、 車両贈呈式（8/22）を開催。</p> <p>寄贈団体 ①社会福祉法人東静会 のぎくホーム 寄贈車両：日産 バネット ②社会福祉法人庵原福祉会 さくらワーク 寄贈車両：スズキ キャリイ ③特定非営利活動法人 Harmony 放課後等デイサービス えるびす 寄贈車両：ダイハツ ハイゼットカーゴ</p>	<p>継 続</p>	 <p>ABC しあわせ基金車両贈呈式 (8 月 22 日)</p>
--	------------	---

## 2 地域福祉教育推進事業

平成 23 年度に策定した「静岡県における地域福祉教育推進に係る基本指針」に基づき、住民主体の地域福祉を進める上での基盤である福祉教育を推進し、子どもからお年寄りまで全ての住民を対象に福祉に対する啓発・活性化を図ることにより、地域住民自らが主人公となった草の根的な「福祉のまちづくり」を推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 地域福祉教育推進事業 静岡県地域福祉教育推進計画の推進 ア 静岡県地域福祉教育推進委員会の開催 【第 1 回】(11/22) イ 地域福祉教育推進ワークショップの開催</p>	<p>継 続 "</p>	<p>地域福祉教育を通じて、「みんながしあわせ」と感じられる地域社会を実現するため、住民の地域福祉への関心及び地域活動への参加機運の醸成、住民の</p>

<p>① 5/21 45名 (BiVi 藤枝)</p> <p>② 6/13 13名 (長泉町いずみの郷)</p> <p>内 容</p> <p>趣旨説明</p> <p>【藤枝市】静岡福祉大学准教授 檜木 博之 氏</p> <p>【長泉町】静岡県社協</p> <p>模擬授業</p> <p>【藤枝市】</p> <p>① 沼津市立千本小学校教頭 福井 孝子 氏</p> <p>② 地域支援ネットゆう理事 杉本 和美 氏</p> <p>【長泉町】</p> <p>① 沼津市立千本小学校教頭 福井 孝子 氏</p> <p>② (福)和松会常務理事 板倉 幸夫 氏</p> <p>全体共有</p>		<p>地域活動への参加拡大に 寄与した。</p>
<p>ウ 市町社協担当者会議の実施</p> <p>6/21、32人参加 (静岡労政会館)</p> <p>内 容</p> <p>基調説明</p> <p>「いま、求められている地域福祉教育の視点と役割 について～福祉教育副読本の活用を通して～」</p> <p>講師 静岡福祉大学教授 (愛知教育大学名誉教 授) 増田 樹郎 氏』</p> <p>実践報告「福祉教育の実践や副読本の活用を学ぶ」</p> <p>報告者 磐田市社会福祉協議会 地域福祉グル ープ主査 大杉 昌弘 氏</p> <p>意見交換</p> <p>全体共有</p> <p>進行：県社協</p> <p>助言：静岡福祉大学教授 増田 樹郎 氏</p>	<p>継 続</p>	
<p>エ 市町社協会議の県社協職員講師派遣</p> <p>① 5/16 掛川市福祉教育実践校連絡会</p> <p>② 7/25 浜松市西区福祉教育実践校連絡会</p> <p>③ 9/12 磐田市災害ボランティアコーディネー ター養成研修</p> <p>④ 9/25 南伊豆町民生委員児童委員協議会定例 会</p> <p>⑤ 1/29 浜松市北区福祉教育実践校連絡会</p>	<p>”</p>	
<p>オ 福祉教育副読本作成事業 (赤い羽根共同募金 助成)</p> <p>① 県内小学校4年生及び教員に福祉教育副読 本を配付</p>	<p>”</p>	

② 福祉教育副読本パワーポイント及びムービー版を作成		
----------------------------	--	--



地域福祉教育担当者会議  
(6月21日)



福祉教育副読本ムービー版

### 3 教員免許取得のための介護等体験事業

小学校及び中学校教諭の普通免許証取得希望者に義務付けられている社会福祉施設での介護等体験において、円滑に実習ができるように大学、施設との受入調整業務を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1)「社会福祉施設での介護等体験」の実施 体験決定者数 931人(大学、短期大学部36校) 体験辞退者数 20人 (2)介護等体験事前指導の実施 静岡大学人文社会科学部・理学部 (R元.8/1、44人) 東海大学海洋学部 (R元.12/21、15人)	継続  "	学生の高齢者や障がい児者に対する介護等の体験をとおして、思いやりのある職業人の育成に寄与するとともに、施設側にとっては、学生の受入を通して、サービスの向上につながった。

## 実施目標2 地域福祉活動の核となる人材を育成します

### 推進事項1 小地域福祉活動リーダーの育成を支援します

小地域福祉活動の推進に向けて、地域に出向いた研修会を開催し、小地域福祉の担い手の育成につなげた。

事業の実績	区分	効果・評価
小地域福祉活動リーダー指導者養成事業 ア コミュニティワーク（地域アセスメント） 研修会の開催（12/4、32人） 講義：「地域アセスメントの必要性と展開」 講師：駒澤大学文学部社会学科教授 川上 富雄 氏 地区視診（フィールドワーク）など	継続	小地域福祉活動を推進する上で、核となる人材の育成研修と、住民自らが活動するためのツール（プログラム）の作成を通じて、地域活動の活性化、継続化に寄与した。
イ 小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会（11/22）	〃	



コミュニティワーク研修会  
(12月4日)

### 推進事項2 地域福祉コーディネーター、社協職員を育成します

複合的な課題を抱える人や家族に対して総合的な支援を行う地域福祉コーディネーターや、地域住民が主体となる活動を促し継続的な支援や調整を行う人材を育成した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 担い手づくり研修事業 【みんなで支える地域福祉促進事業】 ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修 前期（7/12、13）30人 講師：日本地域福祉研究所理事（日本社会事業大学准教授）菱沼 幹男 氏 内容 ① 講義Ⅰ「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」 ② ワークショップⅠ「コミュニティソーシャルワーク視点による個別アセスメント」	継続	地域の生活課題を解決するための住民主体の地域福祉活動の活性化や住民と様々な関係者とのネットワークの構築、地域福祉推進の中核的役割を果たすための社協の職員基礎スキル向上に寄与した。 地域の多様な生活課題を受け止めるための社協の総合相談機能の強化に

<p>③ ワークショップⅡ「コミュニティソーシャルワーク視点による地域アセスメント」</p> <p>④ ワークショップⅢ「ソーシャルサポートマップの作成」</p> <p>⑤ ワークショップⅣ「コミュニティソーシャルワークの実践プランニング」</p>	<p>つながった。</p>
<p>後期 (2/7、8) 29人          講師：日本地域福祉研究所理事 青山 登志夫 氏          小野 敏明 氏、高橋 信幸 氏</p> <p>内容</p> <p>① グループコンサルテーション</p> <p>② 講義「コミュニティソーシャルワークにおけるチームアプローチ」</p> <p>③ ワークショップⅤ「ネットワーク会議の開催手法」</p> <p>④ ワークショップⅥ「ネットワーク会議のロールプレイ」</p> <p>⑤ 各講師から講評</p>	 <p>コミュニティソーシャルワーカー養成研修 前期</p>
<p>イ コミュニティソーシャルワーカー養成研修          受講者継続研修（連絡会）          (1/12 17人)</p> <p>講義・導入「CSWを取り巻く社会情勢とフレームによる事例検討の方法」</p> <p>講師 日本社会事業大学准教授          菱沼幹男 氏</p> <p>事例検討「『個』を地域で支えていくために」          実践報告「実践報告「地区単位における研修会や意見交換会について」</p>	<p>継続</p>  <p>コミュニティソーシャルワーカー養成研修受講者          継続研修（連絡会）</p>
<p>ウ①コミュニティワーク（地域アセスメント）          研修会【再掲】</p> <p>②地域共生社会の実現に向けた地域福祉計画の策定や進行管理の研修会          中部西部地区 7/17、東部地区 7/20、賀茂地区 7/26 計 54名</p> <p>基調講義          地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に係る取組推進について          講師 厚生労働省社会・援護局地域福祉課</p> <p>実践報告          包括的支援体制構築に向けた取組の実践報告          講師 三重県伊賀市健康福祉部医療福祉政策課 主査 松田 聖 氏          三重県鳥羽市健康福祉課課長補佐 齋藤 猛 氏</p>	<p>//</p>

### 推進事項3 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりとリーダー層の研修を実施します

民生委員・児童委員活動と社協活動の連携強化を図るため、活動の基盤である法定地区民児協の活動を支援するとともに、民生委員・児童委員が住民の身近な相談・支援者としての役割を担うための研修を開催した。

また、市町民児協事務局、県・市町行政、市町社協との合同会議を開催した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 民生委員・児童委員のための個人情報保護と相談技法に関する研修会の開催 7/25 参加者 76 人 (西部 浜松市福祉交流センター) 7/26 参加者 40 人 (中部 グランシップ) 7/30 参加者 73 人 (東部 プラサヴェルデ)	継続	相談援助にあたる際の基本的な知識・技術の習得、向上につながった。
(2) 法定地区民児協会長研修会の開催 9/6～7 参加者 148 人 ホテルウェルシーズン浜名湖	〃	
(3) 主任児童委員研修会の開催 1/21 参加者 40 人 (中・西部) 掛川グランドホテル 1/28 参加者 45 人 (東部) 沼津商工会議所	〃	
(4) 全国民生委員児童委員大会等参加費助成事業の実施	〃	
(5) 市町法定地区民生委員児童委員協議会への講師派遣 ① 焼津市民児協 生活支援部会 (5/24) ② 川根本町民児協 定例会研修会 (6/7) ③ 東部地区 役員会 (6/19) ④ 焼津市民児協 生活支援部会 (7/23) ⑤ 南伊豆町民児協 定例会 (9/25) ⑥ 焼津市民児協 地域福祉部会研修会 (1/29)	〃	個人情報保護と相談技法に関する研修会 (7月30日 東部地区 プラサヴェルデ)
(6) 県民生委員児童委員協議会の事務受託	〃	社会福祉協議会との連携の重要性について、再確認の場につながっている。

### 実施目標3 福祉サービスの担い手を確保・育成します

推進事項1 福祉・介護現場の魅力ややりがいの発信と、きめ細やかな就労支援により、より多くの就労につなげます

#### 1 福祉サービスの担い手の確保の推進

今後、益々拡大していく福祉・介護ニーズに対応していくためには、サービスの担い手となる人材の安定的確保が重要である。

社会福祉人材センターでは、福祉・介護職場の魅力ややりがいを積極的に発信するとともに、福祉・介護人材確保のため、求人・求職のマッチングをきめ細やかに行うなど、求職者及び求人事業所を支援した。



福祉のお仕事魅力発見セミナーの様子  
(令和元年9月19日静岡市立中薬科小学校)

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉人材無料職業紹介所の運営（本所・東部支所） 求人・求職登録・就職状況 新規求人登録数 13,431人 新規求職登録数 3,626人 就職者数 646人	継続	全国的に福祉・介護人材の確保が厳しくなっている中、646人の就職者を確保できた。
(2) 社会福祉人材センター運営委員会の開催 日時 令和元年7月3日（水）13：30～15：00 場所 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 内容 ア 平成30年度事業報告について イ 令和元年度事業計画について	〃	
(3) 広報・啓発推進事業の実施 ア 放送媒体（テレビCM）による広報の実施 民放4局 計167本 イ リーフレット（JOBnote）の発行 5,000部 ウ 社会福祉アクセスガイドの発行 2,700部 エ 利用のてびきの発行 2,000部 オ 求人のてびきの発行800部 カ 社会福祉人材センター年報の発行 150部 キ イメージアップ漫画「シアワセノレンサ」5,000部	〃	マンガ冊子等の作成やテレビCMの放送、インターネットによる情報提供等により、広く県民に広報・啓発を行い、福祉の仕事に対するイメージアップや社会福祉人材センターの周知にを図った。

<p>ク 就職支援情報誌等への社会福祉人材センター業務の掲載 「静岡で働こう」(35,000部)</p> <p>ケ ホームページやWEB 広告による求人情報等の提供(随時)</p>		
<p>(4) 福祉の就職支援セミナーの開催 求職者を対象に福祉の仕事に対する理解促進と就職活動の支援を目的としたセミナーの開催 会場：静岡県総合社会福祉会館 日時・内容：10/18(金) ア 10:00～12:00 映画上映「ケアニン～あなたでよかった～」 イ 14:00～15:30 VR 認知症プログラム体験 【参加者：ア 64人、イ 23人】</p>	<p>継 続</p>	
<p>(5) 福祉の就職&amp;進学フェアの開催 福祉職場への就労希望者のための就職フェアと、福祉系学科等への進学希望者を対象とした進学フェアの同時開催 ア 第Ⅰ期 福祉の就職&amp;進学フェア開催 ① 東部 プラサ ヴェルデ(6/9 38人) ② 西部 アクトシティ浜松(6/15 28人) ③ 中部 グランシップ(6/23 111人) イ 第Ⅱ期 大学等での出前講座 ① 静岡大学(6/27) 相談者1人 ② 静岡県立大学(11/20) 参加者42人 ③ 静岡福祉大学(1/8) 2回 参加者101人 ④ 静岡県立大学短期大学部(2/12) 相談者56人 ⑤ 大原介護福祉専門学校沼津校(2/27) 参加者10人 ウ 第Ⅲ期 福祉の就職&amp;進学フェア 新型コロナウイルス感染防止の為、全会場中止</p>	<p>〃</p> <p>新 規</p> <p>継 続</p>	<p>第Ⅰ期福祉の就職&amp;進学フェアでは、就活に役立つ履歴書・面接アドバイスコーナー、ハンドマッサージコーナー(東部・西部)、“新たな国家資格「公認心理師」について説明します”コーナー(中部)を設置し、参加者に好評であった。また、中部会場のみ「保育のお仕事フェア」と同時開催し、参加者の増加が図られた。</p>
<p>(6) 福祉の就職フェア事前研修会の開催 就職フェアにおける効果的なブース運営の方法やその準備について学ぶ研修会の開催 日 時：5月15日(水) 10:00～16:00 会 場：サーラシティ浜松 3階 スクエアA 参加者：76人 説 明：静岡県社会福祉人材センター事業案内 講 義：『らしさ・魅力』を再発見！うまく伝えて採用力をUPする 講 師：らしさ研究所代表 門野 友彦 氏</p>	<p>〃</p>	<p>これまでは静岡市での開催で、西部地域の参加者が少なかったため、今回は浜松市で開催した。1分間での事業所PRなど実践的なワークを充実させ、業務に活用できる内容となり満足度も高かった。</p>
<p>(7) 福祉・介護人材確保実践セミナーの開催 人材確保に向けた経営者の意識改革を目的としたセミナー</p>	<p>〃</p>	<p>「現場の職員にも経</p>

一の開催

日時：令和元年12月10日（火）13:00～16:30

会場：グランシップ 10階 1001-2 会議

参加者：45人

第1部 講演会

「法人のブランド力アップを目指して  
～『他施設との差別化』に向けての取り組み事例報告～」

講師 社会福祉法人宣長康久会（富山県）  
特別養護老人ホームささづ苑  
理事兼施設長 岩井 広行 氏

第2部 講演会

「外国人介護人材の受入の『現場』からの視点」  
講師 社会福祉法人聖隷福祉事業団 法人本部  
人事企画部 採用課 森下 哲司 氏

(8) 福祉のお仕事魅力発見セミナーの開催

（4月～2月 県内小学校・中学校・高等学校）

県内の学校を訪問し、福祉・介護の仕事について興味・関心、理解を深める出前講座を実施

ア 開催実績

種別	種別	申込数		実施数	
		校数	回数	校数	回数
小学校	公立	51	78	51	78
	私立	0	0	0	0
	計	51	78	51	78
中学校	公立	27	45	27	45
	私立	2	3	2	3
	計	29	48	29	48
高等学校	公立	8	19	8	19
	私立	7	16	6	15
	計	15	35	14	34
合計		95	161	94	160

※新型コロナウイルス感染症対策によるキャンセル

高等学校 私立1校1回

イ 周知広報活動実績

名称	出席回数
教育委員会・校長会等	11回
市町社会福祉協議会・福祉教育実践校連絡会等	9回

営の視点を取り入れていくことが普段のサービスの質向上につながると分かりました」、「EPA や留学生のことを知り、やはり外国人が働くには日本語の壁が高いことを改めて思いました」などの声が聞かれ、経営者の意識改革に寄与した。

継続

94校160回を実施し、将来を担う世代の福祉・介護への参入促進を図った。

また、進路に関する事後調査では、これまでにセミナーを受講して令和元年度に卒業した中・高校生2,550人のうち、福祉系への就職者44人、進学者163人となった。特に高校生の福祉系への就職・進学者が17.1%となり、セミナー実施の効果と考えられる。

<p>(9) 福祉のしごと学び体験ツアーの開催          中学・高校生等を対象に介護分野を含む福祉現場の見学や体験のツアーを実施。          &lt;実績&gt;</p> <table border="1" data-bbox="300 327 1034 640"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>日程</th> <th>法人名</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>7/26(金)</td> <td>(医社)志仁会、 (株)サンリッチ三島</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>7/31(水)</td> <td>(医社)百葉の会 静岡県立大学短期大学部</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>8/6(火)</td> <td>(福)八生会</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>114人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 保護者向け啓発資料の作成、配付          小学生・中学生・高校生の保護者を対象に、福祉の仕事に対する正しい情報を提供し、イメージアップを図るため「学生・保護者の方に伝えたい『ふくしの仕事』」と題して啓発資料を作成した。          ・作成部数 10,000部          ・配布方法 「福祉のお仕事魅力発見セミナー」参加生徒を通じて配付する他、各種イベント時や関係機関を通じて広く配布した。</p> <p>(11) 福祉人材マッチング機能強化事業の実施          ア キャリア支援専門員の設置 5人          ① 求職者・求人者への個別支援等の実施          ハローワークへの出張相談(110回)          施設・事業所訪問 205か所          ② 福祉の仕事ガイダンスの実施          ・静岡福祉大学(2回 参加者 156人)          ・静岡県立短大(1回 参加者 67人)          ・静岡こども福祉専門学校(1回 参加者 30人)          ・中央歯科衛生士調理製菓専門学校(1回 参加者 34人)          ・ハローワークの求職者向け(99回 1,078人)          ・介護職員実務者研修受講者(1回 参加者 44人)          ・静岡市介護職員初任者研修受講者(2回 参加者 35人)          ・ハローワーク(県内 16か所)職員向け          (46回 参加者 305人)          ③ 他団体の就職フェア等への協力          ・JOBpresents シゴトフェア(5回 参加者 67人)          ・マッチング交流会(2回 参加者 9人)          ・女性のお仕事フェア(1回 参加者 5人)          ・介護職の魅力発見ツアー(10回 150人)</p>	地区	日程	法人名	参加人数	東部	7/26(金)	(医社)志仁会、 (株)サンリッチ三島	40人	中部	7/31(水)	(医社)百葉の会 静岡県立大学短期大学部	37人	西部	8/6(火)	(福)八生会	37人	計			114人	<p>継続</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>高齢者施設や老健、福祉系大学で見学や体験をすることにより、様々な福祉分野への見聞を広め、福祉への関心を一層深める機会となった。</p> <p>キャリア支援専門員による各種マッチング機能強化事業により、計 290 人の採用につながった。</p>
地区	日程	法人名	参加人数																			
東部	7/26(金)	(医社)志仁会、 (株)サンリッチ三島	40人																			
中部	7/31(水)	(医社)百葉の会 静岡県立大学短期大学部	37人																			
西部	8/6(火)	(福)八生会	37人																			
計			114人																			

イ 専門アドバイザーによる相談事業  
 (公認会計士、社会保険労務士に委嘱)  
 人事管理や労務管理及び経理事務等に関する専門的な  
 相談会の実施

<相談件数> (単位：件)

区 分		東部	中部	西部	計
公認会計士	事業所	－(53)	148(71)	－(24)	148
社会保険 労務士(3名)	事業所	13(25)	56(49)	11(6)	80
	従事者	1(1)	1(1)	1(1)	3
計		14(79)	205(121)	12(31)	231

- ・公認会計士相談 月1回(中部地区のみ)
- ・社会保険労務士相談 東部・西部隔月1回、中部月1回
- ・相談件数は、相談会場別件数、(事業所所在地別件数)の順で記載

ウ 中山間地域等での情報発信

県内の中山間地域の各市町社協等の協力を得て、福祉まつり(ふれあい広場)会場内やショッピングモールで社会福祉人材センターのPRと就職相談を実施した。

(ア) 中山間地

市町名	開催名称又は開催場所	開催日	ブース 参加 人数	資料 配布数	相談 件数
富士宮市	イオン富士宮	5月11日	157人	145人	3件
伊豆の国市	アピタ大仁	8月9日	101人	88人	3件
小 山 町	ふれあい広場	10月6日	102人	124人	0件
伊 豆 市	社会福祉大会	10月26日	160人	150人	2件
川根本町	産業文化祭	11月3日	255人	200人	1件
浜 松 市	イオン志都呂	11月16日	133人	83人	4件

(イ) 中山間地以外

市町名	開催名称又は開催場所	開催日	参加人数
静岡市	ショッピングセンター 周知活動 アピタ静岡 (保育士・保育所支援センター合同)	5月25日	141人
		9月17日	0人
静岡市	イベントスペース活用 周知活動 静岡マルイ (9月17日個別相談会施)	9月17日～ 9月30日	17人
		9月29日	194人
静岡市	介護職員初任者研修講座 (静岡市)	10月4日	20人
		10月26日	15人
静岡市	介護職の魅力発見ツアー	11月1日	18人
		12月4日	29人

継 続

//



アピタ大仁  
(令和元年8月9日)

		12月17日	16人	継続																									
		1月10日	7人																										
		2月17日	16人																										
牧之原市	介護職の魅力発見ツアー	11月15日	12人																										
		1月28日	12人																										
沼津市	介護職の魅力発見ツアー	11月29日	12人																										
静岡市	イベントスペース活用 周知活動 静岡マルイ (12月15日個別相談会実施: 保育士・保育所支援センター合同)	12月15日	200人																										
		12月2日～ 1月8日	102人																										
伊豆の国市	介護職の魅力発見ツアー	12月9日 2月5日	11人																										
<p>エ ミニ就職相談会の開催</p> <p>緊急の求人情報(確保要望)に対応するため、本所・東部支所において開催した。</p> <p>令和元年度開催実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>場所</th> <th>開催回数</th> <th>参加法人</th> <th>求職者数</th> <th>延相談数</th> <th>採用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中部</td> <td>10回</td> <td>116法人</td> <td>243人</td> <td>332件</td> <td>32人</td> </tr> <tr> <td>東部</td> <td>9回</td> <td>84法人</td> <td>256人</td> <td>230件</td> <td>31人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19回</td> <td>200法人</td> <td>499人</td> <td>562件</td> <td>63人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 就職フェア開催月(6月・3月)は未実施</p>						場所	開催回数	参加法人	求職者数	延相談数	採用人数	中部	10回	116法人	243人	332件	32人	東部	9回	84法人	256人	230件	31人	計	19回	200法人	499人	562件	63人
場所	開催回数	参加法人	求職者数	延相談数	採用人数																								
中部	10回	116法人	243人	332件	32人																								
東部	9回	84法人	256人	230件	31人																								
計	19回	200法人	499人	562件	63人																								
<p>オ 福祉人材確保・定着実践研究会</p> <p>福祉業界全体で取り組むイメージアップ戦略や効果的な採用活動について、研究会の趣旨に賛同を得た法人、事業所と協議・研究する場を設置し、社会福祉人材センターと事業所が一体となって人材確保及び定着、事業所間連携等について協議を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期日</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>8月8日(木)</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>11月18日(月)</td> <td>23人</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>2月21日(金)</td> <td>17人</td> </tr> </tbody> </table>					期日	参加者	第1回	8月8日(木)	43人	第2回	11月18日(月)	23人	第3回	2月21日(金)	17人	継続													
	期日	参加者																											
第1回	8月8日(木)	43人																											
第2回	11月18日(月)	23人																											
第3回	2月21日(金)	17人																											
<p>カ 採用担当者研修会の開催</p> <p>採用活動のノウハウなどを先進的な事業所から学ぶ機会として、研修会を開催した。</p> <p>テーマ:「当法人における「他施設との差別化」への取り組みを通じた採用活動の実際と視点」</p> <p>講師: 社会福祉法人宣長康久会(富山県) 理事・施設長 岩井 広行 氏</p>				継続																									

場所	期日	時間	会場	参加者	計
東部	11/5	13:30 ～	沼津市立図書館	22人	62人
中部	11/6		シズウエル	24人	
西部	11/7	16:00	アクトシティ浜松 研修交流センター	16人	

キ 求職者向けの施設見学の実施（福祉の職場見学ツアー）  
求職者が円滑に求職活動を行うために、県内事業所等の協力のもと、複数の施設を見学する場を提供し、自身に合った就業先を検討する機会として実施。

場所	期日	見学施設	参加人数
静岡市 駿河区	5/23	(有)生陽会 小規模多機能/有料スイート シャワー丸子 (福) 静和会 特養丸子の里ほか	4
静岡市 清水区	7/16	(福) 静清会 特養羽衣の園 (株) まごころ介護サービス 小規模多機能・GHまごころの家川原町	6
焼津市 藤枝市	7/30	(福) 正生会 特養つばさ豊田 (医) 志太会 老健ユニケア岡部	5
島田市	8/16	(株) シダー 有料ラ・ナシカしまだ (N) 縁がわ 小規模多機能縁がわ あずま (福) 陽翔会 特養ひざり	4
藤枝市	8/26	(福) 聖啓会 特養菜の花 (株) CL Fujieda デイサービス園芸 びら倶楽部 (福) 三愛会 特養愛華の郷	2
小山町 社協 主催	8/27	(福) ミルトス会 障害者支援施設駿東学園 (福) 寿康会 特養平成の杜 (株) スルガケアサービス デイサービス AMB I Kおやま (医) 静寿会 老健おやまの杜	14
静岡市 葵区	9/6	(福) 静岡厚生会 特養清流の郷 (N) クリエイト静岡 よいち友遊 サービス (株) アスモ介護サービス 有料ベスト ライブ静岡葵	4
富士 宮市	10/5	(福) 岳南厚生会 特養高原荘 SOMPOケア(株) 有料SOMPOケア そんぼの家 富士宮 (福) 湖成会 特養楓の丘	5
三島市 清水町	10/30	(福) 三島市社会福祉協議会 生活介護事業所えがお 三島市 生活介護事業所佐野あゆみの里	5

継続 求職者にとっては、少人数での見学は安心感があり、また、複数の施設を比較することもできるため、有意義なものとなっている。  
また、事業所にとっては、地元の求職者に直接PRする機会となり有効なものとなった。  
参加者71人のうち、22人の就職につながった。



(令和元年7月30日)  
焼津・藤枝コース

		(福) 湧泉会 特養かわせみ (福) 静和会 老健梅名の里	
浜松市 ①	10/31	(福) 白梅福祉会 特養白梅下石田ホーム (福) たんぽぽ会 特養芳川の里 (福) 七恵会 特養浜松中央長上苑	4
静岡市	11/6	(株) しんあい サ高住しんあいホームてぐみ (有) ライフレビュー まつもとデイ サービス・グループホーム (福) 恵和会 特養有度の里	7
浜松市 ②	11/20	(福) 天竜厚生会 特養城北の家 メディカル・ケア・サービス(株) GH・ 小規模多機能愛の家 浜松富塚 (福) 藤花幸寿会 特養藤乃花	6
菊川市 御前崎 市	11/29	(福) 和松会 障害者支援施設清松園 (福) 和松会 特養松秀園 (福) 賛育会 特養東海清風園	5

(12) 福祉の職場体験事業の実施

(4月～2月末 県内の介護施設等)

福祉・介護の職場に就職を希望・検討する求職者や福祉系学校に進学希望・関心のある中学生以上の学生を対象に実施した。

地 区	東部	中部	西部	合計
延受入施設(箇所)	182	138	87	407
体験人数(実人数)	174	112	83	369
延体験日数(日)	391	314	252	957

(13) 介護職員復職支援事業(県介護保険課委託事業)

結婚、出産等で離職した介護経験者の掘り起こしを行い、復職希望者に対して復職前研修(セミナー)や職場体験を行うことで復職を支援し、介護人材の確保を図った。

ア ポスター等掲出による制度の周知

- ・ポスター(4,100枚)、チラシ(42,000枚)を作成し、県内の介護保険事業所・図書館等に掲示等を依頼
- ・セミナー周知用チラシを作成・配布
- ・介護の資格届出制度リーフレットの作成  
県介護福祉士会会員等に配布(30,000枚)
- ・テレビCM放映(7/1～8/10)民放4局 122本  
パブリシティ4本
- ・WEB広告(スマートホンGDN画像広告、7/1～12/31  
WOMO ネット 5/25～3/15)
- ・静岡新聞11/7「介護の日特集」への広告掲載  
(269,200部)

継 続

体験した中・高生のうち、高校の福祉系コースへの進学者及び大学・専門学校等の福祉系養成校への進学者が18名となった。

また、一般体験者の福祉職への就職率は42%であり、福祉職の人材確保に寄与した。

//



テレビCMやWEB広告を利用し、幅広く県民に、事業の周知、利用促進を図った。

- ・医療・福祉情報誌「メディけあ 2019 秋 9/1 号」への広告掲載（40,000 部）
- ・雑誌「WOMO」2月号への広告掲載 85,000 部
- ・「しごと情報アイデム（浜松地区）9/1 号」への広告掲載（100,000 部）

イ 復職前研修

「介護のシゴト復職応援セミナー」の実施（30 回）  
延べ参加者数 557 人（内支援対象者数 65 人）

・中部(12 回)

5/24(金)、6/23(日)、7/19(金)、8/20(火)、9/20(金)、  
10/1(火)、10/1(火)、11/21(木)、12/20(金)、  
1/21(火)、2/18(火)、3/8(日)

・東部(12 回)

6/9(日)、7/17(水)、8/21(水)、9/18(水)、10/10(木)、  
10/10(木)、10/16(水)、11/20(水)、12/18(水)、  
1/22(水)、2/19(水)、3/14(土)

・西部(6 回)

6/15(日)、9/18(水)、9/18(水)、2/22(土)、2/22(土)、  
3/5(木)

ウ マッチングの実施と復職後のサポート

支援者数	採用数	復職者数
162 人	76 人	69 人

エ 離職者届出システム運用

中央福祉人材センターの新クールシステム(全国共通)により届出のあった介護離職者の情報を管理し、情報提供等を実施した。(令和2年3月末 有効届出数 272 人)  
上記のうち、介護職経験者復職支援事業支援対象者の届出システムへの登録人数 10 人

(14) 保育士・保育所支援センターの運営

ア 就職支援コーディネーターの配置

- ① 事業所の保育士募集、求人に関する相談対応
- ② 潜在保育士の就労に関する相談対応
- ③ 求職者のニーズに合った就職先の紹介、斡旋
- ④ 保育士資格の取得等に関する相談対応

新規求人登録数	新規求職登録数	就職者数
884 件	1272 人	140 人

イ 就職説明会の開催（年 4 回）

地区	会場	開催日	参加人数
中部第 1 回	グランシップ	6/23 (日)	149 人
中部第 2 回	グランシップ	1/18 (土)	68 人
西部	i プラザ	1/25 (土)	32 人
東部	プラサヴェルデ	1/26 (日)	19 人
合計			268 人



介護のシゴト復職応援  
セミナー  
(令和元年 9 月 18 日)

セミナーと連携した個別マッチングや就職相談会の開催等により、支援者 162 人のうち約 47%の 76 人の採用に結びついた。

継 続

周知活動が浸透してきた結果、新規求人登録数が 1.38 倍、新規求職登録数は 1.13 倍、就職者数も 1.7 倍となった。

保育士確保が難しくなっている中、58 人を就職に結びつけた。

//

ウ 保育士現場復帰支援研修（年4回）

地区	会場	開催日	参加人数
中部第1回	グランシップ	6/23（日）	92人
中部第2回	グランシップ	1/18（土）	60人
西部	iプラザ	1/25（土）	22人
東部	プラサヴェルデ	1/26（日）	16人
合計			190人

地区	講師・講義内容
中部第1回	①「紙芝居っておもしろい！」 講師：紙芝居文化推進協議会 杉本 純子 氏 ②「不安をワクワクに変える自分に合った園選びのヒント」 講師：スマイリーアイ代表 上野 里江 氏
中部第2回	「園見学の際の見方～それぞれのニーズによって変わるポイント～」 講師：はあもにい保育園園長 山下 真由美氏
西部	「保育を楽しむために」 講師：認定こども園しらこぼと幼稚園園長 江川 博 氏
東部	「気になる子へのかかわり方」 講師：クラ・ゼミ保育園主任保育士 佐相 美季 氏

エ 出張相談会の開催（年11回）

県内8か所のハローワークで相談会を開催し、保育所等の求人情報の提供や保育士資格取得のためのアドバイス等を行った。

また、ミニセミナーでは、保育士から保育現場の状況などを聞くことにより、保育の仕事に興味をもていただくことができた。

回数	地区	会場	開催日	参加者数	相談件数	ミニセミナー講師
1	静岡市	HW 静岡	5/15（水）	15（15）	1件	竜南こども園園長 太田嶋俊彦 氏
2	静岡市	HW 清水	5/22（水）	12（5）	3件	Montessori ちやいるどはうす代表取締役 乾泰代 氏
3	東部	HW 富士宮	9/4（水）	12（10）	5件	野中こども園事務長 中村章啓 氏
4	静岡市	HW 静岡	9/26（木）	23（22）	8件	竜南こども園園長 太田嶋俊彦 氏
5	静岡市	HW 清水	10/23（水）	14（7）	3件	こねこのーと保育園園長 福田弥己 氏

継続

受講者からは「より、保育の道に進みたいと思った」「どのように勤務する園を選べばよいのか悩んでいたけれど、今回、整理して考えることができた。」「実技セミナーはすぐに役立つので、とても勉強になる」など、現場復帰への熱心な声が聞かれた。



保育士現場復帰支援研修  
＜中部第1回＞

〃



出張相談会  
＜HW 静岡 9/26＞

6	中部	HW 掛川	11/5 (火)	7 (4)	7件	桜木こどもの森 園長 岡田博次氏
7	中部	HW 焼津	12/3 (火)	7 (5)	5件	なかよし保育園 園長 北山茂氏
8	西部	H W 磐田	1/22 (水)	5 (2)	2件	磐田市こども部幼稚園 保育園課幼児教育専門官 佐口和子氏
9	東部	HW 沼津	2/4 (火)	20 (12)	10件	しんあい保育園 園長 山本重治氏
10	静岡市	HW 静岡	2/5 (水)	11 (8)	3件	Montessori ちやいるどはうす 代表取締役 乾泰代氏
11	西部	HW 浜松	2/15 (土)	8 (3)	2件	ひくまこども園 園長 山田佳敬氏

※参加者数の()は、潜在保育士数、 HW：ハローワーク

#### オ 保育現場体験事業

(令和元年5月～令和2年3月)

対 象：保育士又は幼稚園教諭免許有資格者

保育士資格又は幼稚園教諭免許取得見込者

体験先：県内保育所及び静岡市内公立こども園等

地 区	東部	中部	西部	合計
延受入施設(箇所)	4	47	9	60
体験人数(実人数)	4	27	8	39
延体験日数(日)	4	79	15	98

#### カ 保育園・認定こども園等見学ツアー

保育現場体験の一環として、複数人で気軽に参加できる  
見学ツアーを開催した。見学を通して、保育士として働く  
イメージを深め、就業や再就職に対する不安を軽減し、就  
職意欲の向上を図る。

コース	開催日	訪問園
磐田市	9/20(金)	新貝ひよこ保育園 聖隷こども園 こうのとり東 磐田市立福田こども園
富士市	10/29(火)	Montessori ちやいるどはうす草薙 あいわ保育園 静岡市立原こども園
沼津市 清水町	11/13(火)	アドバンかわせみ保育園 恵愛保育園 沼津市立金岡保育所

継 続

体験者からは、「保育士資格を取るのは大変だが保育士となって是非働いてみたいと思える1日だった。」という意見があった。

〃



保育園・認定こども園等見学  
ツアー(磐田市9/20)

<p>キ 保育士・保育所支援センター登録システム及びホームページの管理運営、離職保育士届出制度の周知</p>	<p>継 続</p>																					
<p>静岡県・静岡市 保育士・保育所支援センターホームページ  <a href="http://shizuoka-hoiku.jp">http://shizuoka-hoiku.jp</a>  (平成 29 年 3 月開設)  (平成 30 年 11 月リニューアル)</p>																						
<table border="1"> <tr> <td>離職保育士届出数</td> <td>88 件(令和 2 年 3 月末現在)</td> </tr> </table>	離職保育士届出数	88 件(令和 2 年 3 月末現在)																				
離職保育士届出数	88 件(令和 2 年 3 月末現在)																					
<p>ク 放課後児童支援員の人材確保支援  保育士資格を有する放課後児童支援員の人材確保について、求職者と雇用者からの相談対応や勤務条件等のマッチングを実施。</p>	<p>新 規</p>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>新規求人登録件数</th> <th>新規求人登録者数</th> <th>新規求職登録者数</th> <th>紹介件数</th> <th>就職人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17 件</td> <td>114 人</td> <td>5 人</td> <td>7 件</td> <td>6 人</td> </tr> </tbody> </table>	新規求人登録件数	新規求人登録者数	新規求職登録者数	紹介件数	就職人数	17 件	114 人	5 人	7 件	6 人												
新規求人登録件数	新規求人登録者数	新規求職登録者数	紹介件数	就職人数																		
17 件	114 人	5 人	7 件	6 人																		
<p>(15) 静岡県福祉職合同入職式の開催</p>	<p>継 続</p>																					
<p>ア 合同入職式  県内福祉施設に次年度 4 月採用の新規入職者を対象にした合同入職式の開催</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>会 場</th> <th>開催日</th> <th>参加人数 (参加法人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部</td> <td>ホテル沼津キャッスル</td> <td>3/ 9 (月)</td> <td>23 人(8 法人)</td> </tr> <tr> <td>中部</td> <td>グランディエールブク東海</td> <td>3/ 3 (火)</td> <td>18 人(10 法人)</td> </tr> <tr> <td>西部</td> <td>ホテルクラウンパレス浜松</td> <td>3/11 (水)</td> <td>18 人(8 法人)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">計</td> <td>59 人(26 法人)</td> </tr> </tbody> </table>	地区	会 場	開催日	参加人数 (参加法人)	東部	ホテル沼津キャッスル	3/ 9 (月)	23 人(8 法人)	中部	グランディエールブク東海	3/ 3 (火)	18 人(10 法人)	西部	ホテルクラウンパレス浜松	3/11 (水)	18 人(8 法人)	計			59 人(26 法人)		<p>西部会場合合同入職式  (令和 2 年 3 月 11 日  ホテルクラウンパレス浜松)</p>
地区	会 場	開催日	参加人数 (参加法人)																			
東部	ホテル沼津キャッスル	3/ 9 (月)	23 人(8 法人)																			
中部	グランディエールブク東海	3/ 3 (火)	18 人(10 法人)																			
西部	ホテルクラウンパレス浜松	3/11 (水)	18 人(8 法人)																			
計			59 人(26 法人)																			
<p>イ フォローアップセミナー  開催日:11 月 22 日(金) 会場:レイアップ御幸町ビル  参加人数:74 人  平成 31 年 3 月に開催した合同入職式参加者を対象としたセミナーを開催した。</p>																						
<p>(16) 介護福祉士修学資金等貸付事業</p> <p>①介護福祉士修学資金貸付事業 87 人、66,000 千円</p> <p>② 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業  38 人、6,307,936 円</p> <p>③ 離職介護人材の再就職準備金貸付事業 48 人、19,200 千円</p>	<p>〃</p>	<p>福祉人材センターとの連携により介護人材の確保が促進できた。  養成校の担当者向けに説明会を開催し事業の円滑な実施を図った。</p>																				

<p>(17) 保育士修学資金等貸付事業</p> <p>① 保育士修学資金貸付事業 446人、326,513千円</p> <p>② 保育補助者雇上費貸付事業 8件、19,410,234円</p> <p>③ 未就学児をもつ潜在保育士に対する保育所復帰支援事業 75人、9,928,370円</p> <p>④ 潜在保育士の再就職支援事業 67人、26,800千円</p> <p>⑤ 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用 料金の一部貸付 2人、23,145円</p>	<p>継続</p>	<p>保育人材の確保に寄与している。</p> <p>養成校の担当者向けに説明会を開催し、事業の円滑な実施を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士の雇用管理</li> <li>・労働環境の改善</li> <li>・潜在保育士の職場復帰促進などにも寄与している。</li> </ul>
--	-----------	---

## 2 インターンシップ制度の実施

学生が自分の適性や適職を考える機会を提供するため、インターンシップの受入（募集）を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) インターンシップの実施</p> <p>本年度事前説明会へ3名の方から申し込みがあり、概要説明を行ったが、正式に申込した者は無かったため、本年度は実績なし。</p>	<p>継続</p>	<p>平成30年度の参加者の1人について、令和2年度に県社協へ正式に採用するなど、着実に効果が表れている。</p>

## 推進事項2 人材の育成と職場への定着のため、働きやすい職場環境をつくります

### 1 各種研修の実施

高い志を持って福祉・介護職場に就職しても、職場内の人材育成システムが十分でないことや、将来展望ができないことから離職する例が生じています。

そこで、福祉・介護職員を対象とした外部研修実施機関として階層別・テーマ別の研修会を開催するとともに、人材育成の基本である職場内研修を支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 福祉・介護職員等を対象とした研修会の開催研修体系に基づき61本（4,295人受講）の研修を実施した。</p> <p>一方、新型コロナウイルス感染症の対策として、3本の研修（追加開催1本を含む）を中止した。</p>	<p>継続</p>	<p>福祉・介護職員に必要とされる組織力・専門技術力・人間力の習得を通じてサービスの質の向上や職員の職場定着に寄与した。</p>
<p>(2) 施設・事業所が行う職場内研修の支援 事業所のニーズに応じた講師を紹介した。</p>	<p>〃</p>	<p>職場内研修の実施に寄与した。</p>
<p>(3) 研修受講申込みのWEBサービス利用促進 本会ホームページ上から研修受講の申込みができるサービスを会員に提供した。</p>	<p>〃</p>	<p>事業所並びに本会の経費削減及び事務の効率化に寄与した。</p>
<p>(4) 積極的な研修広報の展開 ア 行政の集団指導での研修計画の配布</p>	<p>〃</p>	<p>受講者の確保を図った。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行政の介護保険事業所の集団指導において研修案内を配布した。(9/19, 10/4, 11 実施)</li> <li>イ 新規事業所への研修計画の周知等</li> <li>・ 令和元年度新規指定事業所を含む介護保険事業所等へ研修計画を送付した。</li> </ul> <p>(5) 県ホームヘルパー連絡協議会の事務受託 全体研修会（1回）、一般研修会（5回）、サービス提供責任者研修会（3回）、交流研修会（1回）の開催</p>	<p style="text-align: center;">”</p>	<p>訪問介護職員の資質向上を図り、質の高い在宅介護サービスの提供に寄与した。</p>
---	--------------------------------------	---



県ホームヘルパー連絡協議会  
第4回一般研修会  
(令和元年12月11日、あざれあ)

## 2 社会福祉事業等における福利厚生への推進

福祉従事者の福利厚生を充実し、社会福祉の現場を「魅力ある」職場としていくために、「社会福祉法人福利厚生センター」の福利厚生事業の事務を引き続き受託した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) (福)福利厚生センター静岡県事務局の受託</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 業務推進委員会の開催</li> <li>イ 会員交流事業の実施（50事業）</li> <li>ウ 地域開発メニューの実施</li> </ul>	<p>継続</p>	<p>会員数は、4,805人（令和元年10月1日現在）施設職員の職務に対する意欲の向上、会員同士の交流及び家族のふれあいを通じた連帯感の醸成、職場の定着率向上につながった。</p>

## 基本目標2 地域福祉を支える仕組みづくり

### 実施目標1 住民主体による地域福祉活動・生活支援を推進します

#### 推進事項1 小地域福祉活動の推進や基盤整備を市町社協と協働して取り組みます

#### 1 生活支援サービス活性化事業

高齢になっても、障がいがあっても、互いに支え合い、安心して身近な地域で暮らし続けるため、住民同士の支え合い活動や生活支援サービスの立上げ支援を行い、住民主体の生活支援サービスの活性化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 地域包括ケアシンポジウム            (静岡県、さわやか静岡認知症家族の会静岡県支部と4者共催) 12/3 260名            しずぎんホールユーフォニアホール</p> <p>① 基調講演            「住み慣れた地域で最期まで」            新田 國夫氏 (全国在宅療養支援診療所連絡会長)            秋山 正子氏 (マギーズ東京センター長)            高口 光子氏 ((医)百葉の会サービス管理部長)</p> <p>② パネルディスカッション            「安心して地域で暮らす、地域で老いる、地域で逝くために」            コーディネーター            石山 麗子氏 (国際医療福祉大学大学院教授)            パネリスト            新田 國夫氏 (全国在宅療養支援診療所連絡会長)            秋山 正子氏 (マギーズ東京センター長)            高口 光子氏 ((医)百葉の会サービス管理部長)            安藤 千晶氏 (静岡県社会福祉士会副会長)</p>	継続	<p>各地域における支え合い活動の必要性について、住民意識の向上に寄与した。</p> <p>住民主体の支え合い活動の活性化に寄与した。(支え合い活動に取り組むグループの増加)</p>
<p>(2) 生活支援サービス立ち上げ事業 (再掲)            (赤い羽根共同募金助成事業)            「住民参加型生活支援サービス養成講座」</p> <p>①長泉町における取組(新規) (7/12, 8/23, 10/4)            ②菊川市における取組(新規) (9/26, 下半期1回)            ③ 袋井市における取組(継続) (11/8, 3/4)</p>	〃	
<p>(3) 生活支援コーディネーター養成研修の開催 (再掲)            ※県受託事業</p>	〃	

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町が配置する生活支援コーディネーターを養成 (役割:生活支援の担い手の養成、サービスの開発、関係者のネットワーク化) 中西部:7/18~19 東部:8/26~27</li> <li>・生活支援コーディネーターのための 助け合い活動見学ツアーの開催 西部・中部・東部・神奈川県<small>の</small>4会場 (10/9, 10/25, 10/29, 11/5 )</li> </ul>		
--	--	--

## 2 居場所づくり推進事業

引きこもりや孤立予防、子どもの貧困対策、子育て支援だけでなく、安心・安全のまちづくりや地域の活性化、生活課題を抱える方の早期把握や課題解決が期待されることから、市町社協をはじめとする関係機関・団体と協働し、多様な居場所づくりの取り組みを支援するとともに、実践者のネットワーク構築を図ることを目的に実施した。

事業の計画及び概要	区分	効果・評価
(1) 子どもの居場所づくり講座(情報交換会) 「子どもの居場所づくりセミナー」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・東部:令和元年7月29日 参加者40人</li> <li>・中部:令和元年8月5日 参加者42人</li> <li>・西部:令和元年8月28日 参加者25人</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども食堂を含め、他世代が集う“居場所”づくりの実践者等がつながる仕組みづくり</li> </ul>
(2) 子どもの居場所づくりコーディネーターの配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内8ヶ所の個人・団体に対し、相談支援を行った。</li> </ul>	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居場所(子ども食堂含む)の増加</li> </ul>
(3) こどもの居場所(子ども食堂・学習支援)と 応援者のマッチング <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの居場所と応援者のマッチングのためのホームページを開設</li> </ul>	〃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人、物、事のマッチングの場を提供し、居場所の増加、充実を図った</li> </ul>

## 3 みんなで支える地域福祉促進事業

市町社協から提案のあった事業を支援するとともに、小地域福祉活動を推進する担い手づくりの研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 小地域リーダー指導者養成事業【再掲】	継続	地域特性に応じた小地域福祉活動の活性化及び先進的な事例収集やノウハウの蓄積につながった。  地域にある複合的な福祉課題を解決するための手法やネットワークの構築を行う人材を育成した。
(2) 小地域福祉活動リーダー養成プログラム作成委員会【再掲】	〃	
(3) 担い手づくり研修事業【再掲】 <b>【みんなで支える地域福祉促進事業】</b> ア コミュニティソーシャルワーカー養成研修 イ コミュニティソーシャルワーカー養成研修受 講者継続研修(連絡会) ウ①コミュニティワーク(地域アセスメント)研修 ②地域共生社会の実現に向けた地域福祉計画の 策定や進行管理の研修会	〃	
(4) 市町社協への助成 10市町 5,635千円	〃	

#### 4 ふじのくに型福祉サービス推進事業

年齢や障がいの有無にかかわらず、また制度や窓口の垣根を超えて誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるような「ふじのくに型福祉サービス」(居場所、共生型福祉施設、ワンストップ相談)を推進した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ふじのくに型福祉サービス実践者派遣事業の実施 実践者派遣 21 件	継続	ふじのくに型福祉サービスの普及、啓発により、新たな地域活動の創出及び活性化につながった。
(2) 実践者派遣事業に関する講師アンケートの実施 今後の事業展開に向け、講師間で事業内容・目的についての共通認識と連携を図るため意見を集約した。	新規	

#### 5 学生の地域活動応援事業

学生が公営住宅で暮らす地域住民や市社協とともに住民の課題解決や地域づくりに取り組むことを通して、若者の地域に対する理解促進や地域で不足する若い人材力の活用を図り住民自身のエンパワメント力を高めることに寄与した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 学生が参画した地域福祉活動の実施 (モデル事業) ・静岡大学地域創造学環フィールドワーク報告会への参加(5/30) ・静岡大学地域創造学環「地域づくりの課題Ⅰ」講師派遣(7/17) ・吉川団地における地域活動への参加 (映画鑑賞会 4/29, 市社協、住民を交えた意見交換会 7/1)	継続	・学生、市社協、住民を繋いで公営住宅で暮らす住民の課題を把握し、学生ならではの視点に立った取り組みを支援することができた。

#### 推進事項2 地域における災害時要援護者の支援体制づくりを関係機関・団体と連携・協働して取り組みます

県民の最大の関心事である「防災・防犯」をキーワードに、地域における「声掛け・見守り活動」を通じて、地域のつながりを再構築するとともに、福祉専門職による災害派遣福祉チームを避難所等に派遣することで、災害時における要配慮者の支援を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 災害時要援護者支援に係る実践事例の収集・提供	継続	災害時における支援活動の円滑化につながっている。
(2) 県災害ボランティア本部・情報センターの運営訓練 (8/23)	〃	
(3) 災害時における「生活福祉資金の貸付けの特例措置に関する協定」実施要領に基づく連絡会開催 【再掲】	〃	
(4) 日常生活自立支援事業災害時・復興期対応指針に	〃	



## 実施目標2 支援を必要とする住民の地域生活を支えます

### 推進事項1 生活困窮者の理解促進と自立支援の仕組みづくりへの支援

#### 1 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等体制を構築することにより、生活困窮者の自立を支援している。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム            県社協、NPO 及び 12 町社協の 14 法人によるコンソーシアム方式での郡部の生活困窮者自立支援事業を受託</p> <p>①【支援実績（12 町合計）】※3 月末日時点</p> <p>ア. 自立相談支援事業            相談受付件数（新規）：300 件            プラン作成件数（総数）：122 件            一般就労件数（実就労者数）：11 人            支援調整会議開催回数：32 回</p> <p>イ. 生活再建支援事業            相談受付件数（新規）：59 件            プラン作成件数（総数）：27 件</p> <p>ウ. 一時生活支援事業            利用者：3 名</p> <p>②コンソーシアム運営委員会・地区別ブロック会議ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアム</p> <p>ア. コンソーシアム運営委員会(11/11、2/27)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施状況の共有及び課題に対する取組検討</li> <li>・次年度取組内容の検討</li> </ul> <p>イ. 構成団体における全体会議(5/14、1/24)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：構成団体担当者 17 名</li> <li>・内 容：実施事業の共有、方向性の確認等</li> </ul> <p>ウ. 地区別(賀茂、東部、中部) ブロック会議</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：賀茂(8/30、11/25)                東部(8/29、11/26)                中部(8/28、11/27)</li> <li>・参加者：構成団体担当者 17 名</li> <li>・内 容：支援検討、新規事業の周知等</li> </ul>	<p>継 続</p>	<p>「生活困窮・社会的孤立防止」への対応を、身近な地域で実践できる地域基盤づくりに寄与している。</p>
<p>(2) 事業推進のための連絡会（赤い羽根共同募金助成事業）            静岡県主任相談支援員養成研修修了者連絡会の開催            (7/1、9/19、11/15、3/11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣 旨：国研修修了者が果たすべき役割、取組むべき事項を協議</li> <li>・参加者：7 市の自立相談支援機関主任相談支援員</li> <li>・内 容：スーパービジョンや人材育成の検討、社会資源開発の検討、伝達研修の企画検討、その他、生活困窮者自立支援の取組に必要な事項</li> </ul>	<p>〃</p>	<p>県下全体の生活困窮者自立支援制度を推進することに寄与している。</p>
<p>(3) 生活困窮者自立支援事業業務従事者研修会の開催            (赤い羽根共同募金助成事業)</p>	<p>〃</p>	



<p>①基礎編(6/19)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ：「生活困窮者自立支援事業における相談援助技術」他</li> <li>・講師：静岡市暮らし・しごと相談支援センター 所長 安藤 千晶氏、他</li> <li>・対象：業務従事経験年数2年未満</li> <li>・参加者：35名</li> </ul>		<p>研修会を開催し、担当者のスキル向上に寄与している。</p>
<p>②事例検討・情報共有編(11/15)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ：「情報交換・支援方法の検討」他</li> <li>・講師：主任相談支援員7名 他</li> <li>・対象：業務従事者</li> <li>・参加者：34名</li> </ul>		
<p>(4) 生活困窮者自立支援ネットワーク事業の開催 (赤い羽根共同募金助成事業)</p> <p>①第2回自立相談支援機関連絡会連絡会(9/19)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨：「制度を通じた地域づくり」の協議・検討</li> <li>・講師：厚生労働省社会・援護局 平野憲司氏、他</li> <li>・対象：主任相談支援員</li> <li>・内容：「自立相談支援事業と家計改善支援事業、就労準備支援事業との一体的な実施」他</li> <li>・参加者：23名(24市町中20市)</li> </ul>	<p>継続</p>	<p>「地域づくり」をテーマに会議を開催し、横のつながりを強化することに寄与している。</p>
<p>②第3回自立相談支援機関連絡会連絡会(1/17)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・趣旨：「制度を通じた地域づくり」の協議・検討</li> <li>・講師：(福)雄勝なごみ会 佐藤 博氏</li> <li>・対象：主任相談支援員</li> <li>・内容：「法に込められた想いを理解する」他</li> <li>・参加者：18人(24市中18市)</li> </ul>		
<p>(5) 「ふじのくに生活困窮者自立支援基金」事業の実施 (赤い羽根共同募金助成事業 使途選択募金)</p> <p>生活困窮者自立支援事業の相談者に対して、就職活動等に必要な経費を給付し、早期就労を推進する</p> <p>【事業内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①就労支度金給付事業</li> <li>②ひとり親世帯支援事業</li> <li>③就労活動応援金付職場体験事業</li> <li>④認定就労訓練支援事業</li> <li>⑤生活環境再建支援事業</li> </ol>	<p>”</p>	<p>社会資源を創出し、制度では対応できないこと(現金給付)を実施している。</p>
<p>【実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 就労支度金給付事業 73件、1,420,730円</li> <li>② ひとり親世帯支援事業 0件、0円</li> <li>③ 就労活動応援金付職場体験事業 17件、321,500円</li> <li>④ 認定就労訓練支援事業 6件、120,000円</li> <li>⑤ 生活環境再建支援事業 0件、0円</li> </ol> <p>合計96件、1,862,230円</p>		

## 2 生活福祉資金貸付事業

生活困窮者自立支援施策の一つである生活福祉資金貸付事業を、市町社協をはじめ、民生委員・児童委員及び行政等関係機関と連携して推進している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 生活福祉資金貸付事業の実施 ア 総合支援資金 （生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費） イ 福祉資金(福祉費、緊急小口資金) ウ 教育支援資金(教育支援費、就学支度費) エ 不動産担保型生活資金 （不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金）	継続	低所得世帯等の経済的自立及び生活意欲の助長促進、在宅福祉及び社会参加に寄与している。
(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の実施 （住居を失った離職者が公的給付又は公的貸付の交付を受けるまでの生活費の貸付）	継続	住居のない離職者等の一時的な生計を維持している。
(3) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (7/9)	継続	貸付原資の有効活用とともに、事業の円滑化に寄与している。
(4) 生活福祉資金貸付審査等運営委員会小委員会、不動産担保型生活資金審査委員会の開催(6/6, 8/9)	〃	
(5) 市町社協新任担当職員研修会の開催 (6/12)	〃	
(6) 市町社協担当職員研修会(会議)の開催(R. 2. 3/6)	〃	
(7) 生活福祉資金の実務的課題に関する作業委員会の開催 (随時)	〃	
(8) 利用促進のための広報の実施	〃	
(9) 債権管理・償還相談の実施 ア 滞納者に対する督促状の送付(10月、2月) イ 滞納者への訪問調査の実施(607件) ウ 滞納債権整理推進等事業 ・滞納者への償還・生活相談の実施(随時) ・民事訴訟(3件)・裁判所による支払督促(30件)	〃	長期滞留債権の解消につながっている。
(10) 災害時等の貸付けの特例措置に関する協定に基づく協定機関連絡会の開催及び実施方法の検討	〃	

## 貸付決定の実績（年度、資金種類別）

(1) 件数

(単位：件)

制度	27年度		28年度		29年度		30年度		元年度		
	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	
総合支援資金	総合支援資金計	61	5	30	3	17	1	8	1	1	0
	(生活支援費)	(41)	(3)	(19)	(2)	(11)	1	(7)	1	(0)	0
	(住宅入居費)	(9)	(1)	(5)	(0)	(2)	0	(0)	0	(0)	0
	(一時生活再建費)	(11)	(1)	(6)	(1)	(4)	0	(1)	0	(1)	0
福祉資金	福祉費	61	5	41	3	43	4	14	2	35	3
	緊急小口資金	386	32	343	29	210	18	163	16	229	19
	(緊急小口資金(特例))	-		-		-		-		-	
教育支援資金	教育支援費	45	4	66	6	44	4	55	9	35	3
	就学支度費	36	3	47	4	40	3	57	10	71	6
不動産担保型生活資金	5	0	5	0	4	0	0	0	1	0	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2	0	3	0	4	0	1	0	2	0	
計	596	50	535	45	362	30	304	19	374	31	
臨時特例つなぎ資金	65	5	57	5	42	7	20	3	16	1	

(2) 金額

(単位：千円)

現制度	27年度		28年度		29年度		30年度		元年度		
	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	計	月平均	
総合支援資金	総合支援資金計	12,581	1,048	5,489	457	5,053	421	1,936	161	384	32
	(生活支援費)	(9,977)	831	(4,225)	352	(3,955)	330	(1,889)	157	(384)	32
	(住宅入居費)	(1,452)	121	(867)	72	(566)	47	(0)	0	(0)	0
	(一時生活再建費)	(1,152)	96	(397)	33	(532)	44	(47)	4	(0)	0
福祉資金	福祉費	19,787	1,649	11,940	995	9,949	829	5,284	440	11,010	917
	緊急小口資金	23,940	1,995	21,357	1,780	13,399	1,117	10,151	846	22,207	1,850
	【再掲】緊急小口資金(特)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
教育支援資金	教育支援費	11,905	992	34,849	2,904	23,154	1,930	20,171	1,681	11,648	970
	就学支度費	10,090	841	16,965	1,414	12,881	1,073	15,452	1,288	11,882	990
不動産担保型生活資金	69,258	5,772	64,661	5,388	87,934	7,328	7,750	646	19,180	3,836	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	13,818	1,152	21,826	1,819	27,867	2,322	19,572	1,631	7,924	660	
計	161,379	13,448	177,087	14,757	180,237	15,020	80,316	6,693	84,235	7,019	
臨時特例つなぎ資金	1,950	163	1,726	144	1,272	106	564	47	410	34	

償還の実績（資金種類別）

令和2年3月末現在（単位：円）

(3) 償還状況（単位：円）

区分		償還計画額	償還額	滞納額	償還率	
		(a)	(b)	(a-b)	(b/a)	
生活福祉資金	計	1,668,130,260	117,488,667	1,550,641,593	7.0%	
	償還期限内	614,250,730	91,941,777	522,308,953	15.0%	
	償還期限後	1,053,879,530	25,546,890	1,028,332,640	2.4%	
生活福祉資金特別会計	計	1,668,130,260	117,488,667	1,550,641,593	7.0%	
	償還期限内	614,250,730	91,941,777	522,308,953	15.0%	
	償還期限後	1,053,879,530	25,546,890	1,028,332,640	2.4%	
	総合支援資金	計	1,182,908,547	27,667,050	1,155,241,497	2.3%
		償還期限内	471,933,234	19,622,880	452,310,354	4.2%
		償還期限後	710,975,313	8,044,170	702,931,143	1.1%
	福祉資金	計	237,952,745	26,021,156	211,931,589	10.9%
		償還期限内	32,768,768	16,876,432	15,892,336	51.5%
		償還期限後	205,183,977	9,144,724	196,039,253	4.5%
	教育支援資金	計	179,262,037	38,945,461	140,316,576	21.7%
		償還期限内	85,611,698	31,505,435	54,106,263	36.8%
		償還期限後	93,650,339	7,440,026	86,210,313	7.9%
	不動産担保型生活資金	計	23,937,030	23,937,030	0	100.0%
		償還期限内	23,937,030	23,937,030	0	100.0%
		償還期限後	0	0	0	0.0%
(旧) 離職者支援資金	計	44,069,901	917,970	43,151,931	2.1%	
	償還期限内	0	0	0	0.0%	
	償還期限後	44,069,901	917,970	43,151,931	2.1%	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	計	0	0	0	0.0%	
	償還期限内	0	0	0	0.0%	
	償還期限後	0	0	0	0.0%	
臨時特例つなぎ資金	計	24,139,965	483,750	23,656,215	2.0%	
	償還期限内	340,000	340,000	0	100.0%	
	償還期限後	23,799,965	143,750	23,656,215	0.6%	

推進事項2 権利擁護体制の構築の推進

1 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などの方々が、地域において自立した生活を安心して送ることができるよう、福祉サービスの利用支援を市町社協と協働して実施している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 契約締結審査会の開催（開催回数9回） （4/11, 5/16, 6/13, 7/11, 9/12, 10/10, 11/14, 1/15, 3/12）	継続	判断能力の不十分な方の自立生活と潜在対象者の掘り起こし、権利侵害や財産侵害の未然防止など利用者の権利擁護に寄与している。
(2) 新任専門員研修（5/21）23人 【内容】 ①基調報告「日常生活自立支援事業の概要と実施状況について」 講師：生活支援部権利擁護課職員 ②業務説明「日常生活自立支援事業の業務～相談から契約」「日常生活自立支援事業の業務～契約締結審査会～」 講師：生活支援部権利擁護課職員 ③システム説明「業務支援システムの使い方」 講師：熱海市社会福祉協議会 中村 直哉 氏	〃	

<p>(3) 日常生活自立支援事業専門員研修 (7/29) 33 人</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>①県社協報告「日常生活自立支援事業の現状と今後の課題」 講師：生活支援部権利擁護課職員</p> <p>②事例報告「法人後見による支援の実例」 「中核機関設置に向けた取り組み」 報告者：熱海市社会福祉協議会 中村 直哉 氏 三島市社会福祉協議会 野田 恵 氏</p> <p>③講義「包括的支援体制における権利擁護支援～日常生活自立支援事業の今後の展開に向けて～」 講師：東京都ボランティア市民活動センター 所長 山崎 美貴子 氏</p> <p>④協議「事前アンケート結果の分析報告」等</p>	<p>継 続</p>	
<p>(4) 生活支援員研修会の開催 (新任 2 回、現任 1 回)</p> <p>新任：8/1 (43 人)、2/6 (16 人) (静岡市内)</p> <p>現任：12/10 (71 人) (島田市内)</p> <p>12/11 (70 人) (沼津市内)</p> <p><b>【内容】</b></p> <p>新任：①事業説明/生活支援部権利擁護課職員</p> <p>②報告「先輩生活支援員の生きた声をきこう」 森町社協及び掛川市社協の専門員、生活支援員</p> <p>③情報交換会 「参加者同士で様々な情報や疑問を共有しよう」</p> <p>現任：①報告「日常生活自立支援事業の動向等について」 報告者：生活支援部権利擁護課職員</p> <p>②講義「利用者をよりよく理解するために～相互理解と存在意義～」 講師：古井 慶治 氏 (ふるい後見事務所)</p>	<p>〃</p>	
<p>(5) 日常生活自立支援事業推進委員会 (委員 6 人)</p> <p>5/23、11/7、1/16、3/11</p> <p><b>【内容】</b> ① 今後の事業のあり方の検討</p> <p>②福祉関係者との合同研修会の内容検討</p> <p>③業務システムの改修について</p> <p>④県内における本事業のあり方の方針作成について</p> <p>⑤不正防止の取り組みについて</p>	<p>〃</p>	
<p>(6) 金融関係機関連絡会議 (5/28) 21 人</p> <p>参加者：金融機関、静岡県、政令指定都市社協</p>	<p>〃</p>	

<p><b>【協議・意見交換】</b> 「日常的金銭管理サービスに係る事務手続き等について」他</p> <p>(7) 磐田市社会福祉協議会職員による不祥事案件への対応</p> <p>①事件発覚後の調査 10/18、10/23、11/5、11/6、12/12、12/13</p> <p>②市町社会福祉協議会緊急会議の開催 11/13 (参加者 83 人)</p> <p>③本事業の実施状況把握のための市町社協訪問調査 (全数調査) 12/12～3/6</p> <p>④市町社会福祉協議会 権利擁護事業業務責任者・担当者会議 1/22 (参加者 55 人)</p>	新規	
--	----	--

## 2 成年後見実施機関設置・運営等支援事業【県委託事業】

市町の取組状況応じて成年後年実施機関の設置・運営等の支援に取り組んでいる。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 成年後見制度市町長申立に係る実務研修会 市町長申立に必要とされる実務を学び、関係者の共通認識を図るための研修（県内3か所） 東部：6/25 三島商工会議所 61人 中部：7/2 あざれあ 73人 西部：7/5 アクトシティ浜松 68人</p>	継続	成年後見制度の利用促進を目的に、県とともに体制づくりを進めた。
<p>(2) 成年後見実施機関中核機関化支援研修（2/28）54人 【内容】①成年後見制度利用促進に向けた体制整備の促進について ②家庭裁判所における利用促進の取り組み ③実践報告：浜松市、三島市、静岡市 ④グループ協議・全体共有</p>	〃	

## 3 成年後見制度利用促進のための関係機関連携促進事業【県委託事業】

成年後見制度に係る現状や課題を関係機関の間で共有するとともに、市町における、市民後見人等の育成・活用のための体制づくりや、地域連携ネットワーク及び中核機関の構築に向けて関係機関の連携を図るため、家庭裁判所の管轄単位ごとに広域的に関係機関が連携する協議会を開催した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 静岡県成年後見制度利用促進協議会の開催 (出席者)</p>	継続	地域ごとの関係者が一堂に会することで、一層

<p>市町行政、市町社会福祉協議会、静岡家庭裁判所、静岡県弁護士会、公益財団法人成年後見センター・リーガルサポート静岡支部、一般社団法人静岡県社会福祉士会弁護士会、静岡県社会福祉協議会、静岡県</p> <p>(内 容)</p> <p>① 基調説明:成年後見制度利用促進基本計画 KPI を踏まえた体制整備の推進について</p> <p>② 静岡家庭裁判所からの報告</p> <p>③ 専門職団体からの報告</p> <p>④ 協議:各市町での成年後見制度利用促進の取組</p> <p>賀茂地区:9/4 1市5町 参加者 22名</p> <p>東部地区①:9/6 4市 参加者 18名</p> <p>東部地区②:9/10 6市4町 参加者 32名</p> <p>中部地区:9/3 6市2町 参加者 33名</p> <p>西部地区:9/11 7市1町 参加者 25名</p> <p style="text-align: right;">計 130名</p> <p>(2) 成年後見利用促進連携・運営等に係る相談事業</p> <p>相談対応回数 29回</p> <p>(委員会委員、オブザーバー、市民後見人養成講座講師、面接官、行政・社協向け相談対応・打合せ等)</p>	<p>継続</p>	<p>の連携が図れた。</p> <p>また、職能団体や家庭裁判所にも相談しやすくなったとの意見も聞かれた。</p>
--	-----------	---

#### 4 成年後見制度利用促進のための人材育成事業

社会福祉協議会が取り組む法人後見等の事業を、市民後見実施を考慮しつつ、広域連携で展開できるよう事業連携の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 福祉職員のための成年後見制度理解促進研修会 (県内4か所)</p> <p>中部:10/11 静岡市民文化会館 (131人) 講師:カリタス21 飯塚 哲男氏</p> <p>賀茂:10/16 下田市民文化会館 (29人) 講師:県精神保健福祉士会 山口 雅弘氏</p> <p>西部:10/28 アクトシティ浜松 (149人) 講師:県社会福祉士会 板倉 幸夫氏</p> <p>東部:11/6 ふじさんめっせ (126人) 講師:ふるい後見事務所 古井 慶治氏</p>	<p>継続</p>	<p>福祉職員が成年後見制度を理解することで、利用者が制度を必要とする人に説明しやすくなり、制度につながる仕組みを作ることができた。</p>
<p>(2) 福祉職員を対象とする出前講座 (県内11か所)</p> <p>11/14 (袋井市)、12/11 (裾野市)、12/18 (駿河区)、12/19 (沼津市)、12/19 (天竜区)、1/10 (天竜区)、1/14 (清水区)、1/15 (葵区)、1/22 (北区)、1/23 (袋井市)、1/29 (浜北区)</p>	<p>新規</p>	

## 5 成年後見制度啓発事業【共同募金配分事業】

昨年度作成した「分かりやすい成年後見制度テキスト」及びパンフレットを映像化し、分かりやすい成年後見制度 DVD を作成した。

事業の実績	区分	効果・評価
・DVD作成に係る打合せ (4/15、5/15、8/7、9/24、12/24、3/27) ・DVD作成に係るプレゼンテーション 7/18 ・作成に係る撮影等 1/16 ・完成品の配布 3/31 (県内福祉事業所、市町行政、市町社協、地域包括支援センター等 3,632か所)	新規	福祉職員が利用者や家族に制度を説明する際に活用してもらうことにより、県内どこでも同じレベルの説明ができ、制度の周知ができる。

## 推進事項3 行政・各関係機関、団体種別協議会、職能団体との連携・協働の促進

### 1 福祉サービス運営適正化委員会事業

福祉サービス利用援助事業の適切な運営と福祉サービス利用者からの苦情解決及び事業者段階における適切な苦情解決の仕組みづくりに取り組んだ。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 運営適正化委員会(全体会)の開催(6/10) 30年度事業報告、元年度事業計画	継続	福祉サービス利用援助事業の適正な運営の確保や福祉サービス利用者の苦情解決により、福祉サービス利用者の権利擁護に寄与している。 苦情解決研修会及び啓発活動等を実施し、事業者の苦情解決体制づくりを支援すること等により、福祉サービスの質の向上に寄与している。 苦情解決研修会については、昨年度の183人に対し、今年度は228人と多くの参加や、100%近い満足度を得た。
(2) 運営監視合議体の開催 第1回(6/10)、第2回(9/2) 第3回(12/25)、第4回(3/2)	〃	
(3) 苦情解決合議体の開催 第1回(6/10)、第2回(9/2) 第3回(10/30 予定)、第4回(12/25) 第5,6回(1~3月予定)	〃	
(4) 巡回支援活動の実施(5事業所、1月~3月)	〃	
(5) 苦情解決研修会の開催 東部 9/5 (参加者 62人) 中部 9/10 (参加者 79人) 西部 8/28 (参加者 87人)	〃	
(6) 啓発活動の実施 ポスター・リーフレット等の作成、配布 リーフレットの作成 2,000部(1月)	〃	
(7) 運営適正化委員会事業研究協議会(7/30)	〃	
(8) 運営適正化委員会ブロック連絡会(10/11)	〃	

### <福祉サービス利用援助事業運営監視状況>

- ・実施主体 静岡県社協：4回、静岡市社協：4回、浜松市社協：4回
- ・受託社協 裾野市ほか8市町社協：各1回(事前訪問調査：各1回)

< 苦情対応状況 >

(単位：件)

区 分	令和元年度	平成 30 年度	前年度対比
苦情	75	72	104.2%
その他相談	7	19	36.8%
計	82	91	90.1%

## 2 福祉サービス第三者評価事業

福祉サービス提供事業者のサービスの質を公正・中立な第三者評価機関(平成 17 年 1 月 17 日静岡県から認証)として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 福祉サービス第三者評価の実施	継続	契約事業所が事業経営及びサービスにおける具体的な問題点を把握して「サービスの質の向上」につなげられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、事業の内容、評価の実施方法等の説明を行う。(7か所)	〃	
(3) 評価委員会の開催	〃	

## 3 社会的養護関係施設第三者評価事業

社会的養護施設の施設運営の質を公正・中立な第三者評価機関(平成 25 年 1 月 4 日全国社会福祉協議会から認証)として、専門的かつ客観的な立場から評価し、その結果をホームページで公表した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会的養護関係施設第三者評価の実施	継続	施設運営の質の向上につなげられるよう支援した。
(2) 事前説明の実施 契約事業所に対し、事業の内容、評価の実施方法等の説明を行う。(3か所)	〃	
(3) 評価委員会の開催	〃	

## 4 障がい者等の自立支援の推進

地域活動支援センターの利用者の就職やアパート等への入居に際して、身元保証人や連帯保証人になっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県肢体不自由児協会の事務局を受託し、肢体不自由児の福祉増進を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設利用精神障害者自立促進事業の実施 ※加入登録者 1 件 (令和 2 年 2 月 5 日終了)	継続	保証人の経済的負担の軽減に寄与した。 障がい者の地域生活移行の推進につながった。
(2) 県肢体不自由児協会の事務受託	〃	肢体不自由児に対する理解促進に寄与した。

## 5 児童等の自立支援の促進

施設に入所している児童及びDV被害者等とその同伴家族の就職、進学又はアパート等への入居に際して、身元保証人となっている施設長等に対し、補償義務が発生した場合の損失補填を行う事業を実施するとともに、県里親連合会の事務局を受託し、社会的養護が必要な児童の自立を支援している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設入所児童等自立促進事業の推進 ※加入登録者3件 (令和2年3月31日終了)	継続	保証人の経済的負担軽減に寄与した。 施設入所児童等の自立促進を図っている。
(2) 県里親連合会の事務受託	〃	里親制度の普及発展、里親登録及び里親への委託率の増加を図っている。
(3) 児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業 ① 生活支援費 月額5万円以内 5人、3,000千円 ② 家賃支援費 1ヶ月あたりの家賃相当額 5人、2,513千円 ③ 資格取得に要する費用の実費 25万円上限 1人、250千円	〃	大学等への進学や就職のために児童養護施設等を退所した後の安定した生活基盤を作るために必要な資金を貸付け、自立の促進を図ることを目的としている。

## 6 障がい者の就労支援

障がい者の就労意欲の高揚と工賃アップを図るための「仕事」の開発又は「市場」の開拓等に取り組む事業所を表彰し奨励金を贈り、その活動の充実を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) しずおかの地域づくり活動賞及び授産活動支援のための専門家派遣事業における神谷基金賞の設置 ①ふじのくに「地域共生」大賞(神谷基金賞)の実施(再掲) 焼津チャレンジド・フットサル大会～藤枝MYFCカップ～実行委員会(焼津市、藤枝市) ②授産活動の支援 過去に助成を受けた団体に対し、什器・備品等の活用の仕方や使い方を指導する専門家を派遣した。 6事業所へ14回派遣 ・(福)たちばな会 たちばな授産所 ・(福)引佐すみれ会 引佐草の根作業所	新規	取り組み効果が優秀な事業所を表彰しさらなる活動の充実と障がい者の自立支援を図った。  専門家の相談・技術指導により機器等の有効活用や環境整備が整い、生産活動が向上した。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・(福)天竜厚生会 みのり</li> <li>・(福)掛川芙蓉会 掛川工房つつじ</li> <li>・(福)牧ノ原やまばと学園 ワークセンターやまばと</li> <li>・(福)春風会 プラム</li> </ul>		
--	--	--

## 7 ひとり親家庭の自立支援の促進

高等職業訓練促進給付金を活用し、看護師等の就職に有利な資格を取得するため養成機関に入学し卒業後その資格を利用し就労自立を目指す一人親について、入学準備金・就職準備金を貸し付けることにより、ひとり親家庭の自立を促進している。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ひとり親家庭訓練促進資金貸付事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学準備金 (50 万円以内、1 回限り) 15 人、7,500 千円</li> <li>・就職準備金 (20 万円以内、1 回限り) 22 人、4,400 千円</li> </ul>	継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり親家庭の経済的自立</li> <li>・看護師等の人材確保</li> </ul>

## 基本目標3 地域福祉を支える基盤づくり

### 実施目標1 市町社協を支援します

#### 推進事項1 市町社協相互の連絡調整、調査研究・政策提言

市町社協の体制強化、基盤整備を図るとともに、地域福祉を協働して進めるための基礎調査及び訪問支援等を行った。

また、各市町の地域福祉推進における現状や課題、今後の取組について、近隣の市町の関係機関による意見交換の場を設定し、連携強化を図った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 市町社協役職員会議等の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 事務局長会議の開催(5/16)</li> <li>イ 市町社協連絡協議会幹事会 (6/5)</li> <li>ウ 市町社協経営基盤強化検討委員会の開催 (1/14)</li> <li>エ 市町社協会長会議 (9/27) 講演：社会福祉施策の動向と今後の社会福祉協議会の求められる方向性 講師：厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏 意見交換</li> <li>オ 介護保険部会の開催 幹事会 7/26 賀茂地区における地域包括ケア構築に係る基盤強化研修会 (下田市 8/24, 9/16) 介護保険事業を通じた地域包括ケア構築に係る基盤</li> </ul>	継続	市町社協の効果的、効率的な経営と会計の透明性の確保に寄与した。

<p>強化研修会（島田市 12/25、1/27）</p> <p>カ 市町社会福祉協議会幹事会議の開催（1/17）</p> <p>(2) 市町社協活動実態調査の実施（4/1 時点）</p> <p>(3) 市町社協役職員便覧の作成（200 部、4 月）</p> <p>(4) 市町社会福祉協議会連絡協議会等支援事業</p> <p>(5) 地域福祉推進ブロック会議の開催 中部西部地区 7/17、東部地区 7/20、賀茂地区 7/26 テーマ：地域共生社会の実現に向けた地域福祉計画の策定や進行管理</p> <p>(6) 市町社協研修会等への講師派遣 ア 浜松市三方原地区社協定期総会(研修会)（4/23） 浜松市細江地区社協定期総会（研修会）（5/17） イ 焼津市社協職員研修会（7/19、8/2） ウ 湖西市岡崎地区福社会研修会（7/31） エ 掛川市社協経営強化検討委員会 オ 伊豆市社協役員研修会（9/15）</p> <p>(7) 社会福祉法人等のネットワーク化による協働推進事業 ア 市町社協担当者会議（5/9） イ 賀茂地区担当者会議（7/17, 7/31, 10/2） ウ 賀茂地区社会福祉法人役員・施設長セミナー（11/6） エ 賀茂地域社会福祉法人・施設連携に向けた調査の実施（12 月） オ 賀茂地区の福祉の仕事魅力発信 PR 映像の制作支援</p>	<p>継 続</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>	<p>県及び市町行政、社協が協働した地域福祉実践、各市町の先駆的取組の情報交換、先進的な事例収集及び行政と社協との連携強化に寄与した。</p> <p>県と共催により市町行政と市町社協に対し、地域福祉を取り巻く状況と今後の方向性についての意見交換の場を設置することが出来た。</p>
---	--	--



地域福祉推進ブロック会議



地域福祉推進ブロック会議

## 推進事項2 役職員のスキルアップ支援

地域福祉の担い手となる市町社協役職員の資質向上を目的とした体系的な研修を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 新任職員研修の開催 5/28～29、参加者 54 人            講義Ⅰ 「社会福祉協議会の基本理解」            演習Ⅰ 「組織の中で仕事をするこの意味」            実践報告 「先輩職員からのリレーメッセージ ～勤続8年以下の市町社協職員が語る社協の強みと自分の可能性～」            講義Ⅱ 「新任職員としての役割について考える」            鼎談 「地域におけるインフォーマルサービスの理解と連携を学ぶ」            意見交換 「社会福祉協議会の業務の進め方を考える」            演習Ⅱ 「キャリアデザインとセルフマネジメント」</p>	<p>継続</p>	<p>社協の果たすべき役割等を共有・確認するとともに、社協における業務、職種を超えて、社協職員として求められる意識や視点、知識、技術の習得により、社協活動の活性化に寄与した。</p> 
<p>講師：小山町社協常務理事 原 秀人 氏 他</p>	<p>〃</p>	<p>市町社協新任職員研修 (5月28、29日)</p>
<p>(2) 新任事務局長研修の開催(4/20)            (3) トップセミナーの開催(調整中)</p>	<p>〃 〃</p>	
<p>(4) 監事研修会の開催            4/17、参加者：35 人            講義：社会福祉法人会計基準における監事の会計監査            講師：杉山 明喜雄 氏 (公認会計士)</p>	<p>〃</p>	
<p>(5) 市町社協会計実務研修会の開催            7/18、参加者：47 人            講義：社会福祉協議会における会計実務            講師：杉山 明喜雄 氏 (公認会計士)</p>	<p>〃</p>	
<p>(6) 市町社協総務担当者会議の開催            9/4、参加者：32 人            講義：働き方改革への対応            講師：赤堀 久士 氏 (社会保険労務士)            協議題報告・情報交換            グループワーク「同一労働同一賃金への対応」</p>	<p>〃</p>	
<p>(7) 市町社協決算実務研修会の開催            2/17、18 参加者：67 人            講義：社会福祉協議会の決算実務            経理実務における出納業務のチェック体制            講師：杉山 明喜雄 氏 (公認会計士)</p>	<p></p>	

## 実施目標2 社会福祉事業者を支援します

### 推進事項1 社会福祉事業者の地域福祉推進に係る環境づくりを促進します

#### 1 社会福祉関係機関・団体との連携・協働

社会福祉施設種別協議会及び民間社会福祉団体のより一層の基盤強化を図るための支援や、全体を統括した福祉に関する提言・要望活動を実施した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業の実施 巻末資料 P84	継続	民間社会福祉団体の運営基盤の強化と地域福祉の促進につなげた。 パンフレットで助成事業を広報し、先駆的な研究事例や地域との連携方策の促進を図った。
(2) 社会福祉団体等連絡協議会の開催(10/30) 県健康福祉部長等幹部職員と福祉団体との意見情報交換の実施	〃	
		
(3) 民間社会福祉団体運営費助成事業の実施 第1回助成(6/28) 第2回助成(1/31) 巻末資料 P86	〃	
(4) 民間社会福祉活動促進事業費助成事業の実施 第1回助成(8/30) 第2回助成(11/29) 第3回助成(5/29) 巻末資料 P87~91	〃	
(5) 静岡県災害福祉広域支援ネットワーク会議の開催 (3/11) 出席者；構成団体代表者、アドバイザー等 14人	〃	支部化への課題や期待など情報共有が図られ、次年度に向けた活動を確認できた。

### 推進事項2 社会福祉事業者等の経営を支援します

#### 1 福祉施設等への経営指導の実施

社会福祉法人及び社会福祉施設に対し、福祉施設経営指導員等の専門相談員による助言、指導及び支援を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 経営相談の実施(456件)	継続	会計、法律問題など、法人運営に関する多岐に渡る疑問・質問事項について専門家による相談支援を行い、施設の経営全般にわたる質の向上に寄与した。
(2) 福祉施設経営指導連絡協議会の開催(1/23)	〃	
(3) 県社会福祉法人経営者協議会の事務受託 ・特定技能制度(介護分野)説明会の開催 (6/14) 98人	〃	2040年を見据えた社会福祉法人を取り巻く環境等について、

<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会・経営セミナーの開催 (6/13) 72 人</li> <li>・経営戦略セミナー (前期) の開催 (8/29) 142 人</li> <li>・経営戦略セミナー (後期) の開催 (1/31) 126 人</li> <li>・外国人介護人材受入れに係る意見交換会の開催 (9/3) 日本語学校、介護福祉士養成校等 27 人 (12/19) 日本語学校、介護福祉士養成校等 73 人</li> <li>・外国人介護人材確保委員会 (11/19、1/23)</li> </ul>	<p>セミナーを開催し、法人支援に寄与した。</p> <p>福祉現場の人材不足の課題において、特に外国人材をテーマに制度説明会、意見交換会を行った。</p>
---	--

## 2 社会福祉法人等に対する支援事業

経営基盤の強化や施設サービスの質の向上など、社会福祉事業所の様々な課題に対し、研修会やセミナーの開催により支援した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 社会福祉法人監事監査研修会の開催 (4/12. 15、772 人)	継続	社会福祉法人・施設の経営基盤強化と質の高いサービス提供の推進に寄与した。
(2) 社会福祉法人簿記入門講座の開催 (6/3、102 人)	〃	
(3) 社会福祉法人・施設事務職員経理基礎講座の開催 (6/17・19、173 人)	〃	
(4) 社会福祉法人・施設事務職員経理応用講座の開催 (7/22・23・24、345 人)	〃	
(5) 社会福祉施設人事・労務管理研修会の開催(中止)	〃	
(6) 社会福祉法人予算管理基礎講座の開催(9/18、216 人)	〃	
(7) 社会福祉法人・施設事務職員会計実務専門講座 (10/15、238 人)	〃	
(8) 社会福祉施設運営管理研修会の開催(1/20、143 人)	〃	
(9) 社会福祉法人・施設職員税務実務講座(消費税)の開催 (11/6、150 人)	〃	
(10) 社会福祉法人財務管理講座の開催(12/17、226 人)	〃	
(11) 社会福祉法人決算実務講座の開催(2/10. 19 339 人)	〃	
(12) 新設社会福祉法人等運営管理説明会の開催(中止)	〃	

## 3 社会福祉施設の整備促進事業

民間社会福祉事業の振興を図るため、社会福祉施設の整備に必要な資金(福祉医療機構から借入れた元金・利子)の一部補助や施設の運営・設備等に必要な資金を融資した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 施設借入金元金・利子助成事業の実施 元金助成 203 件、651,873,550 円 利子助成 224 件、44,010,613 円	継続	令和元年度から新たに3施設に元金助成を行い、社会福祉施設の整備促進に寄与した。
(2) 社会福祉振興資金貸付事業の実施 (特別整備貸付資金) 償還元金 2 件 12,466,660 円 貸付金利子 2 件 535,496 円	〃	

### 実施目標3 県社会福祉協議会の基盤強化を図ります

#### 推進事項1 会員参画の場の充実を図ります

県社協への多様な意見集約と県社協のネットワーク機能を高めるため、会費利用内容の明確化に努めるとともに、より分かりやすい会員体系を目指した新規程を適用し、会員に周知した。

本会事業を積極的に情報発信し、未開拓の県内企業へ新規賛助会員加入への働きかけを積極的に行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 会員数（3月末現在） 普通会員 8,770（1,865 団体、6,905 人） 賛助会員 155（119 団体、36 人） 計 8,925（1,984 団体、6,941 人） （前年度同時期比：8 団体の増）	継続	「地域福祉の推進」への理解促進及び、県社協の基盤強化につながっている。
(2) 令和元年度会費請求（9/5） 会費収入額 35,187,933 円（3月末現在）	〃	
(3) 会費利用内容の明確化 会費請求時や新規会員加入時等にチラシを配付して、県社協事業への協力体制の強化を図っている。 また、「社会福祉しずおか」6月号に賛助会員募集の記事を掲載するとともに、4、9、11、2月号で会費充当事業のほか、その事業を活用した会員紹介を行うなど会員獲得の強化を図った。	〃	
(4) 新規程の適用と周知 社会福祉法による社会福祉事業とそれ以外が混在していた会員規程を整理し、会員の範囲を明確にした新規程を平成31年度4月より適用し、会員に周知した。	〃	

## 推進事項2 現場主義に立って多彩な情報の収集と福祉に関する情報の発信拠点を 目指します

### 1 地域福祉情報発信事業

地域福祉に関する情報提供媒体として、現場主義に立って多彩な情報を収集するとともに、機関紙等を活用して福祉に関する情報を発信した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 機関紙「社会福祉しずおか」の発行 毎月、11,300部発行	継続	住民の地域福祉活動への参加促進、地域の実情に応じた地域福祉活動の活性化及び社会福祉協議会の認知度の向上に寄与した。
(2) 県社協のご案内の発行（500部、4月）	〃	
(3) メールマガジンの配信 毎月2回発行 配信先：県内の社会福祉法人・施設、機関・団体等 約410カ所	〃	
(4) 各福祉週間等啓発事業【再掲】 ア 児童福祉週間（5月） イ 老人週間（9月） ウ 児童虐待防止月間（11月） エ 障害者週間（12月）	〃	
(5) 社会福祉施設等一覧作成事業	〃	
		社会福祉施設等の情報を関係者へデータで提供し、県内の社会福祉施設等の把握に寄与した。

### 2 電子オフィスシステム整備事業

ホームページの運営等による情報の収集及び発信のほか、情報（電子データ、紙）の漏洩事故の防止等の対策を行った。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) ホームページの充実及び積極的な活用促進 ホームページ、電子会議室（掲示板）等のWEBサービスを利用した、情報の収集、発信	継続	・地域活動の活性化 ・様々な情報を適切に管理できる組織の構築
(2) 会員管理データの整備	〃	
(3) グループウェアの活用	〃	

### 推進事項3 組織体制の強化を図ります

#### 1 理事会・評議員会機能の強化

予算、決算、事業計画等の定例的な議題提案にとどまらず、各種事業の進捗状況や、地域が抱える課題等を積極的に報告し、理事・評議員の意見を県社協の事業運営に反映した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 理事会の開催</p> <p>第1回(第210回)理事会 令和元年6月7日(金)</p> <p>① 理事・監事の候補者選定案について</p> <p>② 重要な役割を担う職員の選任及び解任について</p> <p>③ 平成30年度事業報告(案)</p> <p>④ 平成30年度一般会計及び生活福祉資金会計収支決算(案)</p> <p>⑤ 令和元年度一般会計資金収支補正予算(案)</p> <p>⑥ 経理規程の一部改正(案)</p> <p>⑦ 第173回評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>「外部監査の実施結果について」</p> <p>「平成30年度会長及び常務理事の職務執行状況について」</p> <p>「静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」</p> <p>「令和元年度理事会・評議員会等の日程について」</p> <p>第2回(第211回)理事会 令和元年6月26日(水)</p> <p>① 人事案件(会長、副会長及び常務理事の選定)</p> <p>報告事項</p> <p>「平成30年度決算に基づく社会福祉充実残額の算定結果について」</p> <p>「災害ボランティア活動用資機材の整備に関する覚書締結式について」</p> <p>理事会(書面決議) 令和元年8月27日(火)</p> <p>静岡県社会福祉協議会評議員候補者選任案について</p> <p>第3回(第212回)理事会 令和元年10月29日(火)</p> <p>① 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算(案)</p> <p>② 就業規程の一部改正(案)</p> <p>③ 第174回評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>「静岡県社会福祉協議会 評議員選任結果について」</p> <p>「令和元年度社会福祉法人指導監査の実施結果」</p>	<p>継続</p>	<p>県社協及び地域が抱える課題や重要事項等を審議することにより、県社協事業の円滑な遂行と的確な地域福祉施策の推進につながっている。</p>

<p>「令和元年度上半期主要事業執行状況報告」  「平成 30 年度決算の検証について」  「令和元年度会長及び常務理事の職務執行状況について」  「令和元年度静岡県健康福祉大会について」  「令和元年台風第 15 号及び第 19 号被害への対応について」</p> <p>理事会（書面決議） 令和元年 12 月 23 日（月）</p> <p>① 会費規程の一部改正（案）  ② 職員給与規程の改正（案）  ③ 役員等報酬規程の改正（案）  ④ 第 175 回評議員会の招集について</p> <p>第 4 回（第 213 回）理事会 令和 2 年 3 月 10 日（火）</p> <p>① 静岡県社会福祉協議会理事候補者選任案について  ② 静岡県社会福祉協議会評議員候補者選任案について  ③ 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算（案）  ④ 静岡県社会福祉協議会第五次活動推進計画（案）  ⑤ 令和 2 年度事業計画（案）  ⑥ 令和 2 年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支予算（案）  ⑦ 静岡県社会福祉協議会諸規程の一部改正（案）  ⑧ 第 175 回評議員会の招集について</p> <p>報告事項</p> <p>「県内市町社会福祉協議会職員による横領事件への対応について」  「令和元年度の静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」  「(株)セブン・イレブン・ジャパンからの商品寄託に関する協定締結について」  「災害時 IT 支援に関するサイボウズ(株)との協定について」  「ふじのくに生活困窮者自立支援基金事業について」</p> <p>第 5 回（第 214 回）理事会 令和 2 年 3 月 26 日（木）</p> <p>① 人事案件（副会長及び常任理事の選定）</p> <p>(2) 評議員会の開催</p> <p>第 1 回（第 173 回）評議員会 令和元年 6 月 26 日（水）</p> <p>① 任期満了に伴う理事及び監事の選任  ② 平成 30 年度事業報告（案）  ③ 平成 30 年度一般会計及び生活福祉資金会</p>	<p>継 続</p>	
--	------------	--

<p>計収支決算（案）</p> <p>④ 令和元年度一般会計資金収支補正予算（案） 報告事項 「外部監査の実施結果について」 「平成 30 年度決算に基づく社会福祉充実残額の算定結果について」 「静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」 「災害ボランティア活動用資機材に関する覚書の締結について」 「令和元年度理事会・評議員会等の日程について」 第 2 回(第 174 回)評議員会 令和元年 11 月 12 日(火)</p> <p>① 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算（案） 報告事項 「令和元年度社会福祉法人指導監査の実施結果」 「令和元年度上半期主要事業執行状況報告」 「平成 30 年度決算の検証について」 「令和元年度静岡県健康福祉大会について」 「令和元年台風第 15 号及び第 19 号被害への対応について」 「共同募金使途選択募金（ふじのくに生活困窮者自立支援基金）について」 評議員会（書面決議） 令和 2 年 1 月 17 日(金) 役員等報酬規程の改正（案） 第 3 回(第 175 回)評議員会 令和 2 年 3 月 26 日(木)</p> <p>① 静岡県社会福祉協議会理事の選任について ② 令和元年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支補正予算(案) ③ 静岡県社会福祉協議会第五次活動推進計画（案） ④ 令和 2 年度事業計画(案) ⑤ 令和 2 年度一般会計及び生活福祉資金会計資金収支予算(案)</p> <p>報告事項 「県内市町社会福祉協議会職員による横領事件への対応について」 「令和元年度の静岡県社会福祉協議会に対する寄附金等について」 「㈱セブン-イレブン・ジャパンからの商品寄託に関する協定締結について」 「災害時 IT 支援に関するサイボウズ㈱との協定について」 「ふじのくに生活困窮者自立支援基金事業について」</p>		
--	--	--

<p>「新型コロナウイルス感染症への静岡県社会福祉協議会の対応状況について」</p> <p>(3) 監事による監査 令和元年5月20日(月) 指摘事項なし</p> <p>(4) 評議員選定委員会の開催 第1回 令和元年10月17日(木) 静岡県社会福祉協議会評議員の選任について 評議員選定委員会(書面決議) 令和2年3月25日(水) 静岡県社会福祉協議会評議員の選任について</p>	<p>継 続</p> <p>”</p>	
--	---------------------	--

## 2 職員研修体系の確立

役員等による福祉現場視察を実施し、福祉現場の実態・課題の把握により、事業運営の参考とした。

また、職員に対する研修について、職務遂行に必要な基本的事項を習得する基本研修と専門的な知識・能力等を習得する専門研修の二つに分け、適宜、受講させた。

なお、市町・各種団体・教育機関等外部からの講師等派遣依頼を積極的に受け入れた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 役員の福祉現場視察の実施 第1回 (5/23) 視察現場：介護付有料老人ホームサンリッチ三島、神山復生病院「復生記念館」、国立駿河療養所	継続	福祉現場の現状や課題について役員の認識を深め、本会の事業運営の参考とした。
(2) 職員に対する階層別（基礎）研修 新規採用職員研修(4/5 9人) ・市町社会福祉協議会新任職員研修会 (5/28、5/29 3人)	〃	経験年数や役職に応じた階層別研修と、事業担当ごとに必要な研修を受講させ、職員の資質の向上を図り、本会事業が円滑に遂行している。
(3) 職員に対する専門（業務別）研修 ※主なもの ・ソウェルクラブ新任担当者研修(4/19 1人) ・福祉人材情報システム研修会 (4/18～19 4人) ・災害時の連携を考える全国フォーラム (5/21 3人) ・福祉人材センター業務法令研修 (5/23 1人) ・公開講座ビジュアルシンキング (6/8 1人) ・成年後見制度市町長申立研修会 (6/25 2人) ・福利厚生センター全国連絡会議 (7/19 1人) ・住民参加型在宅福祉サービス団体 全国連絡会勉強会 (7/22 1人) ・全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修 (7/23 1人) ・第56回関東ブロック社協職員 合同研究協議会 (7/29～30 1人) ・運営適正化委員会研究協議会 (7/30 1人) ・地域共生社会と社会福祉法人の地域における 公益的な取組み推進フォーラム (9/11 1人) ・災害福祉広域支援ネットワーク構築セミナー (9/24 3人) ・研修実施機関代表者連絡会議 (9/13 1人)	〃	

<p>(4) 外部からの依頼による講師の派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・板橋区社会福祉法人施設等連絡会</li> <li>・静岡県不動産鑑定士協会静岡 DCAT 出前講座</li> <li>・静岡大学地域創造学科講義</li> <li>・磐田市市民後見人養成講座</li> <li>・静岡市社協地区社協合同研修会</li> <li>・静岡県介護支援専門員研修会（静岡 DCAT 講師）</li> <li>・2019 年度介護福祉学会</li> <li>・全社協 DWAT 運営・リーダー研修講師</li> </ul>	<p>継続</p>	<p>職員が講師を経験する貴重な機会となった。</p>
<p>(5) 企画戦略会議 (毎月 1 回開催) 会議議題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各委員会（情報発信、組織強化、経営強化、人材育成）の進捗状況の共有</li> <li>・県社協の経営強化策の企画、検討、提案</li> </ul>	<p>〃</p>	<p>プロパー職員の将来に対する自覚と責任を涵養するとともに部署間連携、情報共有を目的に実施した。</p>

### 3 地域福祉調査研究事業

第四次活動推進計画の進捗状況や数値目標について評価・分析するとともに、第五次活動推進計画策定にむけて県社協のあるべき姿の実現に向けた取組を検討した。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 企画調査委員会の開催（10/8、3/2）</p> <p>(2) 社会福祉に関する県等への提言 県知事に対する「地域福祉の推進に向けて」の提出（9/3）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 介護・福祉人材の安定的な確保</li> <li>② 「地域共生社会」に向けた取組の推進</li> <li>③ 災害にも強い福祉のまちづくりの推進</li> </ul>	<p>継続 〃</p>	<p>県社協が取り組むべき課題の明確化とともに、第四次活動推進計画の適正な進行管理及び第五次活動推進計画に向けた検討を進めた。</p>
<p>(3) 第五次活動推進計画の策定（3月）</p>	<p>新規</p>	

### 4 県総合社会福祉会館（シズウエル）の管理・運営

平成 31 年 3 月に平成 31 年度から 5 年間の県総合社会福祉会館の管理・運営に係る指定管理者の指定を受けた。平成 31 年 4 月に指定管理者として静岡県と締結した協定書を遵守し、引き続き、入居団体や利用者の安心と満足を確保する管理と運営に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 県総合社会福祉会館の指定管理運営 指定期間 平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日 ア 指定管理業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 会議室等の使用承認等</li> <li>② 利用料金の設定及び収受</li> <li>③ 会館の維持管理</li> </ul>	<p>継続</p>	<p>4 回目の指定管理者の指定を受け、前回までと同様に、会館の管理運営業務を着実に遂行し、入居団体や利用者が安心し、満足が得られる運営に努めた。</p>

<p>④ 会館入居団体、利用者の調整 ⑤ 来館者への食事提供に関する業務</p> <p>イ 利用実績（3月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有料会議室（10室のうち1室は、展示ギャラリー兼用） 2,448件利用、利用料金収入 12,112,800円</li> <li>・ その他の施設（7施設、32入居団体）</li> <li>・ 累計 6,604件、221,872人利用</li> </ul> <p>ウ マナー研修（6/4,5 23人） 知らないと恥をかく接遇の基本、どんな人の心にも届く！+αの接遇力等</p> <p>エ 普通救命講習Ⅰの開催（6/19 13人） 心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の取扱等</p> <p>オ フェスタシズウエル2019（8/17開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事内容 授産製品販売、参加団体活動展示、ステージイベント、スポーツコーナー、盲導犬体験歩行、ボランティア体験、脳トレーニング、点字体験、高齢者疑似体験、パトカー展示等 来館者総数 804人 参加団体 21</li> </ul>		<p>会館入居団体職員等を対象としたマナー研修や普通救命講習に多くの職員等が参加し、会館職員及び関係者の資質向上を図ることができた。</p> <p>フェスタシズウエルには、多くの来館者があり、会館及び入居団体の活動を広くPRすることができた。</p>
--	--	---



## 5 防災訓練の実施

総合社会福祉会館の総合的な防災訓練等を実施し、入居団体職員の防災意識の高揚と、防災設備の操作を熟知することにより、非常事態の際の人命の安全と火災等の被害防止に備えた。

事業の実績	区分	効果・評価
<p>(1) 情報伝達訓練の実施 (6/4 会館入居団体職員)</p> <p>(2) 総合社会福祉会館防災訓練の実施 第1回：9/5、参加人員 138人 避難誘導訓練、救助袋操作訓練、放水訓練、水消火器操作訓練、携帯発電機操作訓練</p> <p>第2回：2/20、参加人数 133人 救出袋操作訓練、放水訓練、水消火器操作訓練、消火器等消防設備配置場所確認</p>	<p>継続</p> <p>〃</p>	<p>情報伝達が円滑に行われるか検証できた。</p> <p>入居団体職員の防災意識の高揚と防災設備操作の熟知に努めた。また、事前に階段避難器具（EVAC+CHAIR）の操作訓練を避難誘導班職員を中心に実施し、操作法の習得に努めた。</p>

(3) 階段避難器具 (EVAC+CHAIR) の操作訓練の実施 (8/27 参加人員 6名)	継続	
--	----	--

#### 推進事項 4 財政基盤の確保を図ります

##### 1 安定的な財政基盤による事業執行

公的財源の確保に加えて、自主財源確保、支出削減に取り組み、財政基盤の強化に努めた。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 県社協財政状況の検証 平成 30 年度決算分析を行い、財政状況の現状と中長期的な見通しを検証し、令和 2 年度当初予算編成に活用した。	継続	限られた財源を有効活用することにより財政基盤の強化に努めた。
(2) 支出削減への積極的取組の推進 「エコジョブ」運動を推進し、事務の効率化やコスト削減の事例を共有化することにより、県社協業務の生産性の向上を図った。	〃	仕事をする上で常に事務を効率的に、事業をより効果的にしようという意識が生まれている。

##### 2 任意監査による組織運営の透明性の確保

公認会計士による外部監査を実施し、会計経理の適正な手続きと事業運営の透明性を確保した。

事業の実績	区分	効果・評価
(1) 決算書類に関する任意監査の実施(5/16、17) 指摘事項なし	継続	社会福祉会計基準に基づく会計経理の指導を受け、適正な手続きと事業運営の透明性を確保した。
(2) 出納業務に関する任意監査 (10/25、10/28)	〃	
(3) 会計業務及び予算執行に関する任意監査の実施 (2/3、2/4)	〃	

# 事業報告の附属明細書

## 役員・評議員・事務局職員・受託団体の状況

令和2年4月1日現在

### 1 役員、評議員 (単位：人)

理 事	会 長	1
	副 会 長	3
	常務理事	1
	その他理事	9
	計	14
監 事		3
評議員		24

### 2 職員 (単位：人)

区 分	前年度(H30年度)		本年度(R元年度)				
	平成30年度 末現在	平成30年度 末退任等	採用	中途 退職	職種 転換	令和元年度 末現在	令和元年度 末退任等
職 員 (内育休)	23 (1)	3 (0)	4 (0)	0 (0)	2 (0)	26 (2)	3 (0)
再 雇 用 (内育休)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
専 任 職 員 (内育休)	9 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	9 (0)	0 (0)
嘱 託 員 (内育休)	11 (0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	△1 (0)	9 (0)	2 (0)
嘱託事務員 (内育休)	13 (0)	3 (0)	5 (0)	3 (0)	△2 (0)	10 (0)	2 (0)
臨時事務員 (内育休)	3 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)
計 (内育休)	60 (1)	10 (0)	12 (0)	4 (0)	0 (0)	58 (2)	7 (0)

※1 専任職員及び嘱託事務員は平成29年度に新設した。

※2 令和元年度に職種転換した職員は3人

(嘱託事務員→プロパー職員2人、嘱託員→専任職員1人)

※3 区分の項目における「職員」は、プロパー職員と県派遣職員の合計

### 事務受託団体一覧

団体名	担当課
静岡県社会福祉法人経営者協議会	経営支援課
福利厚生センター静岡事務局	経営支援課
静岡県里親連合会	経営支援課
静岡県肢体不自由児協会	経営支援課
静岡県ホームヘルパー連絡協議会	経営支援課
静岡県児童養護施設協議会(一部事務)	経営支援課
静岡県民生委員児童委員協議会	地域福祉課

## 会員状況一覧（令和2年3月末現在）

分類	種別	会員数	分類	種別	会員数
生活保護施設	救護施設	7	障害者福祉施設	就労移行支援、就労継続支援	99
	宿所提供施設	1		障害者支援施設	75
	医療保護施設	1		共同生活援助	32
	計	9		地域活動支援センター	9
児童福祉施設	児童発達支援事業所	8	婦人保護施設	福祉ホーム	2
	放課後等デイサービス	17		身体障害者福祉センター	3
	保育所	342		障害者就業・生活支援センター	1
	へき地保育所	2		計	221
	小規模保育所	5	社会福祉一般施設	無料宿泊所	2
	認定こども園	130		無料低額診療施設	2
	乳児院	4	社会福祉協議会・団体	計	4
	母子生活支援施設	3		市町社会福祉協議会	35
	児童養護施設	12		福祉関係団体等	100
	児童心理治療施設	1	介護保険等関係事業所	計	135
	児童自立支援施設	1		介護保険・障害福祉サービス	173
	児童館	1	老健・療養病床	計	173
	福祉型障害児入所支援	10		介護老人保健施設	61
	医療型障害児入所支援	4		介護療養型医療施設	12
	福祉型児童発達支援センター	11	個人会員	計	73
	児童相談所	2		民生委員・児童委員等	6,906
計	553	賛助会員	計	6,906	
老人福祉施設	老人デイサービスセンター		226	賛助会員	首長・議長
	小規模多機能型居宅介護事業所	17	団体		7
	複合型サービス事業所	4	企業	67	
	特別養護老人ホーム	232	個人	36	
	養護老人ホーム	25	計	155	
	軽費老人ホーム	38	合計	8,925	
	老人短期入所施設	15			
	有料老人ホーム	40			
	老人福祉センター	15			
	老人介護支援センター	5			
	認知症高齢者グループホーム	70			
	地域包括支援センター	7			
	老人憩の家	1			
計	695				

## 令和元年度静岡県社会福祉協議会ふれあい基金

### 地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業

<地域福祉・ボランティア活動等推進助成事業>

(単位：円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業内容
1	富士宮市	特定非営利活動法人 ぴくにつく	300,000	高齢者健康づくり事業
2	伊東市	伊豆高原きらめき	183,000	大先輩と子ども達に楽しみを プレゼント
3	静岡市 葵区	NPO法人 子ども虐待防止 センター・しずおか	290,000	子ども虐待相談ホットライン” なう”の充実
4	三島市	みしま子育てを学ぶ会 @Room	250,000	自閉症・発達障害の支援を学ぶ 勉強会
5	浜松市 中区	特定非営利活動法人 えんあつて	123,000	楽しく歌って笑う認知症カフ ェと脳トレ
6	磐田市	静岡県のがん教育を進める会	227,000	静岡県のがん教育を進める会
7	静岡市 駿河区	おはなしろうそく	61,000	託児付き大人のためのおはな し会
8	静岡市 葵区	ポコアポコ	244,677	ポコアポコ 傾聴ボランティ ア育成講座
9	三島市	特定非営利活動法人 リベラヒューマンサポート	82,500	異なる福祉サービスを利用す る人たちの宿泊交流活動
10	清水町	地域食堂ボランティア 『柿田川わくわく食堂』	70,000	地域の居場所『柿田川わくわ く食堂』
11	沼津市	特定非営利活動法人 マム	240,000	チャリティーコンサート
12	静岡市 葵区	チーム彩 『凸凹っ子と家族の応援隊』	284,634	凸凹っ子家族のリフレッシュ 事業
13	静岡市 駿河区	西豊田学区地域支え合い 実行委員会	300,000	避難所宿泊型防災訓練及び要 配慮者支援シンポジウム

14	静岡市 清水区	静岡福祉文化を考える会	260,000	「子どもを育む地域づくり意識と実態」を検証
15	静岡市 清水区	任意活動団体 YokaYoka	114,235	T R P Gで楽しくコミュニケーション
16	藤枝市	子どもの本 まり一文庫	173,573	居場所として、子育て地域支援文庫活動
17	掛川市	特定非営利活動法人 掛川シニア交流研究会	280,000	シニアの社会デビュー支援講座 掛川塾
18	磐田市	特定非営利活動法人 いきいき・いわた	110,000	登校悩み生徒の心の成長援助
19	磐田市	特定非営利活動法人 こころのサポート・ひだまり	70,000	言語聴覚士 國島典子先生による講演会「発達の気になる子どもの言葉の発達と言語指導」
20	浜松市 東区	しずおか多胎ネット	299,000	ピアサポ養成講座&多胎支援のポイント講座
21	浜松市 南区	アクティブ	220,000	発達障害がある子のライフステージ支援事業
22	浜松市 南区	特定非営利活動法人 エヌ・ピー・オー ライフケア浜松	300,000	やさしさ伝える子どもユニバーサルキャンプ
23	湖西市	特定非営利活動法人 コラボりん湖西	300,000	外国人のための福祉研修会と日本語教室
24	湖西市	えがおの会	100,000	ボッチャをとおして湖西市に笑顔を！
25	御前崎市	さくら子ども食堂	136,000	子ども食堂活動推進事業
26	静岡市 駿河区	特定非営利活動法人 和っしょい・夢街道	293,256	お泊りしよー友達ダイスキ
計			5,311,875	

<セルフヘルプ活動支援事業>

(単位：円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	浜松市 北区	特定非営利活動法人 トマト会	255,688	機関紙（トマト通信）の印刷と 郵送代
2	富士市	富士圏域精神保健福祉連合会 (はばたきの会)	137,720	はばたきの会 平成31年度精神 保健福祉講演会
計			393,408	

<しずおかの居場所立上助成事業>

(単位：円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	袋井市	オレンジカフェ ありがとう	150,000	オレンジカフェ ありがとう
2	湖西市	あさひカフェ・スマイルスタッ フ	150,000	居場所・あさひカフェ
3	湖西市	ほっとカフェ・ちどりの里	150,000	ほっとカフェ・ちどりの里
4	袋井市	茶ちゃ処	150,000	茶ちゃ処
5	静岡市 清水区	和楽会	150,000	元城町の居場所
6	静岡市 葵区	さわだ食堂準備委員会	15,514	さわだ食堂
7	富士宮市	子どもで食堂実行委員会	150,000	子どもで食堂
8	静岡市 清水区	フリースペース PUPPE (プッペ)	150,000	心とからだを支える子どもの居 場所
9	焼津市	さくら会	60,000	近所の居場所さくら会
10	島田市	はつくらこども食堂	145,000	賑やかな食卓、遊び学びの空間、 こども食堂
11	藤枝市	たねっこカードゲーム倶楽部	149,000	子どもの第3の居場所・健全育成 事業
計			1,419,514	

<広域的な防災活動推進助成事業>

(単位：円)

NO.	市町名	グループ名	助成額	事業
1	焼津市	社会福祉法人 焼津市社会福祉協議会	199,000	災害時志太榛原地区社協広域連携推進事業
2	浜松市	社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会	124,000	三遠南信災害ボランティア交流学習会
3	菊川市	社会福祉法人 菊川市社会福祉協議会	200,000	近隣市連携による大規模災害被災時対応訓練
計			523,000	

<令和2年度ふじのくに「地域共生」大賞 受賞一覧>

(単位：円)

NO	グループ・団体名	活動テーマ	受賞の内容	贈呈額
1	龍津寺	分福をキーワードとした多世代交流による幸せのわかちあい。	優秀賞	100,000
2	多文化共生を考える焼津市民の会「いちご」	外国にルーツを持つ子供達への学習支援と多文化共生のまちづくり	多文化共生賞	50,000
3	のびっこクラブみしま	外国ルーツの子どもが輝き「この地域が好き」が生まれる社会作り	多文化共生賞	50,000
4	NPO法人 静岡団塊創業塾	常設型居場所での様々な仕掛けによる介護（認知症）予防	奨励賞	100,000
5	おもちゃ病院 Yaizu	おもちゃの修理活動を通じた子育て支援と世代間交流によるQOL向上	奨励賞	100,000
6	焼津チャレンジド・フットサル大会～藤枝 MYFC カップ～実行委員会	プロスポーツとの協働による地域づくり	神谷基金賞	100,000
計				500,000

令和元年度教員免許取得のための介護等体験事業(学校別決定者数一覧)

(単位:人)

No.	大学・学部名	人数
1	愛知産業大学短期大学	1
2	鎌倉女子大学・鎌倉女子大学短期大学部	15
3	京都外国語大学	2
4	京都教育大学	1
5	京都産業大学	2
6	京都女子大学	2
7	京都造形芸術大学	6
8	國學院大學	3
9	静岡英和学院大学	11
10	静岡産業大学 経営学部	28
11	静岡文化芸術大学	9
12	静岡大学 教育学部	301
13	静岡大学 人文社会科学部	14
14	静岡大学 理学部	29
15	実践女子大学 渋谷キャンパス	1
16	上越教育大学	2
17	星槎大学	8
18	玉川大学 通信教育部	4

No.	大学・学部名	人数
19	津田塾大学	7
20	東海大学 海洋学部	14
21	東海大学 短期大学部児童教育学科	87
22	東京福祉大学	1
23	東京未来大学	4
24	同志社大学	5
25	常葉大学 静岡草薙キャンパス	226
26	常葉大学 浜松キャンパス	39
27	日本大学 国際関係学部	42
28	日本大学 通信教育部	3
29	日本大学 理工学部	2
30	浜松学院大学	36
31	佛教大学	5
32	法政大学	2
33	武蔵野大学	2
34	武蔵野音楽大学	7
35	明星大学 通信教育部	8
36	立正大学	2
合計		931

## 令和元年度みんなで支える地域福祉促進事業一覧

事業区分	名称	事業名	決算額	県費補助額
実 県 施 社 事 協 業	県社協	小地域福祉活動等の担い手養成研修事業	円	円
		地域福祉促進事業	2,171,741	1,075,000
	小計		102,458	50,000
		小計	2,274,199	1,125,000
市 町 社 協 実 施 事 業	三島市	住民参加型在宅福祉サービス おたがいさまサービス事業	799,000	350,000
		県営住宅空き住居を利用した 居場所事業	520,000	260,000
	計(三島市社協)		1,319,000	610,000
	藤枝市	地域でつなぐ福祉の「わ」住民が 主役の元気なまちづくり事業	963,872	472,000
	菊川市	地域における生活困窮者自立支援事業	1,355,481	675,000
	長泉町	地域包括ケアに繋がる小地域福祉活動 連携事業	1,350,000	675,000
	磐田市	地区社協主体の住民参加型生活支援 事業	1,400,000	675,000
	裾野市	裾野市子どもの居場所事業	504,773	250,000
	南伊豆町	地域住民活動活性化事業	1,350,000	675,000
	伊東市	我が事・丸ごと地域共生社会の構築	810,277	400,000
	御殿場市	住民参加型生活支援事業「あったか サポート」	1,056,000	528,000
	函南町	「地域でつくる」いつでも行ける居場所 といつでも来れる足の手段の体制づくり	1,483,728	675,000
	小計		11,593,131	5,635,000
合計		13,867,330	6,760,000	

## 令和元年度運営適正化委員会苦情受付合計、解決結果

(単位:件)

サービス種別	区分	苦情受付件数	苦情解決結果									
			① 相談 助言	② 紹介 伝達	③ あつ せん	④ 通 知	⑤その他				⑥ 継 続 中	⑦ 意 見 ・ 要 望
							I 改 善 申 入 れ	II 申 出 人 取 下 げ	III 事 情 調 査 不 可	IV I Ⅴ Ⅲ 以 外		
高齢者福祉	①職員の待遇	1								1		
	②サービスの質や量	1	1									
	③説明・情報提供	1		1								
	④利用料	3	2	1								
	⑤被害・損害	1	1									
	⑥権利侵害											
	⑦その他	1						1				
	小計	8	4	2				1		1		
障害者福祉	①職員の待遇	20	11	1						8		
	②サービスの質や量	7	4	1						2		
	③説明・情報提供	1								1		
	④利用料	2	1	1								
	⑤被害・損害	6	1	1			1			3		
	⑥権利侵害	4	2	2								
	⑦その他	4	3	1								
	小計	44	22	7			1			14		
児童福祉	①職員の待遇	3	1	1			1					
	②サービスの質や量											
	③説明・情報提供	2								2		
	④利用料	1								1		
	⑤被害・損害	1								1		
	⑥権利侵害	2		1		1						
	⑦その他	3	2	1								
	小計	12	3	3		1	1			4		
その他	①職員の待遇	4	1							3		
	②サービスの質や量	2	1							1		
	③説明・情報提供	4	2					1		1		
	④利用料	1	1									
	⑤被害・損害											
	⑥権利侵害											
	⑦その他											
	小計	11	5					1		5		
合計	①職員の待遇	28	13	2			1			12		
	②サービスの質や量	10	6	1						3		
	③説明・情報提供	8	2	1				1		4		
	④利用料	7	4	2						1		
	⑤被害・損害	8	2	1			1			4		
	⑥権利侵害	6	2	3		1						
	⑦その他	8	5	2					1			
	合計	75	34	12		1	2	2		24		

令和元年度静岡県民間社会福祉施設運営費助成基金助成事業

区分	助成事業名	概 要		件数	助成額
1	社会福祉事業振興のための助成	(区分1) 第三者評価受審助成事業	福祉サービス第三者評価事業において、良質かつ安心・安全なサービス提供実現のために推進する事業に対して助成する。	21	(千円) 2,982
2		(区分2) 地域コミュニティラボ助成事業	子ども食堂、認知症カフェ、居場所、相談窓口の設置、子育て・介護相談の実施などの住民の福祉への理解や施設と地域との連携の推進等を図る取組に対して助成する。	12	1,692
3		(区分3) 職場内OJT助成事業	人材確保、定着のための方針内研修の実施に対して助成する。	14	1,706
4		(区分4) 法人間連携推進事業	複数の事業所が合同で研修等を行い、事業所間連携による住民の福祉の理解に向けた取組や人材の育成を図る事業に対して助成する。	15	2,285
5		(区分5) 会計監査人設置準備助成事業	会計監査人設置に向けた予備調査に係る経費に対して助成する。	0	0
6		(区分6) 防災減災対策・福祉避難所設置助成事業	福祉避難所に指定された事業所において、地域との合同防災訓練や事業所から地域に発信できる防災対策等に関して助成する。	6	901
7		(区分7) 移動支援助成事業	主に過疎地域等で地域の高齢者等を対象とした移動支援に必要な経費、及び移動支援に関する講習会等普及啓発に係る取組に対して助成する。	2	405
特		(特別助成) 先駆的・研究事業に対する助成	地域福祉や職員の資質向上等を目的とした先駆的な取り組みで、実施に2年を要する事業又は2年継続することで効果や成果が発揮される事業に対して助成する。ただし、プレゼンテーションによって、その成果や効果が他の模範となるような事業であると認められるものに限る。	1	930
小 計				71	10,901
経	経営協への助成	各種別協への運営費、研修費助成			2,610
合 計					13,511

令和元年度福祉サービス第三者評価事業実施一覧

	経営主体	施設名	種別
1	(福) 信愛会	ひかりの丘	生活介護
2	(福) 富士旭出学園	富士清心園	障害者支援施設
3	(福) たちばな童園	稲取保育園	保育所
4	(福) デンマーク牧場福祉社会	まきばの家	児童養護施設
5	(福) 信愛会	しんあい保育園	保育所
6	(福) 一羊会	相良保育園	保育所
7	(福) 聖隷福祉事業団	聖隷厚生園 讃栄寮	救護施設
8	(福) 和松会	ぴのほーぷ	生活介護
9	(福) 静岡福祉事業会	千代田寮	母子生活支援施設
10	(福) 恩賜財団済生会支部静岡県済生会	静岡県川奈臨海学園	児童養護施設

## 令和元年度民間社会福祉団体運営費助成事業

(単位:円)

No.	団 体 名	団体決算額	補助決算額	補助事業の内容
		円	円	
1	(福)静岡県社会福祉協議会	1,415,223	810,000	運営に要する経費
2	(福)静岡県身体障害者福祉会	3,840,000	3,735,000	〃
3	静岡県民生委員児童委員協議会	2,145,904	560,000	〃
4	静岡県社会福祉法人経営者協議会	4,320,138	3,160,000	〃
5	静岡県保育連合会	1,792,330	610,000	〃
6	静岡県里親連合会	2,208,400	2,070,000	〃
7	静岡県知的障害者福祉協会	582,173	410,000	〃
8	静岡県保育士会	2,274,011	290,000	〃
9	静岡県肢体不自由児協会	287,567	130,000	〃
10	(一社)静岡県肢体不自由児者父母の会連合会	2,432,476	500,000	〃
11	(公社)静岡県母子寡婦福祉連合会	4,385,874	390,000	〃
12	静岡県筋ジストロフィー協会	450,181	360,000	〃
13	静岡県手をつなぐ育成会	11,477,184	7,400,000	〃
14	静岡県自閉症協会	387,061	250,000	〃
15	(一社)静岡県子ども会連合会	5,368,851	3,340,000	〃
16	静岡県聴覚障害者親の会	148,709	110,000	〃
17	(一財)静岡県老人クラブ連合会	10,877,521	4,380,000	〃
18	静岡県ホームヘルパー連絡協議会	1,012,255	540,000	〃
19	(N)静岡県作業所連合会・わ	762,804	410,000	〃
	計	56,168,662	29,455,000	

令和元年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(民間団体育成強化事業)

(単位:円)

団体名	NO	期間	事業名	実績報告	補助額(円)
社会福祉法人 静岡県社会福 祉協議会	1	継	広報事業	6,215,769	847,000
	2	継	市町社会福祉協議会職員研修事業	917,010	428,000
	3	継	県社協団体助成(県遺族会研修会)	315,000	315,000
			計	<b>7,447,779</b>	<b>1,590,000</b>
社会福祉法人 静岡県身体障 害者 福祉会	1	継	身体障害者福祉事業推進費	1,600,000	1,600,000
	2	継	身体障害者相談活動事業費	1,125,000	900,000
	3	継	身体障害者機能回復促進事業	2,250,000	1,800,000
	4	継	身体障害者文化作品展開催事業	360,000	288,000
	5	継	身体障害者自動車安全教室開催事業	281,000	224,000
	6	継	心臓障害者相談指導事業	180,000	144,000
	7	継	静岡県身体障害者福祉大会開催事業	450,000	270,000
			計	<b>6,246,000</b>	<b>5,226,000</b>
(静岡県視覚 障害者協会)	1	継	町づくり情報提供事業	620,000	620,000
	2	継	視覚障害者社会参加促進事業	1,080,000	1,080,000
	3	継	視覚障害者リーダー養成事業	250,000	150,000
			計	<b>1,950,000</b>	<b>1,850,000</b>
(静岡県聴覚 障害者協会)	1	継	聴覚障害者研修事業	400,000	228,000
	2	継	聴覚障害者スポーツ大会開催事業	1,053,000	828,000
	3	継	聴覚障害者健康増進事業	580,000	400,000
	4	継	聴力・言語障害者生活相談事業	400,000	320,000
	5	単	東海聴覚障害者体育大会開催事業	2,215,000	300,000
			計	<b>4,648,000</b>	<b>2,076,000</b>
(静岡県車椅子 子友の会)	1	継	車椅子常用者研修会	600,000	360,000
	2	継	障害者アート技術教室	800,000	640,000
			計	<b>1,400,000</b>	<b>1,000,000</b>
(4団体合計)			総合計	<b>14,244,000</b>	<b>10,152,000</b>
静岡県民生委 員児童委員協 議会	1	継	単位民児協会長研修事業	1,826,022	1,440,000
	2	継	主任児童委員研修事業	504,876	400,000
	3	継	相談技法に関する研修事業	728,054	500,000
			計	<b>3,058,952</b>	<b>2,340,000</b>
静岡県社会福 祉法人経営者 協議会	1	継	児童福祉施設球技大会開催事業	863,000	390,000
	2	継	施設利用者作品奨励事業	342,000	150,000
			計	<b>1,205,000</b>	<b>540,000</b>
静岡県保育連 合会	1	継	静岡県保育研究大会	2,996,769	620,000
	2	継	新規採用職員研修会	507,207	200,000

	3	継	新規採用予定職員研修会	3,530,768	430,000
	4	単	関東ブロック保育園研究大会	1,826,216	325,000
			計	<b>8,860,960</b>	<b>1,575,000</b>
静岡県里親連 合会	1	継	里親促進事業	838,000	670,000
	2	継	里親月間事業	506,232	500,000
	3	継	里親賠償責任保険事業	399,020	390,000
	4	継	里親研修事業	268,353	200,000
			計	<b>2,011,605</b>	<b>1,760,000</b>
静岡県知的障 害者福祉協会	1	継	職員研究集会等開催事業	2,536,960	860,000
	2	継	職員研修所開設事業	1,166,767	550,000
	3	継	口腔衛生指導等委託事業	375,000	300,000
	4	単	全国私立保育園連盟関東ブロック保育園 研究大会	556,515	300,000
			計	<b>4,635,242</b>	<b>2,010,000</b>
静岡県保育士 会	1	継	保育実務研修事業	544,173	300,000
	2	継	委託研究事業	1,902,608	255,000
	3	継	実践研修事業	686,047	400,000
	4	継	地域保育啓発事業	510,000	180,000
			計	<b>3,642,828</b>	<b>1,135,000</b>
静岡県肢体不 自由児協会	1	継	療育図書等刊行事業	527,000	250,000
	2	継	肢体不自由児療育相談事業	381,000	290,000
	3	継	肢体不自由児療育指導者講習会	881,879	300,000
			計	<b>1,789,879</b>	<b>840,000</b>
一般社団法人 静岡県肢体不 自由児者 父母の会連合 会	1	継	脳性マヒ児集団療育事業	2,028,938	1,210,000
	2	継	地域ケア育成指導事業	1,119,886	656,000
	3	継	肢体不自由児者集団療育事業	1,580,539	1,260,000
	4	継	障害を持つ子と家族の集団療育事業	112,799	67,679
			計	<b>4,842,162</b>	<b>3,193,679</b>
社団法人静岡 県母子寡婦福 祉連合会	1	継	若年母子家庭研修会	666,185	390,000
	2	継	母子指導者研修会	601,298	478,000
	3	継	母子家庭支援研修会	222,750	132,000
	4	継	家庭生活支援員講習会	454,654	360,000
	5	継	母子父子家庭啓発事業	201,459	100,000
			計	<b>2,146,346</b>	<b>1,460,000</b>
静岡県筋ジス トロフィー協会	1	継	集団検診・療育相談	308,244	246,595
	2	継	親子集団療育指導	1,185,395	948,316
			計	<b>1,493,639</b>	<b>1,194,911</b>
静岡県手をつ なく育成会	1	継	知的障害者相談員等研修会事業	1,625,171	1,300,000
	2	継	心身障害児者地域活動促進事業	1,200,000	720,000

	3	継	重症心身障害児者療育指導事業	200,000	160,000
			計	<b>3,025,171</b>	<b>2,180,000</b>
静岡県自閉症協会	1	継	保護者・指導者研修会	392,857	300,000
	2	継	自閉症児者療育訓練	1,640,560	1,140,000
			計	<b>2,033,417</b>	<b>1,440,000</b>
静岡県子ども会連合会	1	継	育成研修事業	2,493,230	1,246,000
	2	継	モデル子ども会開催事業	450,068	225,000
	3	継	子ども会活動振興研究事業	545,552	270,000
	4	継	子ども会活動作文募集及び表彰事業	682,018	682,000
	5	継	児童館構成員研修事業	554,092	277,000
	6	単	関ブロ子ども会育成研究協議会開催事業	5,243,452	300,000
			計	<b>9,968,412</b>	<b>3,000,000</b>
静岡県聴覚障害者親の会	1	継	生活相談事業	342,792	273,000
	2	継	役員研修事業	363,863	290,000
	3	継	聴覚障害理解啓発事業	412,003	329,000
	4	継	盲ろう者社会参加理解啓発事業	300,000	240,000
			計	<b>1,418,658</b>	<b>1,132,000</b>
財団法人静岡県老人クラブ連合会	1	継	地域福祉人材養成事業	2,279,822	1,309,000
	2	継	活動推進相談員育成指導事業	1,799,885	1,071,000
	3	継	地域クラブ活性化推進事業	3,298,779	1,942,000
			計	<b>7,378,486</b>	<b>4,322,000</b>
静岡県ホームヘルパー連絡協議会	1	継	ホームヘルパー研修事業	1,171,079	935,000
	2	継	サービス提供責任者研修事業	1,005,017	800,000
			計	<b>2,176,096</b>	<b>1,735,000</b>
特定非営利活動法人静岡県作業所連合会・わ	1	継	事業所職員研修事業	2,621,906	840,000
			計	<b>2,621,906</b>	<b>840,000</b>
			総 合 計	<b>84,000,538</b>	<b>42,439,590</b>

令和元年度民間社会福祉活動促進事業費助成事業(地域福祉促進事業)

(単位:円)

団体名	NO	期間	事業名	実績報告	補助額(円)
社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会	1	継	市町村協地域福祉等支援事業	3,120,820	1,745,000
	2	継	地域包括ケア推進に関わる啓発事業	818,400	545,000
			<b>計</b>	<b>3,939,220</b>	<b>2,290,000</b>
社会福祉法人 静岡県身体障害者 福祉会	1	継	身体障害者スポーツ活動等健康増進事業	2,250,000	1,800,000
	2	継	身体障害者地域ふれあい奉仕活動事業	900,000	720,000
	3	継	身体障害者地域防災対策連携強化事業	1,125,000	900,000
	4	継	障害者自立支援福祉機器普及促進事業	1,800,000	1,800,000
			<b>計</b>	<b>6,075,000</b>	<b>5,220,000</b>
(静岡県視覚障害者協会)	1	継	視覚障害者地域ふれあい促進事業	1,000,000	800,000
			<b>計</b>	<b>1,000,000</b>	<b>800,000</b>
(静岡県聴覚障害者協会)	1	継	みみの日大会開催事業	128,289	102,631
	2	継	手話活動研究事業	840,000	640,000
	3	継	手話通訳者健康障害予防事業	1,450,000	1,450,000
			<b>計</b>	<b>2,418,289</b>	<b>2,192,631</b>
(4団体合計)			<b>総合計</b>	<b>9,493,289</b>	<b>8,212,631</b>
静岡県里親連 合会	1	継	里親専用サポート事業	754,120	600,000
	2	継	里親地区研修事業	514,360	400,000
			<b>計</b>	<b>1,268,480</b>	<b>1,000,000</b>
静岡県知的障 害者福祉協会	1	継	障害者体力増進事業	1,047,097	800,000
	2	継	障害者創作作品展示事業	1,675,121	1,060,000
			<b>計</b>	<b>2,722,218</b>	<b>1,860,000</b>
一般社団法人 静岡県肢体不 自由児者 父母の会連合 会	1	継	肢体不自由児者ふれあい体験研修事業	1,523,759	1,200,000
	2	継	親と子の自立支援宿泊訓練事業	4,558,502	3,200,000
			<b>計</b>	<b>6,082,261</b>	<b>4,400,000</b>
社団法人静岡 県母子寡婦福 祉 連合会	1	継	親と子の心身健全育成推進事業	1,513,592	1,500,000
	2	継	地域ふれあい事業	1,000,000	800,000
			<b>計</b>	<b>2,513,592</b>	<b>2,300,000</b>
	1	継	筋ジストロフィー介護者研修事業	1,967,314	1,573,851

静岡県筋ジストロフィー協会	2	継	筋ジストロフィー相談窓口事業	919,561	735,648
	3	継	筋ジストロフィーアビリティ探索事業	400,039	320,000
			計	<b>3,286,914</b>	<b>2,629,499</b>
静岡県手をつなぐ育成会	1	継	知的障害者職業自立啓発事業	950,036	700,000
	2	継	地域交流・自立促進事業	3,187,500	2,550,000
			計	<b>4,137,536</b>	<b>3,250,000</b>
静岡県自閉症協会	1	継	自閉症児者野外ワークショップ	1,504,197	1,200,000
	2	継	支援者育成事業	2,812,122	2,221,805
			計	<b>4,316,319</b>	<b>3,421,805</b>
静岡県子ども会連合会	1	継	チャレンジ冒険遊び事業	3,150,654	2,520,000
			計	<b>3,150,654</b>	<b>2,520,000</b>
財団法人静岡県老人クラブ連合会	1	継	シニアスポーツ普及推進事業	1,349,828	1,050,000
	2	継	クラブ解散・休会等再興支援事業	1,499,980	1,050,000
			計	<b>2,849,808</b>	<b>2,100,000</b>
特定非営利活動法人静岡県作業所連合会・わ	1	継	地域交流ふれあいスポーツ・レクリエーション	2,087,855	1,540,000
	2	継	障害者福祉普及強化事業	1,835,986	1,440,000
			計	<b>3,923,841</b>	<b>2,980,000</b>
			総合計	<b>47,684,132</b>	<b>36,963,935</b>

# 令和元年度研修評価表

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容
			申込-受講				
組織力を高める	1	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース (中部1)	54 42-37	8/19 9/3,4	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・サービス提供者、チームの一員としての基本の習得 ・初任者が自らのキャリアデザインを描く
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース (中部2)	54 21-21	10/23 11/13,14	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース (中部3)	54 19-18	1/24 2/12,13	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース (東部)	54 38-31	9/30 10/28,29	3	三島商工会議所	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 初任者コース (西部)	54 19-19	11/1 11/27,28	3	浜松市福祉交流センター	
	2	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース (中部1)	54 24-22	4/25 5/15,16	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・中堅職員としての役割を遂行するための基本の習得 ・中堅職員が自らのキャリアデザインを描く
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース (中部2)	54 29-29	1/17 2/4,5	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース (東部)	54 39-38	6/13 7/4,5	3	三島商工会議所	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース (西部)	54 25-22	9/27 10/16,17	3	浜松市福祉交流センター	
	3	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース (中部)	54 32-30	4/24 5/20,21	3	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・チームリーダーの役割を遂行するための基本の習得 ・チームリーダーが自らのキャリアデザインを描く
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース (東部)	54 32-27	8/26 9/12,13	3	三島商工会議所	
		福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース (西部)	54 38-36	7/17 8/8,9	3	浜松市福祉交流センター	
	4	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	54 34-32	9/10,11	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・管理職としての役割を遂行するための基本の習得 ・管理者等が自らのキャリアデザインを描く
	5	高口光子の人手不足を乗り越えよう 【新規】	100 80-70	8/29	1	静岡市産学交流センター	人材が定着するための環境とチーム作りの方法を学ぶ
6	高口光子の多職種連携講座 ～ターミナル期の実践の場で試されるチームの力～【新規】	100 54-46	12/23	1	静岡県産業経済会館	質の高いケアを提供するために専門職の違いを活かし、相互に連携する方法を学ぶ	
7	高口光子の失敗しない新人育成【新規】	100 57-50	2/3	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	人を育てる仕組みと環境づくりについて学ぶ	
8	相談員のための支援力アップ講座	70 79-73	8/9	1	静岡県産業経済会館	生活相談員の役割と業務について正しい理解と更なる支援力アップのための知識、技術の習得	
9	福祉職場のチーム力向上講座	70 82-80	9/2	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	中堅職員に求められる組織人としての役割行動や、モチベーション向上のための知識、技能の習得	
10	職場研修のつくり方講座	60 41-38	11/6	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	キャリアパスを用いた福祉職員の育成・指導の方法を、実例を基に考える	
11	研修活用ワークショップ【新規】	40 27-17	8/31	1	静岡国立大学 (小鹿)	研修効果を高める事業所内での受講前後の働きかけを考える (日本介護福祉学会大会との共同企画)	
12	福祉施設の災害対策講座	60 59-55	9/18	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	自施設の災害過程を知り、その影響に備えるために必要な対策・施設内の研修内容を整理する	
13	コーチング研修	60 73-72	5/28	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	コーチングに対する意識を深め、部下の自発的意欲を引き出すための指導法を習得する	
14	会議を良くするファシリテーション講座	60 53-51	11/19	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	会議でチームが本来持っている力を引き出し、大きく育てる「ファシリテーション」を学ぶ	

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%)					担当課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
(福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏 (福)誠信会 富士市吉原中部地域包括支援センター センター長 小林 拓 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長 鶴田 安弘 氏	初任者(概ね入職後 1~2年程度の職員)	テキスト 代等	31 88.6%	4 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	0	研 修 課
(福)天竜厚生会 総務課 森川 正志 氏 (福)桂 居宅介護支援事業所かたす 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 (福)炉暖会 特別養護老人ホーム炉暖の郷 相談員兼介護支援員 土屋 博昭 氏			15 75.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
NPO法人 静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 増井 潤 氏 (福)静岡厚生会 特別養護老人ホーム厚生苑 清流の郷 施設長 中山 千砂子 氏 (福)三愛会 特別養護老人ホーム愛華の郷 介護長 中邑 愛 氏			13 76.5%	3 17.6%	1 5.9%	0 0.0%	0	
(福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長 鶴田 安弘 氏 (福)誠信会 富士市吉原中部地域包括支援センター センター長 小林 拓 氏 (福)十字の園 御殿場十字の園 施設長 宮島 克利 氏			23 79.3%	6 20.7%	0 0.0%	0 0.0%	0	
(福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長 鶴田 安弘 氏 (福)誠信会 富士市吉原中部地域包括支援センター センター長 小林 拓 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏			14 82.4%	2 11.8%	1 5.9%	0 0.0%	0	
(福)炉暖会 特別養護老人ホーム炉暖の郷 相談員兼介護支援員 土屋 博昭 氏 (福)天竜厚生会 総務課 森川 正志 氏 (一社)静岡県社会福祉士会 安藤 千晶 氏	中堅職員(入職後概ね 3~5年程度の職員)	テキスト 代等	19 79.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	2	
聖隷クリスティー大学 助教 落合 克能 氏 (福)炉暖会 特別養護老人ホーム炉暖の郷 相談員兼介護支援員 土屋 博昭 氏 (福)あしたか太陽の丘 静岡県立富士見学園 施設長 鶴田 安弘 氏			23 82.1%	5 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	0	
(一社)静岡県社会福祉士会 安藤 千晶 氏 (福)炉暖会 特別養護老人ホーム炉暖の郷 相談員兼介護支援員 土屋 博昭 氏 (福)天竜厚生会 総務課 森川 正志 氏			34 89.5%	4 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	
(福)天竜厚生会 総務課 森川 正志 氏 NPO法人 静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 増井 潤 氏 (一社)静岡県社会福祉士会 副会長 安藤 千晶 氏			16 76.2%	4 19.0%	1 4.8%	0 0.0%	0	
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)桂 居宅介護支援事業所かたす 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏	チームリーダー(主任、係長等)	テキスト 代等	22 75.9%	2 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	5	
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏 (福)静岡県社会福祉協議会 研修課 曾根 允 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏			22 81.5%	4 14.8%	0 0.0%	0 0.0%	1	
NPO法人 静岡県障害者ケアマネジメント従事者ネットワーク 増井 潤 氏 (福)桂 居宅介護支援事業所かたす 管理者・主任介護支援専門員 飯塚 哲男 氏 磐田市介護相談員 民生委員児童委員 栗原 寛美 氏			30 85.7%	3 8.6%	2 5.7%	0 0.0%	0	
五味社会福祉士個人事務所 五味 保教 氏 (福)和松会 理事・相談役 板倉 幸夫 氏	管理者、施設長等	テキスト 代等	22 71.0%	7 22.6%	1 3.2%	0 0.0%	1	
湖山医療福祉グループ(医療)百葉の会 人材開発室部長 高口 光子 氏	介護保険施設・事業所に勤務する主に中 堅クラス以上の方	6,000 (4,000)	55 79.7%	14 20.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
湖山医療福祉グループ(医療)百葉の会 人材開発室部長 高口 光子 氏	介護保険施設・事業所に勤務する主に中 堅クラス以上の方	6,000 (4,000)	40 88.9%	5 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
湖山医療福祉グループ(医療)百葉の会 人材開発室部長 高口 光子 氏	介護保険施設・事業所に勤務する主に中 堅クラス以上の方	6,000 (4,000)	44 91.7%	4 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科 准教授 梅沢 佳裕 氏	社会福祉施設・介護保険事業所に勤務す る方(相談員)	6,000 (4,000)	40 58.0%	27 39.1%	2 2.9%	0 0.0%	0	
日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務 する方	6,000 (4,000)	63 79.7%	12 15.2%	0 0.0%	0 0.0%	4	
日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 久田 則夫 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務 する方	6,000 (4,000)	29 82.9%	5 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	1	
地域密着型特別養護老人ホーム万寿の杜 施設長 杉山 弘卓 氏 (福)静岡県社会福祉協議会 研修課 曾根 允	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務 する方	学会1Day 参加費 として	10 58.8%	5 29.4%	0 0.0%	0 0.0%	2	
静岡県立大学短期大学部社会福祉科 准教授 鈴木 俊文 氏 (福)和松会 生活介護事業所のほーぶ 長坂 智香子 氏 (福)駿河会 地域支援本部長 川崎 誠之 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務 する方	6,000 (4,000)	40 75.5%	11 20.8%	1 1.9%	0 0.0%	1	
コーチングアカデミー静岡校 校長 酒井 美保 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務 する方	6,000 (4,000)	60 85.7%	10 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
NPO法人 日本フアンダーション協会 フェロー 鈴木 まり子 氏	社会福祉事業又は介護保険事業に従事す る、主に中堅クラス以上の方	6,000 (4,000)	41 82.0%	7 14.0%	1 2.0%	0 0.0%	1	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容
			申込-受講				
組織力を高める 組織力強化	15	市町社協 新任職員研修	50 54-54	5/28,29	2	シズウエル	社協職員としての心構え、福祉サービスの実践、組織活動に必要な知識
	16	市町社協 会長会議	80 73-73	9/23	1	レイアップ御幸町ビル 5-D (静岡市)	環境変化下の社協経営と管理者の役割
	17	社会福祉法人 経営セミナー [前期] (県社会福祉法人経営者協議会)	150 155-142	8/29	1	静岡市商工会議所	社会福祉法人の健全な経営や施設経営の基礎強化を図る
	18	社会福祉法人 経営セミナー [後期] (県社会福祉法人経営者協議会)	150 130-126	1/31	1	静岡市商工会議所	社会福祉法人の今日的課題と各種制度改革への対応について
	19	社会福祉法人 監事監査研修会	700 802-772	4/12 4/15	2	グランシップ	監事の役割や業務、会計監査のポイントを学ぶ
	20	社会福祉法人 運営管理研修会	150 152-143	1/20	1	静岡労政会館	社会福祉法人の経営全般にわたる運営管理について、特定のテーマをタイムリーに取り上げる
	21	新設社会福祉法人 運営管理説明会	新型コロナウイルス感染対策により中止	2/28	1	シズウエル	社会福祉法人の会計処理及び指導監査、各種運営支援制度、福利厚生等について情報提供する
	22	社会福祉施設 人事・労務管理研修会	新型コロナウイルス感染対策により中止	3/16	1	静岡県労政会館 6階ホール	社会福祉施設における人事、労務管理の具体的なノウハウを学ぶ
	23	就職フェア事前研修会	100 89-76	5/15	1	サーランティ浜松	「『らしさ・魅力』を再発見！うまく伝えて採用力をUPする」
	24	福祉・介護人材確保実践セミナー	150 53-45	12/10	1	グランシップ	法人のブランドカアップを目指して～「他施設との差別化」に向けての取り組み事例報告～ 外国人介護人材の受入の『現場』からの視点
	25	採用担当者研修会(東部)	30 25-22	11/5	1	沼津市立図書館	当法人における「他施設との差別化」への取り組みを通じた採用活動の実態と視点
	25	採用担当者研修会(中部)	30 28-24	11/6	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	
	25	採用担当者研修会(西部)	30 19-16	11/7	1	アクティシティ浜松 研修交流センター	
	26	社会福祉法人 簿記入門講座	100 110-102	6/3	1	静岡労政会館	複式簿記の基本的な仕組や社会福祉法人の初歩的な仕訳例の理解
	27	社会福祉法人・施設事務職員 経理基礎講座	150 186-173	6/17, 19	2	静岡労政会館	帳簿組織と財務諸表、仕訳の勘定科目、伝票起票に関する基本的知識の習得
	28	社会福祉法人・施設事務職員 経理応用講座	250 345-342	7/22 7/23 7/24	3	グランシップ	各種仕訳や、各種会計上の決まり等、社会福祉法人会計の実践的知識の習得
	29	社会福祉法人 予算管理基礎講座	150 237-216	9/18	1	静岡労政会館	予算管理制度の基礎知識、予算積算方法、流用、補正等について学ぶ。新会計基準の適用に伴い27年度、28年度に実施した講座内容はそのままに、対象を新任担当者中心に絞り、継続
	30	社会福祉法人・施設事務職員 会計実務専門講座	200 256-238	10/16	1	静岡労政会館	毎年、特定テーマをタイムリーにとりあげる。今年度は、純資産がテーマ。
	31	社会福祉法人・施設職員 税務実務講座(所得税)	150 167-150	11/6	1	静岡労政会館	経理実務に必要な、消費税を除く、所得税等各種税に関する知識の習得
	32	社会福祉法人 財務管理講座	150 248-226	12/17	1	静岡労政会館	法人経営に必要な、財務管理の基礎的知識の習得。今年度は、中長期的な観点から適正な資金収支差額を確保するための予算管理を取り上げる。
33	社会福祉法人 決算実務講座	300 359-339	2/10 2/19	2	グランシップ	各種決算整理事項や財務諸表の作成等に必要知識の習得	

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当 課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
小山町社会福祉協議会 常務理事 原 秀人 氏	(市町社協) 当該年度採用職員及び 未受講の方	無料	43 79.6%	8 14.8%	1 1.9%	0 0.0%	2	地域 福祉 課
厚生労働省 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏	(市町社協) 会長・役員・事務局長等	無料	-	-	-	-	-	
全国社会福祉法人経営者協議会地域共生社会推進委員会委員長 宮田 裕司 氏 全国社会福祉協議会法人振興部部員 金子 未央 氏	社会福祉法人の役職員等	5,000 (無料)	75 88.2%	0 0.0%	9 10.6%	1 1.2%	0	経営 支援 課
全国社会福祉法人経営者協議会地域共生社会推進委員会専門員 堤 洋三 氏 全国社会福祉協議会法人振興部部員 野口 晃平 氏	県経営協の会員法人の役職員等	5,000 (無料)	61 87.1%	0 0.0%	9 12.9%	0 0.0%	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏 静岡県福祉指導課職員	社会福祉法人の監事・役職員等	5,000 (3,000)	130 56.3%	98 42.4%	2 0.9%	1 0.4%	0	
(株)川原経営総合センター 介護経営戦略グループ シニアコンサルタント 田中 律子 氏 コンサルタント 金沢 幸蔵 氏	社会福祉法人の役職員	5,000 (3,000)	43 47.3%	42 46.2%	4 4.4%	1 1.1%	1	
	新設社会福祉法人関係者等	テキスト 代等	-	-	-	-	-	
	社会福祉施設の役職員	5,000 (3,000)	-	-	-	-	-	
らしき研究所 代表 門野 友彦 氏	福祉・介護関係事業所の採用担当者等	無料	58 76.3%	16 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	2	人材 課
(福)宣長康久会 理事(富山県) 特別養護老人ホームささづ苑施設長 岩井 広行 氏 (福)聖隷福祉事業団 法人本部 人事企画部 採用課 森下 哲司 氏	福祉・介護事業所経営者等	無料	26 65.0%	11 27.5%	1 2.5%	0 0.0%	2	
			12 54.5%	7 31.8%	1 4.5%	0 0.0%	2	
(福)宣長康久会(富山県)特別養護老人ホームささづ苑 理事・施設長 岩井 広行 氏	福祉・介護事業所の採用担当者	無料	12 54.5%	7 31.8%	2 9.1%	0 0.0%	1	
			12 80.0%	2 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	1	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	新人会計実務担当者	5,000 (3,000)	68 74.7%	23 25.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	経営 支援 課
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	会計実務担当者 (簿記入門修程度)	10,000 (6,000)	90 70.3%	34 26.6%	4 3.1%	0 0.0%	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	中堅会計実務担当者 (経理基礎修程度)	10,000 (6,000)	96 66.7%	44 30.6%	2 1.4%	0 0.0%	2	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	新任予算管理担当者等	5,000 (3,000)	86 66.2%	42 32.3%	1 0.8%	1 0.8%	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	会計実務担当者	5,000 (3,000)	57 52.8%	43 39.8%	6 5.6%	0 0.0%	2	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	会計実務担当者	5,000 (3,000)	50 64.9%	22 28.6%	3 3.9%	1 1.3%	1	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	社会福祉法人の役職員	5,000 (3,000)	90 64.3%	48 34.3%	2 1.4%	0 0.0%	0	
公認会計士・税理士 杉山 明喜雄 氏	社会福祉法人の会計実務担当者等	10,000 (6,000)	70 56.9%	46 37.4%	7 5.7%	0 0.0%	0	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容	
			申込-受講					
組織力を高める	組織力強化	34	市町社協 会計実務研修会	50 48-47	7/18	1	静岡市産学交流センター	社協における会計実務処理等
		35	市町社協 決算実務研修会	50 69-67	2/17,18	2	シズウエル	社協における決算実務処理等
組織力を高める			4,592 4,602-4,307					
専門技術力を身に付ける	利用者の日常支援	36	介護技術講座(基礎編)	48 51-44	6/20,21	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	体の仕組みと働きを理解し、ボディメカニクスを活用した基本的介護技術を習得
		37	介護技術講座(実践編)	48 50-42	7/24,25	2	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	生活場面に即した実践的介護技術の習得
		38	口腔のケア講座	60 73-63	7/1	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者や障害のある方への口腔のケアに必要な知識・技術の習得
		39	介護職ができる高齢者の褥瘡・皮膚ケア講座	70 93-85	5/30	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者の皮膚障害の早期発見と褥瘡予防のために、皮膚の観察・ケアについて基礎的方法を学ぶ
		40	オムツを外すための排泄ケア講座	70 38-37	9/5	1	静岡県産業経済会館	介護職に必要な排泄ケアの基礎的知識の習得
		41	快適なおむつの使い方講座	60 33-30	12/6(午後)	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	介護現場における紙おむつ装着に関する知識や技術の習得
		42	車いすメンテナンスセミナー	60 33-29	12/6(午前)	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	車いすを利用する方が快適に過ごせるよう、車いすの調整とメンテナンスを学ぶ
		43	フットケア講座	60 58-55	10/2	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者への支援方法としてフットケアの知識・技術の習得
		44	感染症講座(初級編)	100 67-67	5/10	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設や介護保険事業所において、主に高齢者や障害のある方を支援する職員に必要な感染症の基礎的知識と予防方法の習得
		45	感染症講座(中級編)	100 70-59	10/11	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	社会福祉施設や介護保険事業所において、主に高齢者や障害のある方を支援する職員に必要な感染症の実践的知識と予防方法の習得
		46	感染症講座(児童編)	60 36-36	7/30	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	児童に特有な感染症を中心として、基礎的知識と予防方法、及び家庭や医療機関との連携等について学ぶ。
		47	介護職のための薬の基礎知識	100 99-91	8/27	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	介護職に必要な薬の基礎的知識の習得
		48	急変を見逃さないための救急講座	新型コロナウイルス感染対策により中止	3/11	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	利用者の容体の変化を見逃さずに対応するために必要な知識の習得
		49	ターミナルケア入門講座	100 105-90	7/26	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	ターミナルケアの実際を理解し、終末期の対応や、家族へのケア方法を学ぶ
		50	精神疾患の理解	90 112-106	7/31	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	精神疾患、うつ、統合失調症などの知識を習得するとともに、症状に応じた支援方法の基礎を学ぶ
		51	楽しく笑顔になれるレクリエーション	70 84-68	10/7	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者のためのレクリエーションの知識と技術の習得
52	利用者を癒すタッチケア～セラピューティック・ケア～	70 70-63	12/12	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	「触れること」の効果を再確認し、介護等における活用方法を学ぶ		
53	快適なシーティング講座	60 65-63	1/23	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	生活場面における正しい座り方の技術や拘縮予防の方法などを学ぶ		
54	介護職員が知っておきたい利用者の身体観察のポイント講座	新型コロナウイルス感染対策により中止	3/9	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	高齢者の食事、排泄、入浴などそれぞれの生活場面に応じた観察ポイントを学ぶ		

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
杉山公認会計士事務所 杉山 明喜雄 氏	総務・会計担当者	無料	27 57.4%	15 31.9%	0 0.0%	1 2.1%	4	地域福祉課
杉山公認会計士事務所 杉山 明喜雄 氏	総務・会計担当者	無料	29 43.3%	19 28.4%	1 1.5%	0 0.0%	18	
			1,841 69.6%	679 25.7%	65 2.5%	6 0.2%	56	
静岡県介護福祉士会 飯田 泰子 氏 小長谷 伊津子 氏、山梨 幸子 氏、斉藤 升美 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	18,000 (12,000)	31 70.5%	13 29.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	研修課
静岡県介護福祉士会 飯田 泰子 氏 小長谷 伊津子 氏、山梨 幸子 氏、斉藤 升美 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等で介護技術の基礎的知識がある方	18,000 (12,000)	34 85.0%	4 10.0%	1 2.5%	0 0.0%	1	
デンタルサポート監 代表 認定歯科衛生士(老年) 小宮山 ひろみ 氏 さくらばし歯科医院 認定歯科衛生士 佐藤 美紀 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	46 73.0%	17 27.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡済生会総合病院 看護部 皮膚・排泄ケア認定看護師 河井 幸氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	50 63.3%	28 35.4%	1 1.3%	0 0.0%	0	
順天堂大学 保健看護学部 准教授 藤尾 祐子 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	6,000 (4,000)	34 91.9%	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
花王プロフェッショナル・サービス(株) 中部支社 メディカルサポートグループ マネージャー 平山 芳久 氏 他	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する介護職等	5,000 (3,000)	25 83.3%	5 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0	
井出商会 代表 井出 容敬 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	18 64.3%	9 32.1%	0 0.0%	0 0.0%	1	
(合)SANUA 湯河原接骨院グループ 代表 青柳 博 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	48 90.6%	5 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡済生会総合病院 看護部 ICU副主任 感染管理認定看護師 鈴木 のぞみ 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	39 60.0%	20 30.8%	3 4.6%	0 0.0%	3	
静岡済生会総合病院 TQMセンター 感染対策室 副主任 感染管理認定看護師 鈴木 のぞみ 氏	「初級編」を受講した方、または感染症の「標準予防策」について基礎知識がある方	6,000 (4,000)	44 75.9%	14 24.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡済生会総合病院 副看護部長 TQMセンター 感染対策室 感染管理認定看護師 杉村 きよ美 氏	保育所等、児童福祉施設に勤務する方	6,000 (4,000)	32 88.9%	4 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
薬局 ルンロンファーマシー 代表取締役 藤澤 節子 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	52 61.2%	30 35.3%	3 3.5%	0 0.0%	0	
	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	-	-	-	-	-	
NPO法人 マイアイヘルプユー 鳥海房枝 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	74 84.1%	11 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	3	
公益財団法人 復康会 沼津中央病院 社会復帰部長補佐 澤野 文彦 氏 (一社) 静岡県精神保健福祉士会 会長	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	81 79.4%	19 18.6%	0 0.0%	0 0.0%	2	
“レクリエーションの良さを活かした”居場所づくり研究所 代表 田井中 正志 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	51 76.1%	16 23.9%	0 0.0%	0 0.0%	0	
認定NPO法人 日本セラピューティックケア協会 講師 柴田 郁代 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	48 77.4%	13 21.0%	0 0.0%	0 0.0%	1	
(有)でく工房 取締役会長 光野 有次 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	30 53.6%	19 33.9%	4 7.1%	0 0.0%	3	
	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	-	-	-	-	-	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容
			申込-受講				
専門技術力を身に付ける 利用者の日常支援	119	成年後見制度 市町長申立研修	300 231-202	6/25 7/2 7/5	3	三島商工会議所 あざれあ アクティビティ浜松	成年後見制度 市町長申立に係る実務研修
	120	福祉職員のための 成年後見制度理解促進研修会	600 452-435	10/11 10/16 10/28 11/6	4	静岡市民文化会館 下田市民文化会館 アクティビティ浜松 ふじさんめっせ	成年後見制度の基礎知識を学ぶ
	55	高口光子の認知症の人に寄り添う プロの介護セミナー(研修名変更)	120 123-112	6/3	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・認知症高齢者に対する介護の見方、考え方 ・認知症高齢者への対応
	56	認知症の人のためのレクリエーション	60 81-73	5/24	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	認知症の方のためのレクリエーションの知識と技術 の習得
	57	三好春樹の 『人間学に基づく認知症介護』	120 119-113	7/8	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	認知症の方の行動や心理症状を理解し、利用者へ のより良い関わり方について考える
	58	現役OT安藤祐介の 認知症の人に心地よい介護技術講座	50 107-51	9/25	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	お金や時間や人手をかけずに、現場ですぐに取り組 める認知症の方への心地よい「関わり方」「動きの手 伝い方」の工夫を学ぶ
		現役OT安藤祐介の 認知症の人に心地よい介護技術講座 【追加開催】	50 57-46	1/31	1	静岡県産業経済会館	
	59	認知症介護基礎研修(東部)	80 77-71	10/8	1	三島商工会議所	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)
		認知症介護基礎研修(西部)	80 62-61	10/9	1	浜松市福祉交流センター	
		認知症介護基礎研修(中部)	80 77-74	10/15	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
	60	認知症介護実践者研修(浜松)	80 73-70	6/5,6 6/17,20 7/3 8/23	1	浜松市福祉交流センター	認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族 のQOL向上を図る対応や技術を修得(全6日+実 習)
		認知症介護実践者研修(掛川)	80 77-77	7/9,10 7/30,31 8/16 9/24	1	掛川市生涯学習センター	
		認知症介護実践者研修(静岡)	80 80-75	6/24,25 7/18,19 8/2 9/19	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
		認知症介護実践者研修(富士)	80 79-78	7/22,23 8/6,7 8/21 9/25	1	ふじさんめっせ	
		認知症介護実践者研修(三島)	80 80-78	6/11,12 6/27,28 7/12 8/29	1	三島商工会議所	
		61	認知症介護実践リーダー研修	40 39-38	11/8,20,21 12/4,5 12/18,19 1/15,16 2/28	10	
	62	認知症対応型サービス事業 管理者研修	70 32-31	2/19 2/20	2	浜松市福祉交流センター	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)
		認知症対応型サービス事業 管理者研修	70 67-65	3/5 3/6	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	
		認知症対応型サービス事業 管理者研修	70 36-36	3/10 3/11	2	三島商工会議所	
	63	小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	35 33-32	1/27 1/28	2	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)
		小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修	35 12-12	2/6 2/7	2	浜松市福祉交流センター	
	64	認知症対応型サービス事業 開設者研修	50 12-12	10/25	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	(行政からの受託研修、募集・申込先は行政)

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井慶治氏 熱海市役所、富士市役所、菊川市役所職員	市町行政担当職員、地域包括支援センター職員、市町社協職員	無料	135 66.8%	49 24.3%	3 1.5%	0 0.0%	15	権利擁護課
居宅介護支援事業所カリタス21 主任介護支援専門員 飯塚哲男氏 静岡県精神保健福祉士協会 事務局長 山口雅弘氏 静岡県社会福祉士会 事務局長 板倉幸夫氏 ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井慶治氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方、市町行政担当職員、市町社協職員	無料	295 67.8%	79 18.2%	30 6.9%	11 2.5%	20	
湖山医療福祉グループ(医財) 百葉の会 人材開発室部長 高口 光子 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	93 86.1%	14 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	1	研修課
医療法人中村会 介護老人保健施設あさひな 認知症介護レクリエーション実践研究会 尾渡 順子 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	62 89.9%	7 10.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	92 84.4%	13 11.9%	4 3.7%	0 0.0%	0	
介護老人保健施設ケアセンターゆうゆう 認知症フロア専属 作業療法士 安藤 祐介 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	48 96.0%	2 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
			38 82.6%	6 13.0%	1 2.2%	0 0.0%	1	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	認知症介護に携わる方	テキスト代等	61 85.9%	10 14.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
			54 88.5%	7 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	
			71 95.9%	3 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	高齢者介護の実務経験が概ね2年以上の方	43,000	54 78.3%	13 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	2	
			59 76.6%	15 19.5%	1 1.3%	0 0.0%	2	
			58 77.3%	14 18.7%	0 0.0%	0 0.0%	3	
			60 81.1%	13 17.6%	0 0.0%	0 0.0%	1	
			55 80.9%	11 16.2%	2 2.9%	0 0.0%	0	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	高齢者介護の実務経験が概ね5年以上で、認知症介護実践者研修修了後1年経過している者	80,000	27 75.0%	7 19.4%	0 0.0%	0 0.0%	2	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	認知症対応型通所介護事業所(看護)小規模多機能型居宅介護事業所・認知症対応型共同生活介護事業所の管理者	4,500	27 87.1%	2 6.5%	1 3.2%	0 0.0%	1	
			51 81.0%	9 14.3%	1 1.6%	0 0.0%	2	
			31 86.1%	5 13.9%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡県認知症介護指導者の会 杉森 幸恵 氏、小野 祐 氏 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会 事務局長 山越 孝浩 氏	(看護)小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者であって認知症介護実践研修修了者	6,000	24 77.4%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	3	
			9 81.8%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡県認知症介護指導者の会 ほか	(看護)小規模多機能型居宅介護事業所・認知症対応型共同生活介護事業所の代表者	5,000	3 25.0%	5 41.7%	3 25.0%	0 0.0%	1	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容
			申込-受講				
リスク防止	65	介護記録の書き方・活かし方講座	60 60-56	8/30	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	介護職に必要な介護記録の書き方・活かし方の基礎的知識の習得
	66	高齢者施設のリスクマネジメント講座	100 100-97	5/13	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	高齢者施設・事業所の危機管理・安全管理に必要な基礎的知識・技術の習得
	67	子どもがいる現場のリスクマネジメント講座	60 28-11	3/2	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	子どもがいる現場での危機管理・安全管理に必要な知識・技術の習得
	68	(仮)福祉職員のためのヒヤリハット・アクシデントセミナー	100 87-85	12/11	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	介護施設のリスクマネジメント、介護中の事故防止を学ぶ
	69	高齢者の転倒予防講座 ～片麻痺と高次脳機能障害の理解～	70 58-55	11/11	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	高齢者の転倒予防について、必要な知識・技能の習得
	70	管理者・管理職員が知っておきたい介護現場における高齢者虐待の予防と対応	60 78-70	12/10	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	虐待防止への取り組みと発生時の対応方法等、管理者等に必要知識を習得する
	71	高口光子のチームで取り組む身体拘束廃止【新規】	中止	10/21	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	身体拘束について理解を深め、責任の所在やチームケアのあり方を学ぶ
	72	福祉サービス苦情解決研修会 (東・中・西部地区 各1回)	180 240-228	8/28 9/5 9/10	1	アクトシティ浜松 沼津商工会議所 静岡音楽館AOI	苦情対応についての講義とグループワーク
専門技術力を身に付ける 職種別	73	栄養士・調理員研修	60 50-48	1/29	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設等における「食」についての必要な知識・理論の習得
	74	看護職員研修	70 66-58	1/9	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	社会福祉施設等に勤務する看護職員に必要な知識・技術の習得
	75	ホームヘルパー全体研修会 (県ホームヘルパー連絡協議会)	253 56-44	6/11	1	あざれあ	・地域包括ケアシステムの推進 ・障害者の居宅支援事業
	117	ホームヘルパー交流研修会 (県ホームヘルパー連絡協議会)	50 24-23	11/8	1	あざれあ	自立支援に導く介護の在り方
	76	ホームヘルパー一般研修① (県ホームヘルパー連絡協議会)	50 36-36	7/26	1	あざれあ	“あなたが担当で良かった”と言ってもらえるヘルパーに ～接遇力UP研修～
		” ②	50 31-31	9/13	1	シズウエル	現役OT直伝！認知症の人と介護者に心地よい介護技術講座
		” ③	50 29-26	10/29	1	あざれあ	訪問介護のグレーゾーン対応
		” ④	50 32-29	12/11	1	あざれあ	訪問介護における緊急時の対応
		” ⑤	50 26-21	1/21	1	あざれあ	在宅高齢者の栄養について知ろう～高齢者の栄養と食支援～
	77	サービス提供責任者研修① (県ホームヘルパー連絡協議会)	50 34-34	7/12	1	レイアップ	サービス提供責任者研修 計画書の作成・アセスメント・モニタリング
		” ②	50 40-37	8/23	1	あざれあ	サービス提供責任者研修 訪問系事業所におけるリスクマネジメント
		” ③	50 20-18	9/26	1	あざれあ	サービス提供責任者研修 困難事例の対応 ケアマネとの連携
	78	肢体不自由児療育指導者講習①-1 (県肢体不自由児協会)	30 30-29	6/21	1	シズウエル	肢体不自由児の総論(入門講座)
		” ①-2	30 27-25	6/22	1	静岡医療福祉センター	訓練の基本(実技を含む)
	79	肢体不自由児療育指導者講習②-1 (県肢体不自由児協会)	30 34-32	7/19	1	シズウエル	脳性麻痺の概論
		” ②-2	30 28-24	7/20	1	静岡医療福祉センター	脳性麻痺の訓練入門(実技を含む)

講師	対象	受講料 (会費)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当 課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科 准教授 梅沢 佳裕 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	35 62.5%	18 32.1%	1 1.8%	1 1.8%	1	研修課
(株)安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	82 85.4%	13 13.5%	1 1.0%	0 0.0%	0	
東京成徳短期大学 幼児教育科 准教授 田中 浩二 氏	保育所・児童福祉施設等に勤務する方	6,000 (4,000)	5 41.7%	6 50.0%	1 8.3%	0 0.0%	0	
(株)安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	61 73.5%	18 21.7%	1 1.2%	0 0.0%	3	
静岡リハビリテーション病院 リハビリテーション部理学療法科 主任 田中 幸平 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	33 61.1%	19 35.2%	2 3.7%	0 0.0%	0	
(一社)権利擁護支援プロジェクトともす 代表理事 社会福祉士 川村 孝俊 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等の管理者等	6,000 (4,000)	47 68.1%	21 30.4%	0 0.0%	0 0.0%	1	
	介護保険施設・事業所に勤務する方	6,000 (4,000)	-	-	-	-	-	
ツクイスタッフ専任講師 山郷 政史 氏	第三者委員・苦情解決責任者・苦情受付担当者等	5,000 (3,000)	88 88.0%	10 10.0%	1 1.0%	0 0.0%	1	地域 福祉課
(有)金谷栄養研究所 嚙下食料理研究家 小野 准 氏 (有)金谷栄養研究所 言語聴覚士・社会福祉士 金谷 勇歩 氏	社会福祉施設・介護保険事業所に勤務する方(栄養士、調理員優先)	6,000 (4,000)	32 68.1%	13 27.7%	2 4.3%	0 0.0%	0	研修課
認定NPO法人 マギース東京 共同代表理事 訪問看護師 秋山 正子 氏	社会福祉施設等に勤務する看護職員	6,000 (4,000)	43 74.1%	15 25.9%	0 0.0%	0 0.0%	0	
静岡県健康福祉部長寿政策課 (特非)しずおか地域支援ネット「ゆう」 管理者 杉本 和美 氏	ヘルパー协会会员	無料	29 78.4%	7 18.9%	0 0.0%	0 0.0%	1	経営 支援課
全国ホームヘルパー協議会 副会長 鍋谷 晴子 氏	ヘルパー协会会员	5,000 (2,000)	23 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
コーチングアカデミー静岡校 校長 酒井 美保 氏	ヘルパー协会会员	5,000 (2,000)	31 86.1%	4 11.1%	1 2.8%	0 0.0%	0	
介護老人保健施設 ケアセンターゆうゆう 安藤 祐介 氏		5,000 (2,000)	27 87.1%	4 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	0	
(株)ケアファクトリー 代表取締役 能本 守康 氏		5,000 (2,000)	23 95.8%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0	
公益社団法人 静岡県看護協会 常務理事 松井 順子 氏		5,000 (2,000)	26 89.7%	3 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	0	
公益社団法人 静岡県栄養士会 監事 紅林 真佐代 氏,理事 田森 稔浩 氏		5,000 (2,000)	14 66.7%	6 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	1	
(株)ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記 氏		5,000 (2,000)	26 76.5%	8 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	
(株)福祉リスクマネジメント研究所 所長 鳥野 猛 氏	ヘルパー协会会员 (主にサービス提供責任者)	5,000 (2,000)	33 89.2%	3 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	1	
(一社)神奈川県介護支援専門員協会 副理事長 松川 竜也 氏		5,000 (2,000)	14 77.8%	4 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0	
こども病院 滝川 一晴 氏,常葉大学 姉崎 弘 氏 静岡大学 石川 慶和 氏,中央特別支援学校 前校長 渡邊 浩喜 氏	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	4,500	14 48.3%	11 37.9%	0 0.0%	0 0.0%	4	
静岡医療福祉センター 森山 明夫 氏,望月 祐介 氏,山内 一之 氏 他 こども病院 稲員 恵美 氏		4,500	13 54.2%	3 12.5%	1 4.2%	0 0.0%	7	
静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏,つばさ静岡 山倉 慎二 氏 静岡てんかん神経医療センター 重松 秀夫 氏,井出商会 井出 容敬 氏	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	4,500	25 78.1%	2 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	5	
静岡医療福祉センター 橋本 尚幸 氏,山内 一之 氏 他		4,500	20 83.3%	1 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	3	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容	
			申込-受講					
専門技術力を身に付ける	80	肢体不自由児療育指導者講習③-1 (県肢体不自由児協会)	30 38-32	8/23	1	シズウエル	脳性麻痺の各論	
		" ③-2	30 30-25	8/24	1	静岡医療福祉センター	脳性麻痺の訓練(実技を含む)	
	81	肢体不自由児療育指導者講習④-1 (県肢体不自由児協会)	30 29-24	9/27	1	シズウエル	成人脳性麻痺	
		" ④-2	30 30-24	9/28	1	静岡医療福祉センター	成人脳性麻痺者のリハビリテーション	
	82	コミュニティワーク研修会	50 32-32	12/4	1	岡部支所分館集会室	「住民主体」の根底となる、住民間の合意形成や地域課題を明確にすること等、コミュニティワークについての理解を深める	
	83	ボランティアコーディネーター養成研修	50 27-26	1/22	1	レイアップ御幸町ビル 5-D (静岡市)	ボランティアコーディネーターとして必要な知識と技術の習得を図る	
	84	生活支援コーディネーター養成研修	50 61-61	7/18,19 8/26,27	4	札の辻クロスホール ブラサヴェルデ	地域支援事業における生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターに必要な知識と技術の習得を図る	
	85	市町社協 監事研修	50 35-35	4/17	1	静岡市	監事の役割と必要な知識について	
	86	市町社協 新任事務局長研修	10 8-8	5/16	1	静岡市産学交流センター	社協組織の特性、基本理念、法的な位置付け(設立経過)等	
	87	社協災害対応研修会	50 27-25	11/15	1	札の辻クロスホール	社協の災害対応力向上に向けた講義等	
	88	地域福祉コーディネーター<CSW> 養成研修	30 30-29	7/12,13 2/7,8	4	静岡市民文化会館 シズウエル	具体的な事例を通して、コミュニティソーシャルワーク技法を講義と演習形式により習得する	
	89	日常生活自立支援事業 新任専門員研修会	30 23-23	5/21	1	シズウエル	専門員としての心構え、基礎的知識の習得	
	90	日常生活自立支援事業 専門員研修会	20 33-32	7/29	1	静岡労政会館	専門員としての知識、相談援助技法の向上を図る	
	91	日常生活自立支援事業 新任生活支援員研修会	60 61-59	8/1 2/6	2	シズウエル	日常生活自立支援事業の業務について	
	92	日常生活自立支援事業 現任生活支援員研修会	250 145-141	12/10 12/11	2	県内 2か所	日常生活自立支援事業における相談援助技法について	
	121	日常生活自立支援事業 関係機関合同研修	中止	11/7 11/20	2	シズウエル ブラサヴェルデ	日常生活自立支援事業と関係機関との連携について	
	93	生活福祉資金新任担当者研修会	50 33-33	6/12	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	・生活福祉資金貸付制度の概要 ・生活福祉資金貸付制度と生活困窮者自立支援制度の連携～牧之原市社協の実践事例に学ぶ～	
	94	生活福祉資金担当者研修会	50 26-13	3/6	1	静岡県産業経済会館(静岡市)	・生活福祉資金貸付事業における債権管理と借受人支援 ・分散会「生活福祉資金借受者に対する相談支援等の実情と課題について」	
専門技術力を身に付ける			5,939 4,999-4,596					
人間力を高める	倫理	95	コンプライアンス講座	60 44-42	5/8	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	福祉サービス事業者が最低限備えておくべき、コンプライアンスと職業倫理の基礎的知識の習得
		96	生活の場で出会う 高齢者の“生と性”の理解【新規】	70 34-31	6/10	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	人が豊かに生きていく上で欠かすことのできない「性」について理解を深め、福祉の現場で直面する問題への適切な向き合い方を考える
		97	権利擁護・成年後見セミナー(基礎編)	80 57-56	6/19	1	静岡県総合社会福祉会館 (シズウエル)	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する職員として必要な権利擁護・成年後見の基礎的知識の習得

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
こども病院 加藤 光剛 氏, つばさ静岡 浅野 一恵 氏 静岡医療福祉センター 伊井 玄 氏, 橋本 潤子 氏	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	4,500	22 68.8%	6 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	4	経営支援課
静岡医療福祉センター 山内 一之 氏 他		4,500	21 84.0%	2 8.0%	1 4.0%	0 0.0%	1	
静岡医療福祉センター 望月 達夫 氏, 森山 明夫 氏, 橋本 尚幸 氏 静岡てんかん神経医療センター 山崎 悦子 氏	肢体不自由児の療育に携わる特別支援学校・社会福祉施設職員等	4,500	19 79.2%	3 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	2	
静岡医療福祉センター 橋本 尚幸 氏, 山内 一之 氏 他		4,500	20 90.9%	2 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0	
駒澤大学 文学部社会学科社会福祉学専攻 教授 川上 富雄 氏	市町村協職員, 市町行政職員, 生活支援コーディネーター	無料	21 65.6%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	8	地域福祉課
NPO法人ボランティアコーディネーター協会理事 青山 織衣氏	地域においてボランティアコーディネートに関わる方等	無料	20 76.9%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	3	
(一社)コミュニティーネットハピネス 代表理事 土屋幸巳 氏 日本ふぁしりテーション協会 フェロー 鈴木まり子氏 さわやか静岡インストラクター	第1層及び第2層を活動対象とする生活支援コーディネーターとその候補者	無料	-	-	-	-	-	
杉山明喜雄公認会計士事務所 杉山 明喜雄 氏	市町村協監事	無料	-	-	-	-	-	
静岡県社会福祉協議会職員	市町村協新任事務局長	無料	6 75.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	
サイボウズ株式会社開発本部デザイン&リサーチ	市町村協職員	無料	16 69.6%	7 30.4%	0 0.0%	0 0.0%	0	
日本社会事業大学 准教授 菱沼 幹男 氏 (日本地域福祉研究所 理事)	地域福祉関係職員、地域包括支援センター関係職員	15,000	20 69.0%	7 24.1%	1 3.4%	0 0.0%	1	
県社協 権利擁護課職員	市町村協専門員	無料	14 60.9%	8 34.8%	0 0.0%	0 0.0%	1	権利擁護課
東京都ボランティア市民活動センター 所長 山崎 美貴子 氏	市町村協専門員	無料	29 90.6%	3 9.4%	0 0.0%	0 0.0%	0	
県社協職員及びび森町社協職員 県社協職員及び掛川市社協職員	市町村協新任生活支援員	無料	33 55.9%	22 37.3%	3 5.1%	0 0.0%	1	
県社協 権利擁護課職員 ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏	市町村協現任生活支援員	無料	98 69.5%	38 27.0%	1 0.7%	0 0.0%	4	
静岡県立富士見学園 施設長 鶴田安弘 氏 静岡市葵区服織地域包括支援センター 社会福祉士 杉山芳野 氏 静岡県立こころの医療センター 精神保健福祉士 中村倫也 氏	市町村協専門員、社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	無料	-	-	-	-	-	
県社協職員 牧之原市社会福祉協議会 主査 宮脇 拓也氏	市町村協職員	無料	20 60.6%	10 30.3%	2 6.1%	0 0.0%	1	生活支援課
あまね法律事務所弁護士 遠藤直也氏 分散会事例提起(県社協・松田部長代理)	市町村協職員	無料	6 46.2%	3 23.1%	1 7.7%	0 0.0%	3	
			3,247 75.8%	826 19.3%	77 1.8%	12 0.3%	122	
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	33 80.5%	8 19.5%	0 0.0%	0 0.0%	0	研修課
田園調布学園大学 名誉教授 荒木 乳根子 氏	老人福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	24 80.0%	5 16.7%	1 3.3%	0 0.0%	0	
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	39 72.2%	15 27.8%	0 0.0%	0 0.0%	0	

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容	
			申込-受講					
人間力を高める	倫理	98	権利擁護・成年後見セミナー(実務編)	60 50-43	7/23	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	認知症高齢者や知的障がい者等を支援する職員として必要な権利擁護・成年後見の実践的知識の習得
	対人関係	99	接遇・マナー・コミュニケーション講座(中部)	60 49-46	5/9	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	接遇の心理学、ビジネスマナー、利用者・家族・スタッフ同士の連携を取るコミュニケーション、自分自身のこころのケアについて学ぶ
			接遇・マナー・コミュニケーション講座(西部)	60 40-40	5/22	1	三島商工会議所	
			接遇・マナー・コミュニケーション講座(東部)	60 48-46	5/17	1	浜松市福祉交流センター	
		100	指導者のための接遇マナー講座	70 76-67	6/6	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	接遇マナーの再確認、指導者能力と部下指導のポイントを学ぶ
		101	アングーマネジメントを学ぶ講座	60 69-64	5/12	1	あざれあ	介護の現場等で怒りの感情を上手にコントロールしながら相手と接するためのスキルを学ぶ
		102	スーパービジョン講座	60 24-26	2/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	福祉専門職を養成するためのスーパービジョンを学ぶ
		103	入居者家族とのより良い関係づくり講座	60 39-35	12/16	1	静岡県産業経済会館	入居者家族が抱える想いを理解し、より良い関係づくりのためのポイントやアプローチ方法を学ぶ
		104	共感を得る「ことば」講座	60 126-59	11/29	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	DJボリスも学んだスピーチロックとは！？「相手を制限する言葉」から「相手を受け入れる言葉」を旨とし、「言葉選び」の重要性を考える
		リフレッシュ	105	福祉職場のストレスマネジメント講座	60 81-79	10/3	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)
		106	リフレッシュ講座	60 36-34	12/17	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	「音楽療法」をメインにしたご利用者にも活用できるリフレッシュ方法の習得
人間力を高める			880 773-668					
地域福祉を支える力を身につける	107	法定地区民児協会長研修会(県民生委員児童委員協議会)	170 148-148	9/6,7	2	ホテルウェルシーズン浜名湖	法定地区会長に求められる役割	
	108	主任児童委員研修会(県民生委員児童委員協議会)	各50~60 40-40 45-45	1/21 1/28	2	掛川グランドホテル 沼津商工会議所	民生児童委員と主任児童委員の連携	
	109	個人情報保護と相談技法に関する研修会(県民生委員児童委員協議会)	各50~60 76-76 40-40 73-73	7/25 7/26 7/30	3	浜松市福祉交流センター グランシップ ブラサヴェルデ	民生委員・児童委員に求められる個人情報保護と相談技法について	
	110	地域福祉教育推進ワークショップ	50~20 45-45 13-13	5/21 6/13	2	BiViキャン 講義室・セミナールーム 長泉町いずみの郷 集会室	模擬授業や実践事例から福祉教育の実践方法を学ぶ	
	111	福祉の職場体験	- 384-369	4~2月	957	県内	福祉の施設体験	
	112	福祉の就職支援セミナー	100 ①64-①64 ② -②23	10/18	1	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)	・福祉職の大切さと魅力、就職活動の心得について ・求職登録相談コーナー ①映画上映「ケアニン~あなたでよかった」 ②VR認知症プログラム体験	
	113	介護のシゴト復職応援セミナー	720 557-557	5/24~ 3/14	30	静岡県総合社会福祉会館(シズウエル)など	・介護に関する基本的知識や技術の再確認並びに最新の知識及び技術の習得 ・介護現場の現状 など	
	114	保育士さん就職応援セミナー【中部1】	100 109-109	6/23	1	グランシップ	①紙芝居っておもしろい！ ②不安をワクワクに変える自分に合った園選びのヒント	
	保育士さん就職応援セミナー【中部2】	50 60-60	1/18	1	グランシップ	園見学の際の見方~それぞれのニーズによって変わるポイント~		
	保育士さん就職応援セミナー【西部】	20 22-22	1/25	1	磐田市総合健康福祉会館(1プラザ)	保育を楽しむために		

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当課	
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答		
ふるい後見事務所 認定社会福祉士 古井 慶治 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	5,000 (3,000)	32 80.0%	8 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0	研修課	
コミュニケーションハウス 代表 坂倉 裕子 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	32 71.1%	11 24.4%	2 4.4%	0 0.0%	0		
		6,000 (4,000)	33 82.5%	6 15.0%	1 2.5%	0 0.0%	0		
		6,000 (4,000)	36 81.8%	8 18.2%	0 0.0%	0 0.0%	0		
(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴巳 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	40 61.5%	25 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	0		地域福祉課
横浜市立大学 医学部看護学科 講師 田辺 有理子 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する中堅職員以上の方	6,000 (4,000)	52 82.5%	10 15.9%	1 1.6%	0 0.0%	0		
立命館大学 産業社会学部 教授 岡田 まり 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	20 76.9%	6 23.1%	0 0.0%	0 0.0%	0		
大妻女子大学 人間関係学部 人間福祉学科 准教授 井上 修一 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	23 65.7%	11 31.4%	1 2.9%	0 0.0%	0		
(株)はあもにい 代表取締役 大野 晴巳 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	33 55.9%	18 30.5%	2 3.4%	0 0.0%	6		
(株)ヒューマンキャリアダイナミクス 産業カウンセラー 1級キャリア・コンサルティング技能士 立川 ひとみ 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	64 81.0%	12 15.2%	1 1.3%	0 0.0%	2		
国際音楽療法専門学院学部長 公立小学校特別支援学級講師 吉村 奈保子 氏 国際音楽療法専門学院教務 日本音楽療法学会認定音楽療法士 渡邊 えりか 氏	社会福祉施設・介護保険事業所等に勤務する方	6,000 (4,000)	29 85.3%	5 14.7%	0 0.0%	0 0.0%	0		
			490 74.8%	148 22.6%	9 1.4%	0 0.0%	8		
駿府学園法務教官 辻 和雄 氏 ころ元気研究所 所長 鎌田 敏 氏	県民児協会員(法定地区民児協会会長)	無料	94 63.5%	26 17.6%	3 2.0%	0 0.0%	25	地域福祉課	
KT福祉研究所代表 松藤 和生 氏	県民児協会員(主任児童委員)	無料	61 71.8%	9 10.6%	0 0.0%	1 1.2%	14		
駒澤大学 教授 川上 富雄 氏	県民児協会員	無料	121 64.0%	57 30.2%	2 1.1%	0 0.0%	9		
静岡福祉大学 准教授 檜木 博之 氏 他 社会福祉法人和松会 常務理事 板倉 幸夫 氏 他	学校教諭、教育委員会職員、地区社協役員・関係者、社会福祉施設職員、社協職員	無料	30 51.7%	19 32.8%	0 0.0%	0 0.0%	9		
	福祉職に関心のある方、福祉職場に就労を希望する方	無料	398 97.8%	2 0.5%	6 1.5%	0 0.0%	1	人材課	
	福祉職場に就労を希望する方、関心のある方	無料	49 76.6%	9 14.1%	0 0.0%	0 0.0%	6		
医療法人中村会 老健あさひな 認知症介護レクリエーション実践研究会 尾渡 順子 氏 ほか	介護施設等の離職者で介護職に復帰を希望する方	無料	402 72.2%	118 21.2%	8 1.4%	2 0.4%	27		
①紙芝居文化推進協議会 杉本 純子 氏 ②スマイリーアイ代表 上野 里江 氏	保育所等への就業を希望している方	無料	50 69.4%	15 20.8%	5 6.9%	0 0.0%	2		
NPO法人シンフォニア理事長 はあもにい保育園 園長 山下 真由美 氏	保育所等への就業を希望している方	無料	36 78.3%	9 19.6%	1 2.2%	0 0.0%	0		
学校法人菊地学園 認定こども園しらこぼと幼稚園 園長 江川 博 氏	保育所等への就業を希望している方	無料	16 76.2%	3 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	2		

分野	番号	研修名	定員	実施日	日数	会場	内容
			申込-受講				
地域福祉を支える力を身につける	114	保育士さん就職応援セミナー【東部】	30 16-16	1/26	1	プラサヴェルデ	気になる子へのかかわり方
	118	フォローアップセミナー	— 80-74	11/22	1	レイアップ御幸町ビル	・仕事のやりがいや魅力の再確認 ・事業所を超えた仲間づくり
	115	静岡DCAT登録員養成研修	50 44-42	9/23	2	1日目: 静岡県労政会館 2日目: 静岡県立短期大学	静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)として活動するための基礎知識を学ぶ
	116	静岡DCAT登録員スキルアップ研修【新規】	50 51-44	2/17	1	あざれあ	静岡県災害派遣福祉チーム(静岡DCAT)として活動するために必要な知識やスキルを学ぶ
地域福祉を支える力を身につける			1,240 1,420-1,397				
合計			12,651 11,794-10,968				

講師	対象	受講料 (会員)	満足度(上段:件数(人)、下段:率(%))					担当課
			満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	
クラ・ゼミ保育園 主任保育士 佐相 美季 氏	保育所等への就業を希望している方	無料	9 69.2%	4 30.8%	0 0.0%	0 0.0%	0	人材課
合同会社泉恵造研修企画工房 代表取締役 泉恵造 氏	合同入職式に出席した方	無料	52 70.3%	21 28.4%	1 1.4%	0 0.0%	0	
静岡県立大学短期大学部 社会福祉学科 准教授 鈴木 俊文 氏 他	静岡DCAT登録員支援協力申出書を提出している法人・施設の所属職員	無料	21 48.8%	16 37.2%	0 0.0%	0 0.0%	6	経営支援課
静岡DCAT登録員 静岡県健康増進課 川田敦子氏 かながわJRAT事務局代表 下田栄次氏	静岡DCAT登録員	無料	31 83.8%	5 13.5%	1 2.7%	0 0.0%	0	
			1,339 75.4%	308 17.3%	26 1.5%	3 0.2%	101	
			6,917 73.9%	1,961 20.9%	177 1.9%	21 0.2%	287	

社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

〒420-8670

静岡市葵区駿府町 1-70

TEL 054-254-5248 FAX 054-251-7508

令和2年6月